

## Ⅱ 調査結果（身体・知的・精神障害者）

---



# 1 調査の回答者について

## 1-1 回答ができない理由

回答ができない理由については、身体障害者では「施設入所中」が56.3%、知的障害者では「施設入所中」が58.6%、精神障害者では「入院中」が62.8%となっています。

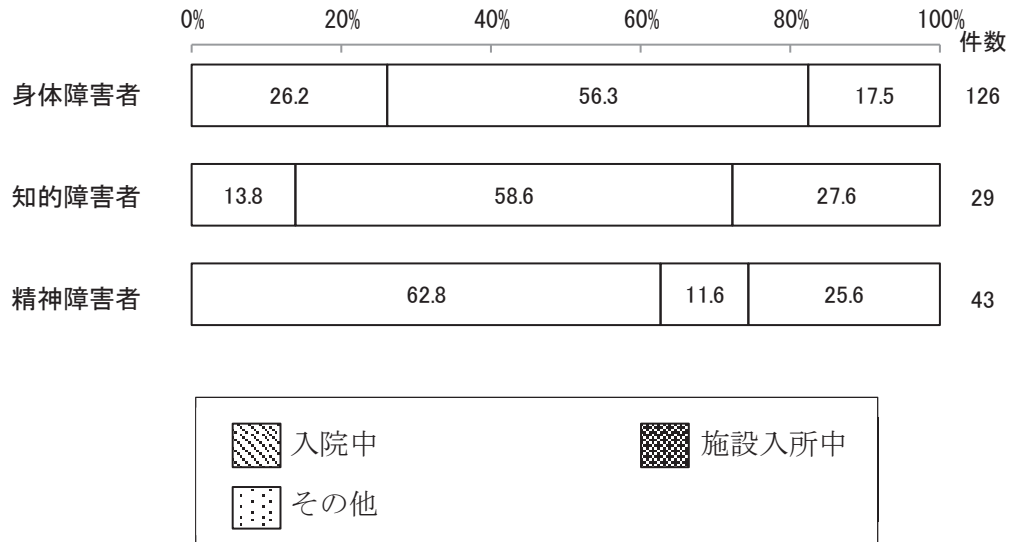


図 1-1 回答ができない理由

## 1-2 記入者

問1 この調査に答えていただく方はどなたですか。(1つだけ)

調査の回答者については、身体障害者では「本人」が79.4%、精神障害者では「本人」が76.9%となっています。知的障害者では「父母」が45.7%で最も高く、次いで「本人」が38.5%となっています。

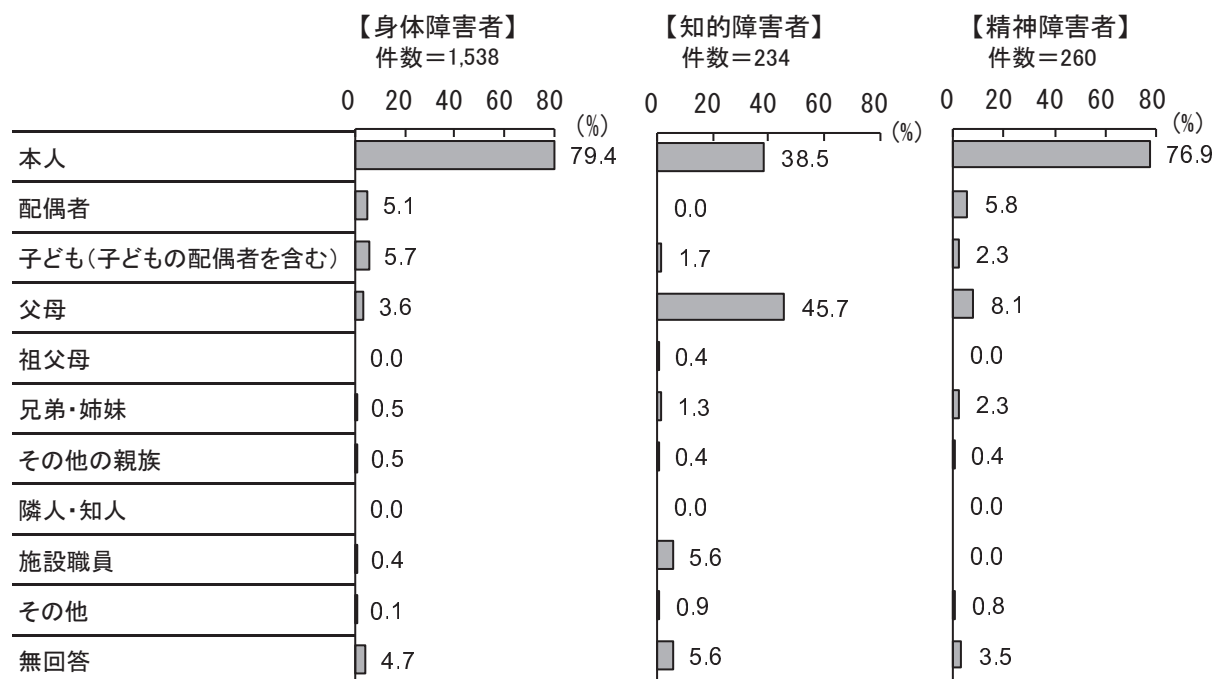


図 1-2 記入者



年齢別でみると、身体障害者では「父母」が18歳未満で80.0%と最も高くなっています。精神障害者では「本人」が40～64歳で85.3%と高くなっています。

表 1-2 記入者(年齢別・障害種別)

	件数	本人	配偶者	子ども(子どもを 含む)	父母	祖父母	兄弟・姉妹	その他の親族	隣人・知人	施設職員	その他	無回答	
(件、%)													
身体障害者	1,538	79.4	5.1	5.7	3.6	-	0.5	0.5	-	0.4	0.1	4.7	
年齢別	18歳未満	30	6.7	3.3	6.7	80.0	-	-	-	-	-	3.3	
	18～39歳	45	66.7	2.2	-	31.1	-	-	-	-	-	-	
	40～64歳	299	89.0	2.7	-	5.4	-	0.7	-	1.3	-	1.0	
	65～74歳	459	88.5	6.3	2.4	-	-	0.9	0.2	-	-	1.7	
	75歳以上	653	78.6	6.1	11.3	0.3	-	0.2	0.9	-	0.3	0.3	2.0
障害種別	視覚障害	109	71.6	7.3	8.3	5.5	-	0.9	0.9	-	-	0.9	4.6
	聴覚・平衡機能 障害	100	67.0	2.0	11.0	8.0	-	3.0	1.0	-	-	-	8.0
	音声・言語・ そしゃく障害	61	49.2	18.0	11.5	18.0	-	-	1.6	-	-	-	1.6
	内部障害	474	84.8	3.4	5.5	2.3	-	0.2	0.2	-	-	-	3.6
	肢体不自由	748	77.4	6.4	5.7	4.9	-	0.3	0.3	-	0.8	0.1	4.0
知的障害者	234	38.5	-	1.7	45.7	0.4	1.3	0.4	-	5.6	0.9	5.6	
年齢別	18歳未満	55	5.5	-	5.5	85.5	-	-	-	-	-	-	3.6
	18～39歳	80	53.8	-	1.3	42.5	-	-	-	1.3	-	1.3	
	40～64歳	76	48.7	-	-	30.3	1.3	2.6	-	13.2	1.3	2.6	
	65歳以上	13	46.2	-	-	15.4	-	7.7	7.7	15.4	7.7	-	
精神障害者	260	76.9	5.8	2.3	8.1	-	2.3	0.4	-	-	0.8	3.5	
年齢別	18歳未満	12	58.3	-	-	41.7	-	-	-	-	-	-	
	18～39歳	55	87.3	1.8	-	9.1	-	-	-	-	-	1.8	
	40～64歳	143	85.3	4.9	0.7	7.0	-	1.4	0.7	-	-	-	
	65歳以上	40	50.0	17.5	12.5	-	-	10.0	-	-	-	5.0	5.0

## 2 ご自身（障害のある方）のことについて

### 2-1 性別

問2 あなたの性別はどちらですか。（いずれかに○）

対象者の性別については、知的障害者で男性（63.2%）が女性（32.5%）より割合が高くなっています。

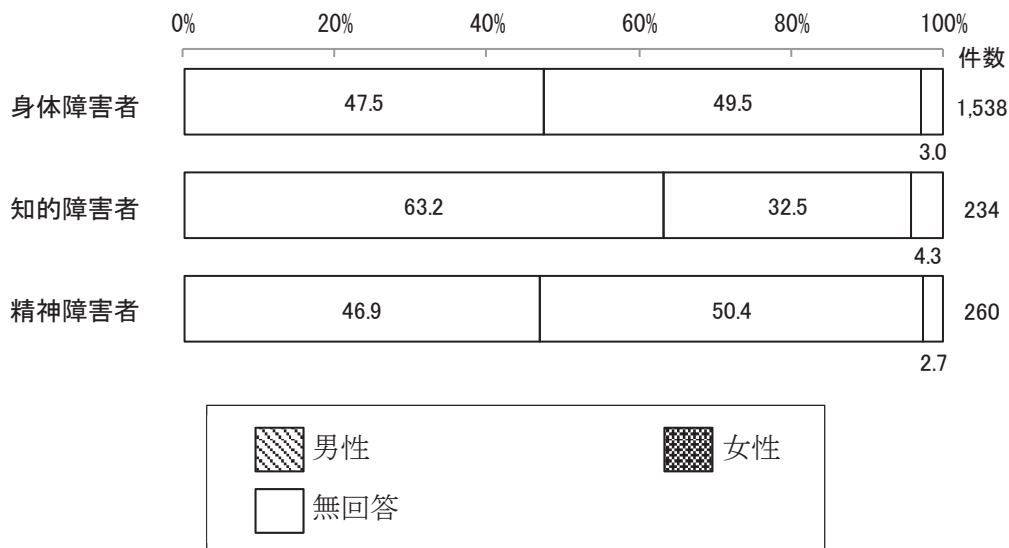


図 2-1 性別

## 2-2 障害者（児）の年齢

問3 あなたの年齢はおいくつですか。（平成28年9月1日現在）

### 【身体障害者（児）の年齢】

身体障害者（児）の年齢については、「75歳以上」は女性（46.0%）が男性（41.2%）より4.8ポイント高くなっています。

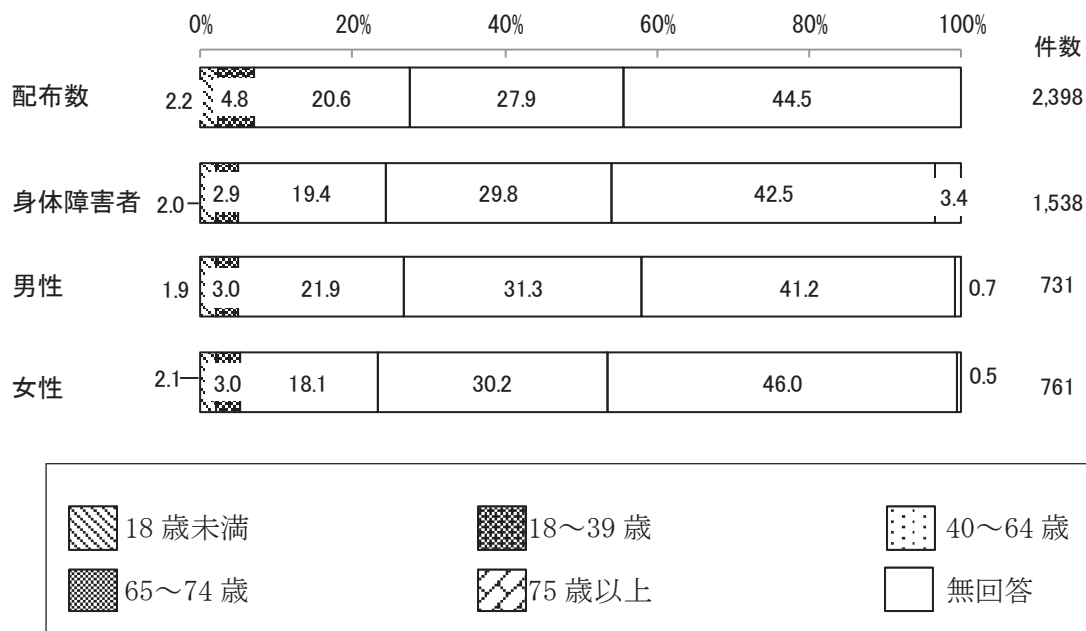


図 2-2-1 身体障害者（児）の年齢

### 【知的障害者（児）の年齢】

知的障害者（児）の年齢については、「65～74歳」は女性（9.2%）が男性（1.4%）より7.8ポイント高くなっています。

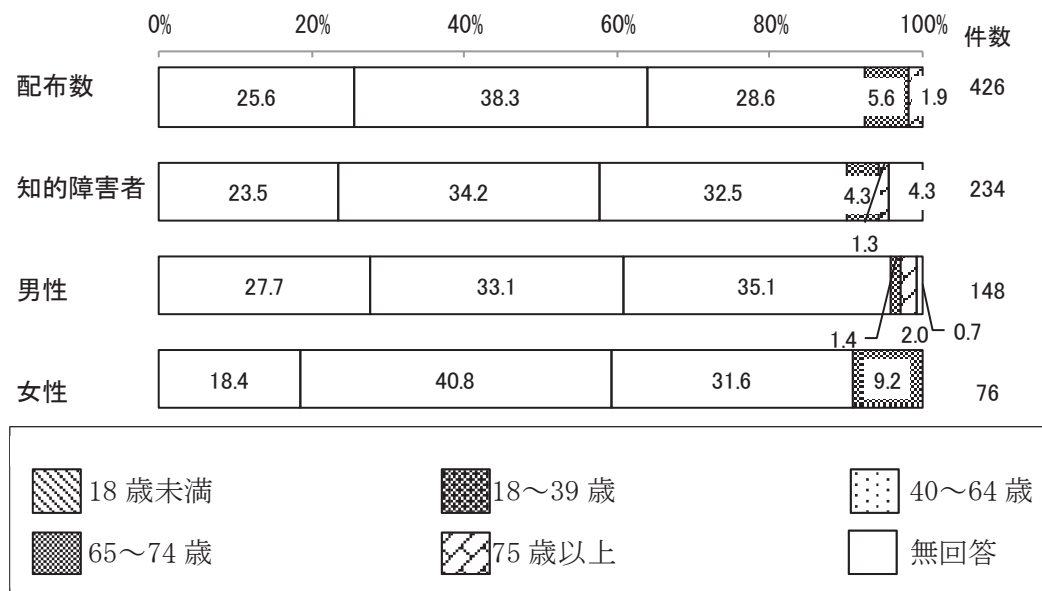


図 2-2-2 知的障害者(児)の年齢

### 【精神障害者（児）の年齢】

精神障害者（児）の年齢については、「18歳未満」は男性（6.6%）が女性（3.1%）より3.5ポイント高くなっています。

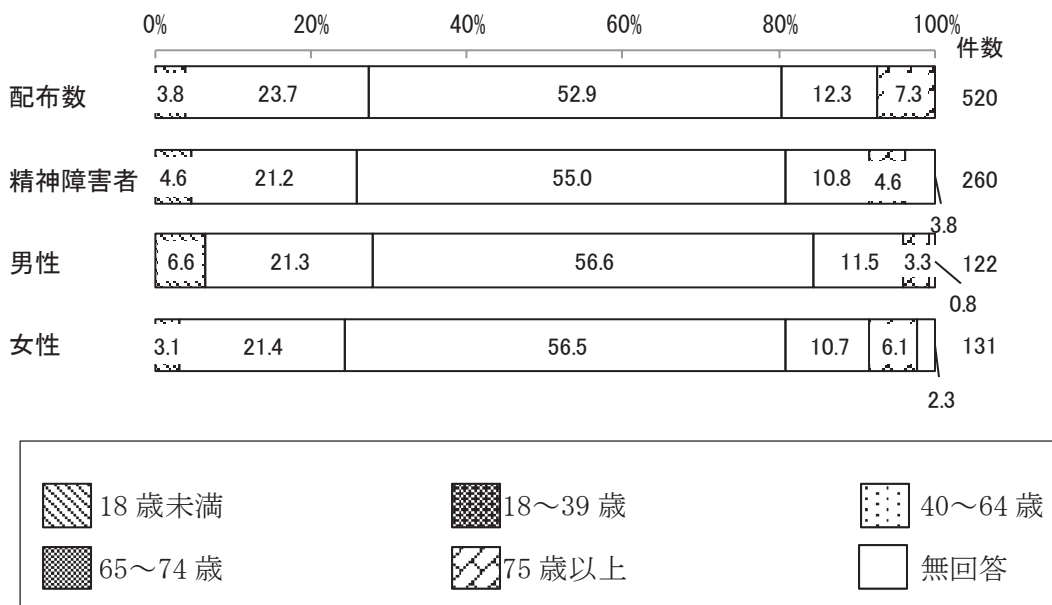


図 2-2-3 精神障害者(児)の年齢

## 2-3 居住地区

問4 あなたの住んでいる地区をお答えください。(1つだけ)

居住地区については、身体障害者では「犬山地区」が41.4%で最も高く、次いで「羽黒地区」が20.1%、「城東地区」が16.8%などとなっています。

知的障害者では「犬山地区」が47.0%で最も高く、次いで「羽黒地区」が16.7%、「楽田地区」が12.8%などとなっています。

精神障害者では「犬山地区」が50.0%で最も高く、次いで「羽黒地区」が16.5%、「城東地区」が13.8%などとなっています。

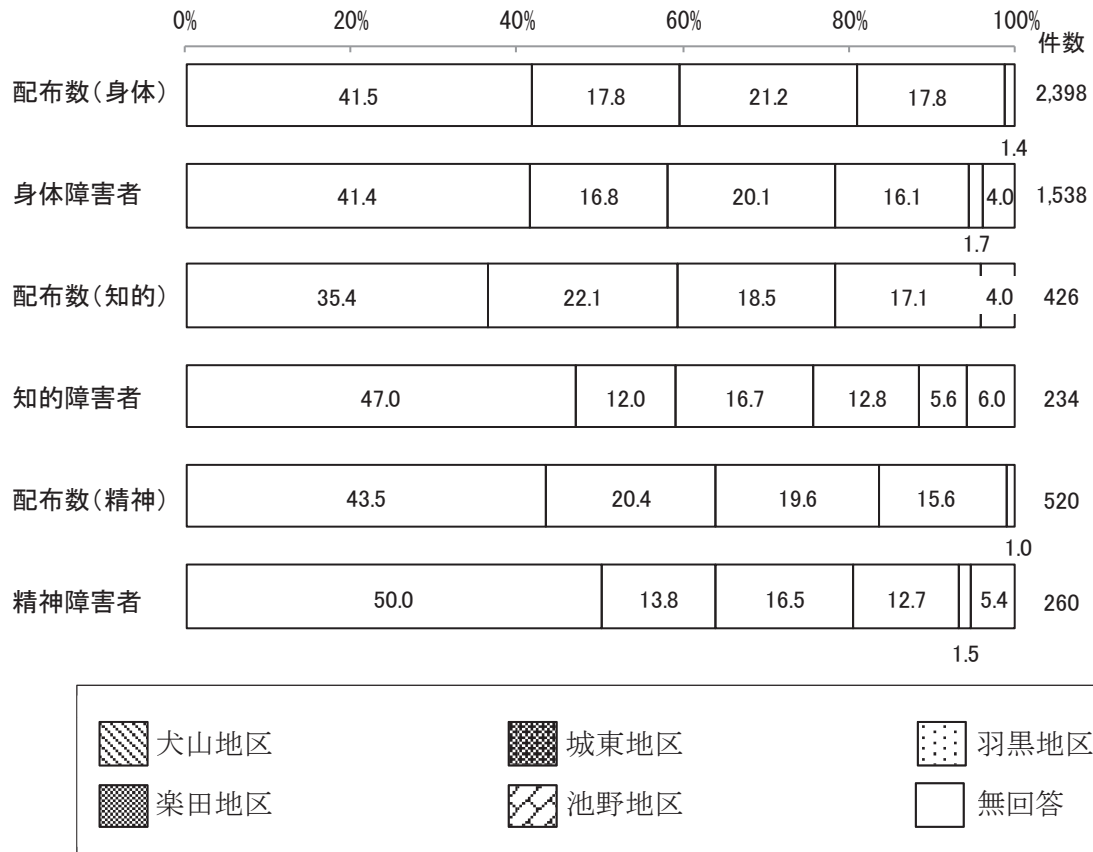


図 2-3 居住地区

## 2-4 居住形態

問5 あなたは今どなたと暮らしていますか。

居住形態については、身体障害者では「家族と暮らしている」が81.3%で最も高く、次いで「一人で暮らしている」が10.8%などとなっています。

知的障害者では「家族と暮らしている」が77.8%で最も高く、次いで「施設などに入所している」が13.7%などとなっています。

精神障害者では「家族と暮らしている」が70.0%で最も高く、次いで「一人で暮らしている」が15.4%などとなっています。

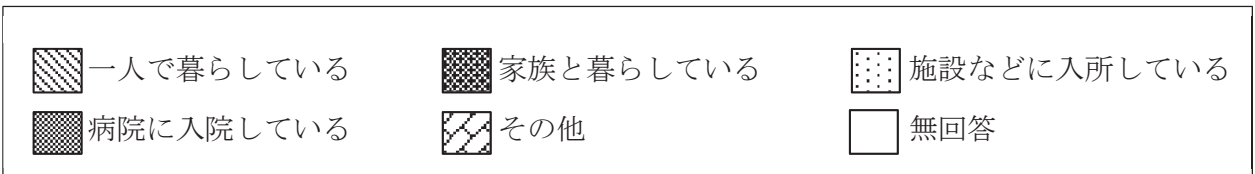
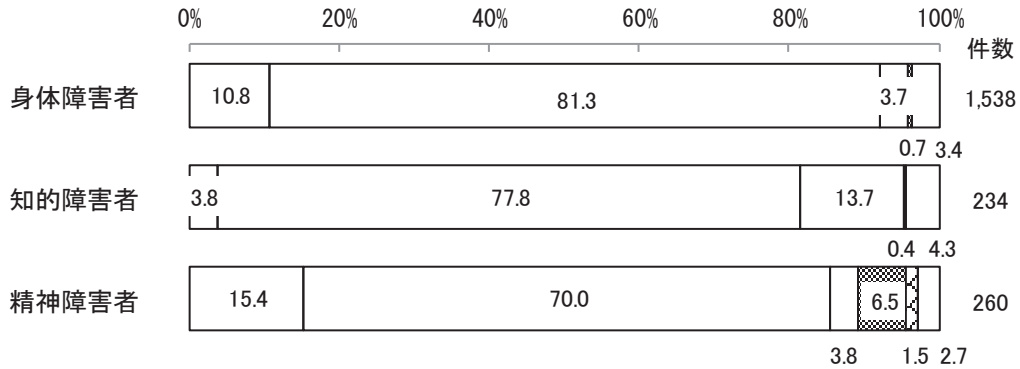


図 2-4-1 居住形態

年齢別・障害種別でみると、知的障害者では、「施設などに入所している」は40歳以上で高くなっています。

精神障害者では、「一人で暮らしている」は40歳以上で高くなっています。

表 2-4-1 居住形態(年齢別・障害種別)

		件数	一人で暮らしている	家族と暮らしている	施設などに入所している	病院に入院している	その他	無回答
(件、%)								
身体障害者		1,538	10.8	81.3	3.7	0.7	-	3.4
年齢別	18歳未満	30	-	100.0	-	-	-	-
	18～39歳	45	4.4	88.9	6.7	-	-	-
	40～64歳	299	12.4	81.6	5.0	0.3	-	0.7
	65～74歳	459	9.6	88.2	1.5	0.2	-	0.4
	75歳以上	653	12.6	80.2	4.9	1.4	-	0.9
障害種別	視覚障害	109	11.9	80.7	3.7	-	-	3.7
	聴覚・平衡機能障害	100	16.0	75.0	5.0	2.0	-	2.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	6.6	78.7	6.6	4.9	-	3.3
	内部障害	474	9.5	85.0	1.5	0.8	-	3.2
	肢体不自由	748	9.0	82.9	4.8	0.5	-	2.8
知的障害者		234	3.8	77.8	13.7	0.4	-	4.3
年齢別	18歳未満	55	-	98.2	1.8	-	-	-
	18～39歳	80	3.8	90.0	6.3	-	-	-
	40～64歳	76	5.3	67.1	26.3	1.3	-	-
	65歳以上	13	15.4	30.8	46.2	-	-	7.7
精神障害者		260	15.4	70.0	3.8	6.5	1.5	2.7
年齢別	39歳以下	67	1.5	89.6	4.5	1.5	3.0	-
	40～64歳	143	21.0	67.8	2.8	6.3	1.4	0.7
	65歳以上	40	20.0	55.0	7.5	17.5	-	-

## 【同居者（家族）】

同居者（家族）については、身体障害者では「配偶者」が68.4%で最も高く、次いで「子ども」が45.9%、「父母」が12.3%などとなっています。

知的障害者では、父母」が84.6%で最も高く、次いで「兄弟・姉妹」が56.0%、「祖父母」が14.3%などとなっています。

精神障害者では「父母」が53.3%で最も高く、次いで「配偶者」が39.6%、「子ども」が27.5%などとなっています。

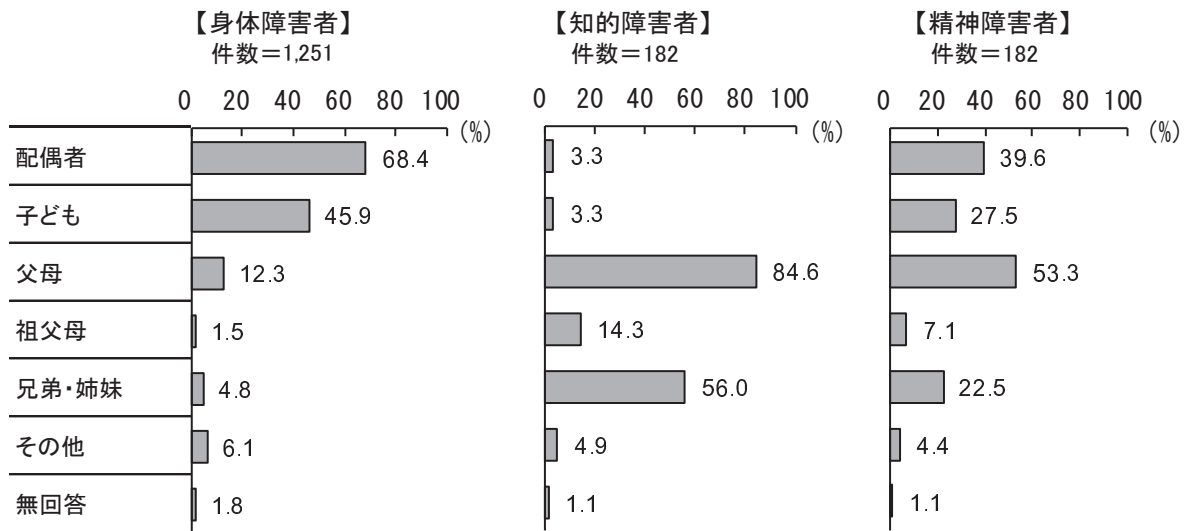


図 2-4-2 同居者(家族)



年齢別・障害種別でみると、身体障害者では、「父母」は音声・言語・そしゃく障害で高くなっています。

精神障害者では、「兄弟・姉妹」は39歳以下で高くなっています。

表 2-4-2 同居者(年齢別・障害種別)

		件数	配偶者	子ども	父母	祖父母	兄弟・姉妹	その他	無回答
(件、%)									
身体障害者		1,251	68.4	45.9	12.3	1.5	4.8	6.1	1.8
年齢別	18歳未満	30	3.3	-	93.3	20.0	60.0	-	-
	18~39歳	40	27.5	27.5	72.5	22.5	35.0	2.5	-
	40~64歳	244	65.6	50.8	33.2	0.8	7.8	4.9	0.8
	65~74歳	405	83.0	41.7	3.5	0.2	1.5	5.7	1.2
	75歳以上	524	65.5	50.8	0.2	0.2	0.4	7.6	2.9
障害種別	視覚障害	88	59.1	39.8	12.5	2.3	5.7	6.8	1.1
	聴覚・平衡機能障害	75	53.3	44.0	21.3	1.3	14.7	9.3	1.3
	音声・言語・そしゃく障害	48	62.5	33.3	25.0	6.3	8.3	2.1	-
	内部障害	403	70.2	49.4	11.4	1.5	3.7	5.0	1.7
	肢体不自由	620	71.5	46.1	13.1	1.6	5.2	6.3	1.0
知的障害者		182	3.3	3.3	84.6	14.3	56.0	4.9	1.1
年齢別	18歳未満	54	-	1.9	94.4	22.2	74.1	5.6	-
	18~39歳	72	2.8	2.8	87.5	19.4	61.1	2.8	-
	40~64歳	51	5.9	3.9	78.4	-	27.5	7.8	3.9
	65歳以上	4	25.0	25.0	-	-	75.0	-	-
精神障害者		182	39.6	27.5	53.3	7.1	22.5	4.4	1.1
年齢別	39歳以下	60	16.7	8.3	76.7	20.0	40.0	1.7	3.3
	40~64歳	97	47.4	33.0	49.5	1.0	15.5	5.2	-
	65歳以上	22	72.7	59.1	-	-	4.5	9.1	-

## 【入所施設】

暮らしているところについては、身体障害者では「入所施設で暮らしている」（73.7%）で高くなっています。知的障害者と精神障害者では「グループホームで暮らしている」が高くなっています。

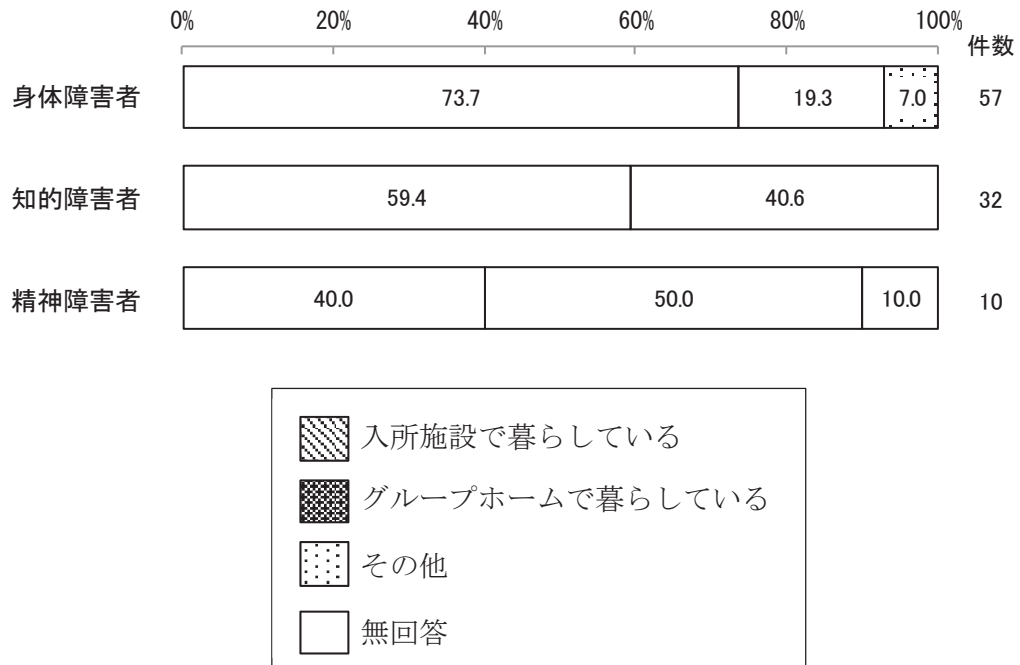


図 2-4-3 入所施設

表 2-4-2 入所施設(年齢別・障害種別)

		件数	入所施設で暮らしている	グループホームで暮らしている	その他	無回答
(件、%)						
身体障害者		57	73.7	19.3	7.0	-
年齢別	18歳未満	-	-	-	-	-
	18～39歳	3	66.7	33.3	-	-
	40～64歳	15	73.3	26.7	-	-
	65～74歳	7	71.4	28.6	-	-
	75歳以上	32	75.0	12.5	12.5	-
障害種別	視覚障害	4	25.0	75.0	-	-
	聴覚・平衡機能障害	5	100.0	-	-	-
	音声・言語・そしゃく障害	4	75.0	25.0	-	-
	内部障害	7	71.4	-	28.6	-
	肢体不自由	36	77.8	19.4	2.8	-
知的障害者		32	59.4	40.6	-	-
年齢別	18歳未満	1	100.0	-	-	-
	18～39歳	5	60.0	40.0	-	-
	40～64歳	20	60.0	40.0	-	-
	65歳以上	6	50.0	50.0	-	-
精神障害者		10	40.0	50.0	-	10.0
年齢別	39歳以下	3	66.7	-	-	33.3
	40～64歳	4	-	100.0	-	-
	65歳以上	3	66.7	33.3	-	-

## 2-5 障害手帳の種類

問6 あなたは次の障害に関わる手帳を所持していますか。(すべて)  
また、それぞれの手帳について、その判定・等級もお答えください。

### 【身体障害者手帳の等級】

身体障害者手帳の等級については、「1級」は18歳未満(46.7%)で割合が高くなっています。

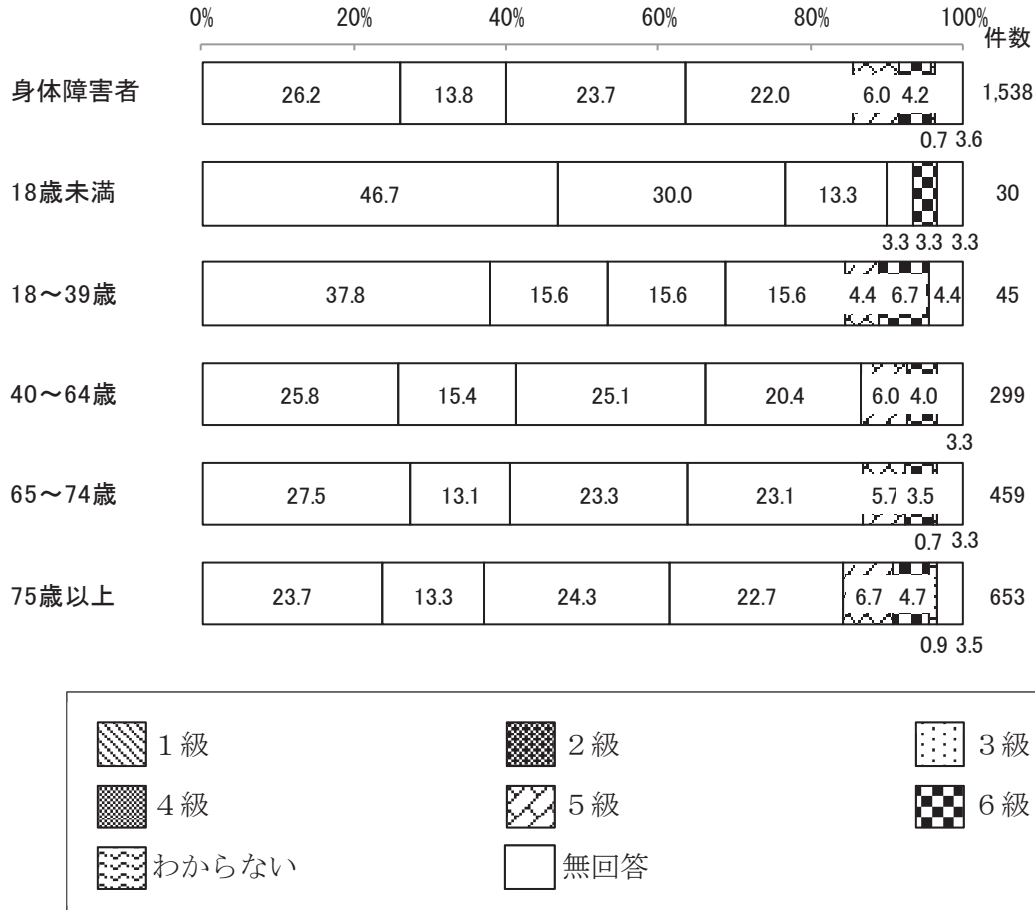


図 2-5-1 身体障害者手帳の等級(年齢別)

## 【療育手帳の判定】

療育手帳の判定については、「C判定」は18歳未満(49.1%)で割合が高くなっています。

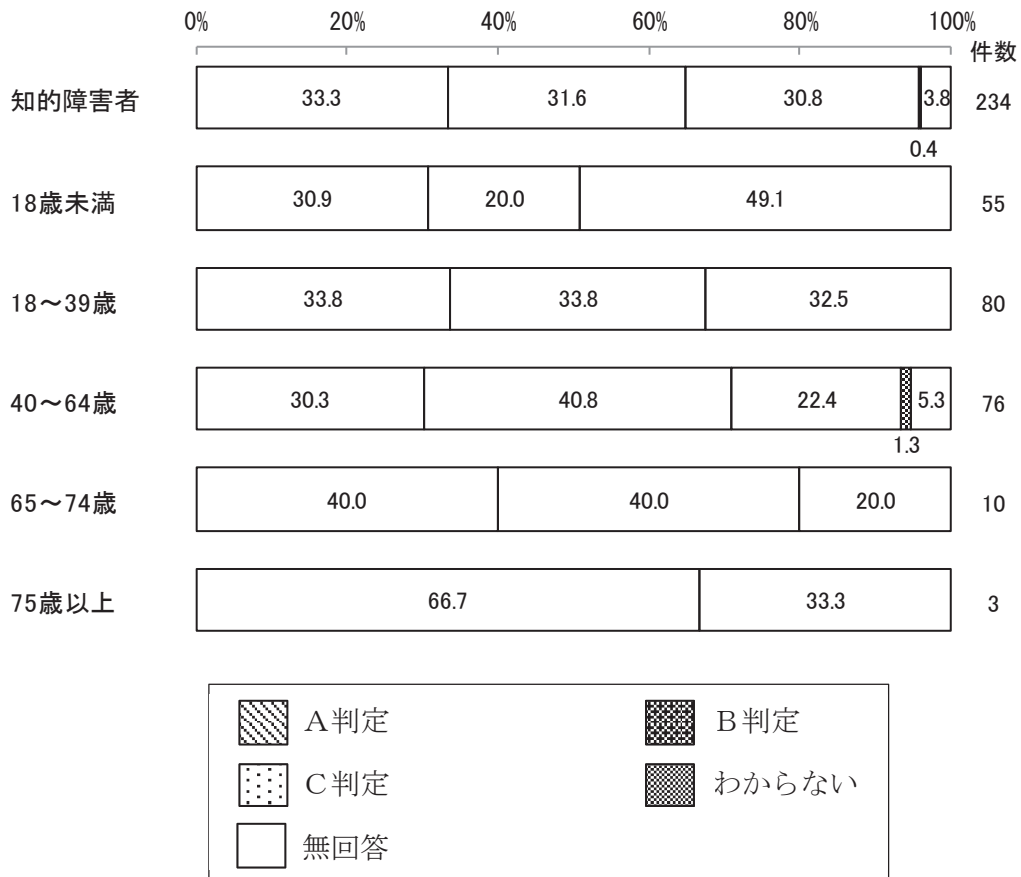


図 2-5-2 療育手帳の判定(年齢別)

### 【精神障害者保健福祉手帳の等級】

精神障害者保健福祉手帳の等級については、「1級」は65～74歳（21.4%）で、「3級」は18～39歳（20.0%）でそれぞれ割合が高くなっています。

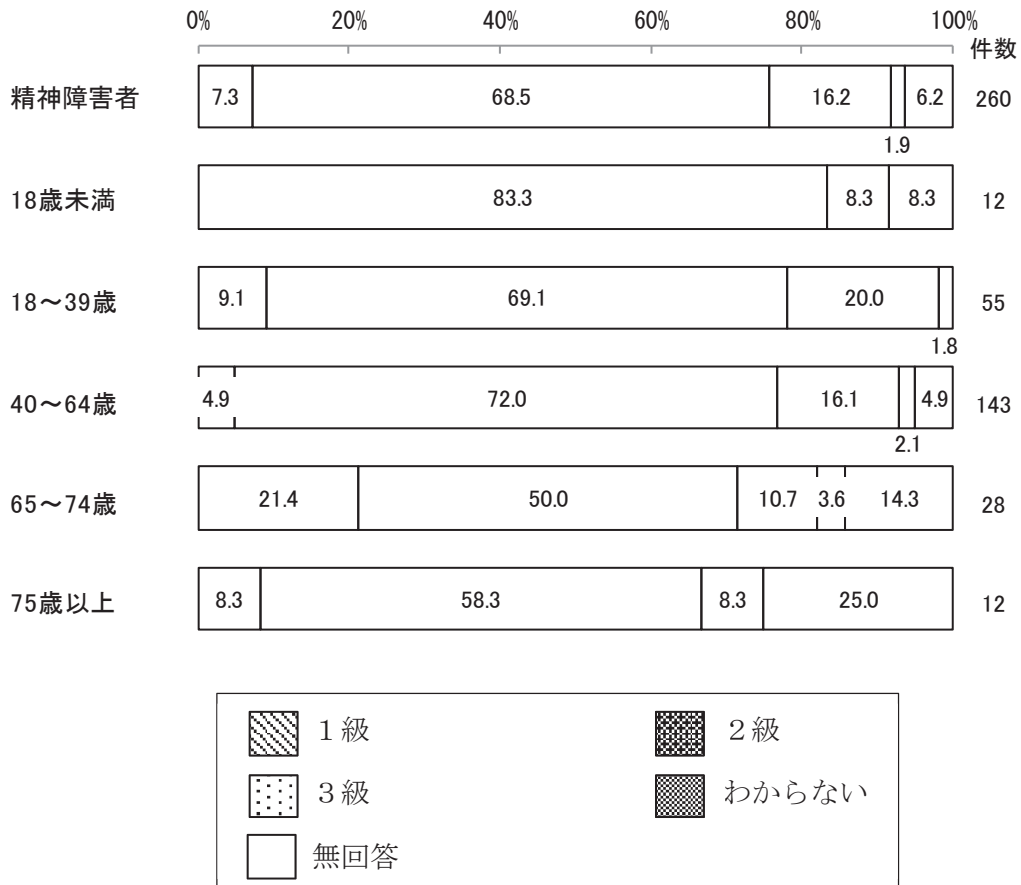


図 2-5-3 精神障害者保健福祉手帳の等級(年齢別)

## 2-6 障害の種類

問7 あなたの障害の種類をお答えください。(すべて)

障害の種類については、身体障害者では「肢体不自由（上肢、下肢、体幹、脳原性運動機能など）」が48.6%で最も高く、次いで「内部障害（心臓、腎臓、呼吸器など）」が30.8%などとなっています。

知的障害者では「知的障害」が79.5%で、次いで「発達障害（アスペルガー症候群など）」が27.4%などとなっています。

精神障害者では「精神障害」が85.0%で、次いで「発達障害（アスペルガー症候群など）」が12.3%などとなっています。

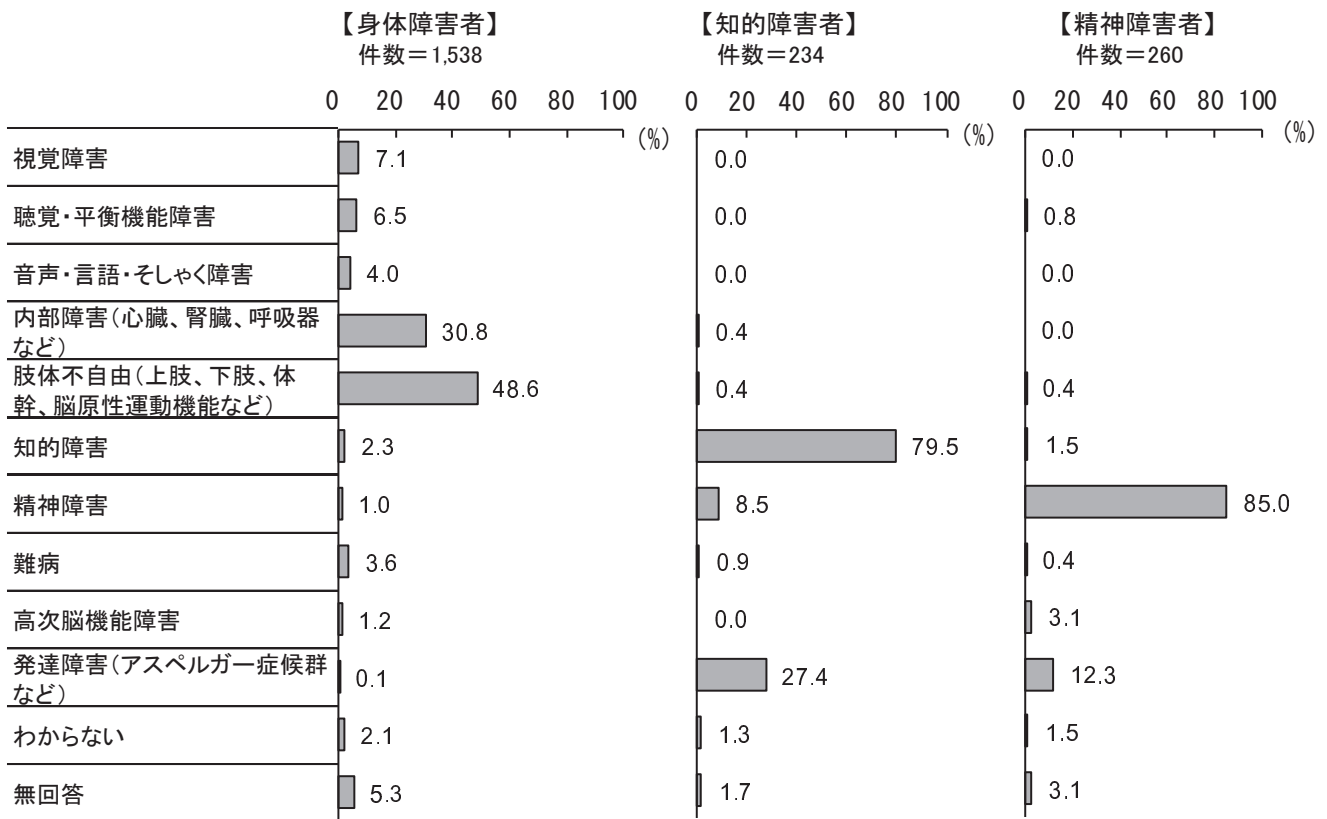


図 2-6 障害の種類

年齢別・性別・等級別でみると、年齢別では「聴覚・平衡機能障害」は18歳未満が26.7%で高くなっています。

性別では「内部障害」は男性（38.3%）が女性（23.9%）より14.4ポイント高く、「肢体不自由」は女性（54.8%）が男性（42.4%）より12.4ポイント高くなっています。

等級別では「聴覚・平衡機能障害」は6級（45.3%）で、「内部障害」は1級（68.7%）で、「肢体不自由」は5級（72.8%）でそれぞれ最も高くなっています。

表 2-6 障害の種類(年齢別・性別・等級別)

		件数	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	く音声・言語・そしゃ	臓、内部障害（心臓、腎、呼吸器など）	運動機能など）	下肢、不自由（上肢、体幹、脳原性）
		(件、%)						
身体障害者		1,538	7.1	6.5	4.0	30.8	48.6	
年齢別	18歳未満	30	6.7	26.7	6.7	30.0	60.0	
	18～39歳	45	6.7	13.3	15.6	28.9	51.1	
	40～64歳	299	8.0	3.7	3.3	26.4	54.5	
	65～74歳	459	6.8	5.0	3.5	32.0	49.5	
	75歳以上	653	7.0	7.7	3.8	32.6	44.7	
性別	男性	731	7.1	5.3	4.2	38.3	42.4	
	女性	761	7.1	7.8	3.8	23.9	54.8	
等級別	1級	403	7.7	4.5	3.7	68.7	24.1	
	2級	212	17.0	11.3	3.8	5.7	66.0	
	3級	364	3.3	3.0	4.7	26.6	55.2	
	4級	338	2.4	3.8	3.3	24.3	60.4	
	5級	92	14.1	2.2	6.5	4.3	72.8	
	6級	64	9.4	45.3	1.6	-	39.1	
	わからない	10	-	30.0	10.0	10.0	20.0	



### 3 日常生活について

#### 3-1 医療機関にかかる頻度

問8 あなたはどの程度、医療機関にかかっていますか。(1つだけ)

医療機関にかかる頻度については、身体障害者では「月に1回程度」が37.5%で最も高く、『月1回以上』（「月に1回程度」「月に2～3回」「週に1回程度」「週に2～4回程度」「週5回以上」の合計）は74.4%となっています。

知的障害者は、「年に数回」が32.9%で最も高く、『月1回以上』は49.6%となっています。

精神障害者は、「月に1回程度」が43.5%で最も高く、『月1回以上』は85.0%となっています。

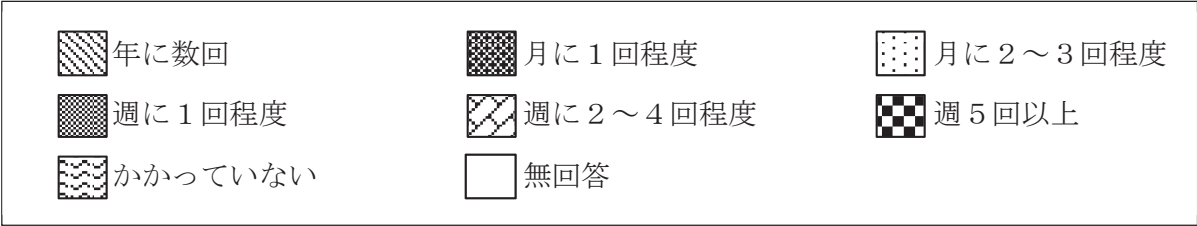
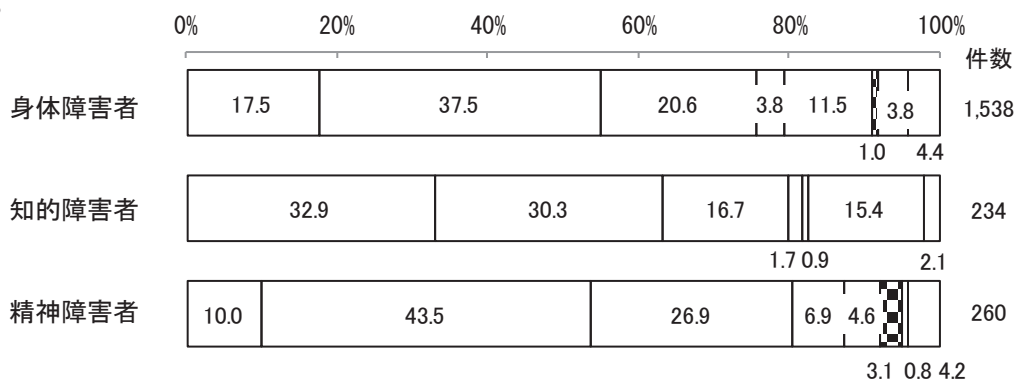


図 3-1 医療機関にかかる頻度

障害種別・等級別でみると、身体障害者では内部障害は『月1回以上』で84.9%、1級は『月1回以上』で85.8%となっています。

知的障害者では、「月に1回程度」はA判定で37.2%とやや高くなっています。

精神障害者では、3級より2級の方が医療機関にかかる頻度が高くなっています。

表 3-1 医療機関にかかる頻度(障害種別・等級別)

		件数	年に数回	月に1回程度	月に2〜3回程度	週に1回程度	週に2〜4回程度	週5回以上	かかっていない	無回答
(件、%)										
身体障害者		1,538	17.5	37.5	20.6	3.8	11.5	1.0	3.8	4.4
障害種別	視覚障害	109	18.3	42.2	25.7	4.6	5.5	0.9	1.8	0.9
	聴覚・平衡機能障害	100	22.0	31.0	29.0	4.0	3.0	5.0	5.0	1.0
	音声・言語・そしやく障害	61	21.3	42.6	16.4	1.6	6.6	1.6	4.9	4.9
	内部障害	474	11.4	38.8	20.5	3.2	21.1	1.3	0.8	3.0
	肢体不自由	748	20.1	36.4	21.4	4.3	9.0	0.7	5.3	2.9
等級別	1級	403	11.2	35.0	21.3	4.0	23.8	1.7	0.5	2.5
	2級	212	19.8	31.6	24.5	6.1	11.3	1.9	2.4	2.4
	3級	364	16.8	46.4	19.8	4.1	7.1	0.5	2.5	2.7
	4級	338	22.5	38.8	19.8	3.0	3.8	-	8.0	4.1
	5級	92	26.1	32.6	23.9	1.1	5.4	-	6.5	4.3
	6級	64	23.4	37.5	15.6	3.1	7.8	1.6	9.4	1.6
	わからない	10	-	30.0	20.0	10.0	-	10.0	30.0	-
知的障害者		234	32.9	30.3	16.7	1.7	0.9	-	15.4	2.1
判定別	A判定	78	34.6	37.2	20.5	1.3	-	-	5.1	1.3
	B判定	74	29.7	32.4	14.9	4.1	1.4	-	16.2	1.4
	C判定	72	36.1	20.8	12.5	-	1.4	-	26.4	2.8
	わからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者		260	10.0	43.5	26.9	6.9	4.6	3.1	0.8	4.2
等級別	1級	19	21.1	42.1	31.6	-	-	5.3	-	-
	2級	178	7.3	42.7	29.2	7.9	5.6	2.8	0.6	3.9
	3級	42	19.0	47.6	21.4	4.8	2.4	2.4	-	2.4
	わからない	5	-	40.0	-	20.0	20.0	-	20.0	-

### 3-2 健康診断の受診状況

問9 あなたは毎年、健康診断を受けていますか。(1つだけ)  
 また、受けていないと答えた方は、その理由は何ですか。(すべて)

健康診断の受診状況については、健康診断の受診状況については、身体障害者では「受けている」が55.3%、知的障害者では「受けている」が71.4%となっています。精神障害者では「受けていない」が56.5%となっています。

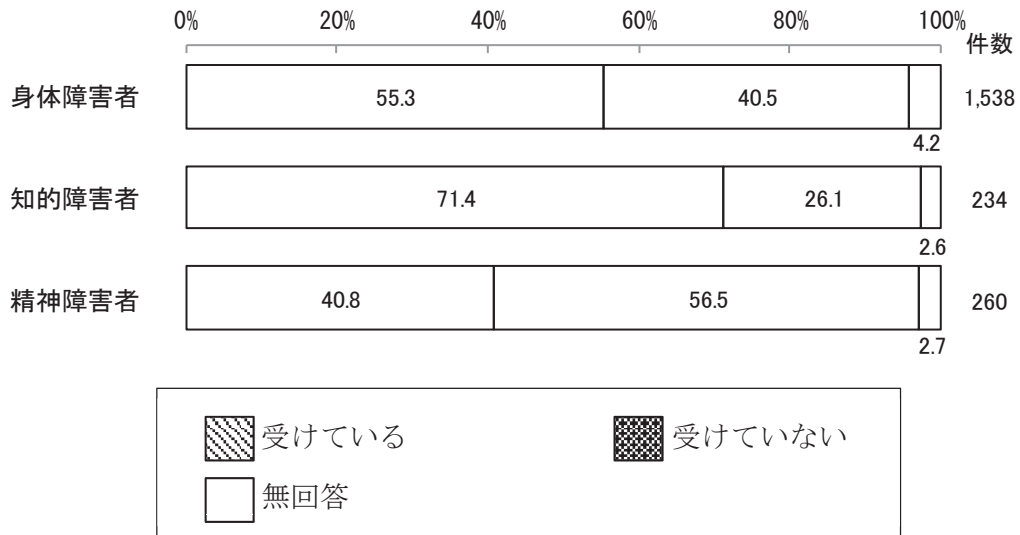


図 3-2 健康診断の受診状況

障害種別・等級別でみると、身体障害者では「受けている」は聴覚・平衡機能障害が68.0%と高くなっています。また、等級が下がるほど「受けている」は高くなっています。

知的障害者では「受けている」は判定が上がるほど高く、A判定が83.3%と高くなっています。

精神障害者では「受けている」は等級が下がるほど高く、3級が52.4%と高くなっています。

表 3-2 健康診断の受診状況(障害種別・等級別)

		件数	受けている	受けていない	無回答
(件、%)					
身体障害者		1,538	55.3	40.5	4.2
障害種別	視覚障害	109	54.1	43.1	2.8
	聴覚・平衡機能障害	100	68.0	31.0	1.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	44.3	52.5	3.3
	内部障害	474	49.4	47.3	3.4
	肢体不自由	748	58.7	39.2	2.1
等級別	1級	403	49.9	46.9	3.2
	2級	212	50.9	48.6	0.5
	3級	364	53.3	43.1	3.6
	4級	338	63.3	34.3	2.4
	5級	92	71.7	25.0	3.3
	6級	64	70.3	28.1	1.6
	わからない	10	40.0	50.0	10.0
知的障害者		234	71.4	26.1	2.6
判定別	A判定	78	83.3	14.1	2.6
	B判定	74	73.0	25.7	1.4
	C判定	72	59.7	38.9	1.4
	わからない	1	100.0	-	-
精神障害者		260	40.8	56.5	2.7
等級別	1級	19	26.3	73.7	-
	2級	178	40.4	57.3	2.2
	3級	42	52.4	45.2	2.4
	わからない	5	20.0	80.0	-

### 3—3 健康診断を受けていない理由

健康診断を受けていない理由については、身体障害者では「既に病院にかかっているため」が67.7%で最も高く、次いで「自覚症状がないため」が8.8%などとなっています。

知的障害者は「自覚症状がないため」が23.0%、「既に病院にかかっているため」が14.8%などとなっています。

精神障害者は、「既に病院にかかっているため」が32.7%で最も高く、「自覚症状がないため」が23.8%などとなっています。

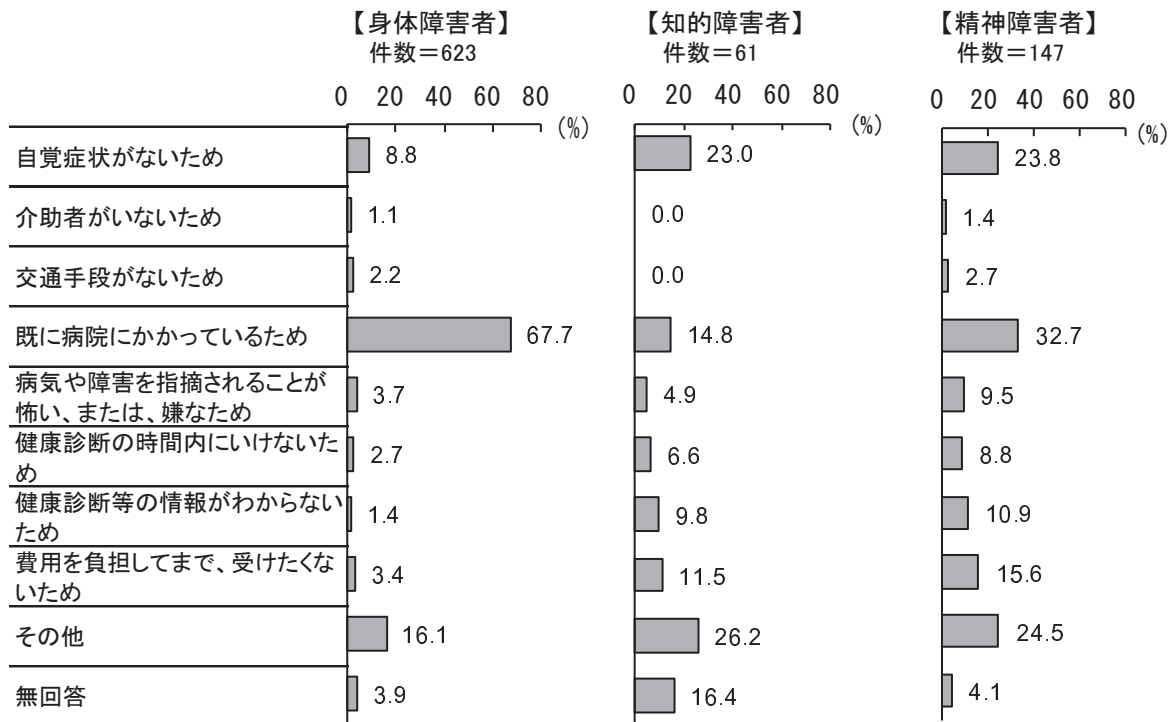


図 3-3 健康診断を受けていない理由

障害種別・等級別で見ると、身体障害者では、「既に病院にかかっているため」は内部障害が77.7%で高くなっています。

表 3-3 健康診断を受けていない理由(障害種別・等級別)

(件、%)		件数	自覚症状がないため	介助者がいないため	交通手段がないため	既に病院にかかっているため	病気や障害を指摘されたことが怖い、または、嫌なため	健康診断の時間内にいけないため	健康診断等の情報がわからないため	費用を負担していただくことができないため	その他	無回答
身体障害者		623	8.8	1.1	2.2	67.7	3.7	2.7	1.4	3.4	16.1	3.9
障害種別	視覚障害	47	12.8	2.1	2.1	59.6	6.4	6.4	2.1	-	21.3	2.1
	聴覚・平衡機能障害	31	19.4	-	6.5	41.9	-	6.5	6.5	9.7	29.0	3.2
	音声・言語・そしゃく障害	32	6.3	3.1	6.3	75.0	6.3	-	3.1	-	18.8	-
	内部障害	224	3.6	-	0.9	77.7	3.6	0.4	1.3	1.8	15.2	1.8
	肢体不自由	293	12.3	2.0	3.4	64.2	3.8	3.4	1.7	4.8	15.0	3.4
等級別	1級	189	3.2	0.5	2.6	73.5	2.6	3.7	1.1	2.1	17.5	2.1
	2級	103	7.8	1.9	1.9	68.0	4.9	-	1.9	1.9	18.4	3.9
	3級	157	9.6	0.6	0.6	70.7	2.5	2.5	-	1.3	14.0	5.1
	4級	116	14.7	1.7	3.4	61.2	6.0	5.2	1.7	6.9	12.1	2.6
	5級	23	13.0	-	4.3	52.2	8.7	-	-	17.4	26.1	4.3
	6級	18	27.8	-	-	55.6	-	-	5.6	5.6	22.2	5.6
	わからない	5	-	-	-	60.0	-	-	-	-	20.0	20.0
知的障害者		61	23.0	-	-	14.8	4.9	6.6	9.8	11.5	26.2	16.4
判定別	A判定	11	45.5	-	-	9.1	-	9.1	9.1	9.1	27.3	18.2
	B判定	19	21.1	-	-	21.1	-	5.3	15.8	5.3	15.8	15.8
	C判定	28	14.3	-	-	14.3	10.7	7.1	7.1	14.3	35.7	14.3
	わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者		147	23.8	1.4	2.7	32.7	9.5	8.8	10.9	15.6	24.5	4.1
等級別	1級	14	21.4	7.1	-	42.9	-	-	-	-	21.4	14.3
	2級	102	23.5	1.0	2.0	37.3	12.7	7.8	14.7	15.7	28.4	-
	3級	19	36.8	-	5.3	5.3	5.3	26.3	5.3	26.3	10.5	5.3
	わからない	4	-	-	-	25.0	-	-	-	25.0	25.0	25.0

### 3-4 主な介助者

問 10 あなたを主に介助する人はどなたですか。(1つだけ)

主な介助者については、身体障害者では「同居の家族」が63.1%で最も高くなっています。

知的障害者では「同居の家族」が65.4%で最も高く、次いで「施設・病院の職員」が13.7%などとなっています。

精神障害者では、「同居の家族」が52.7%で最も高くなっています。

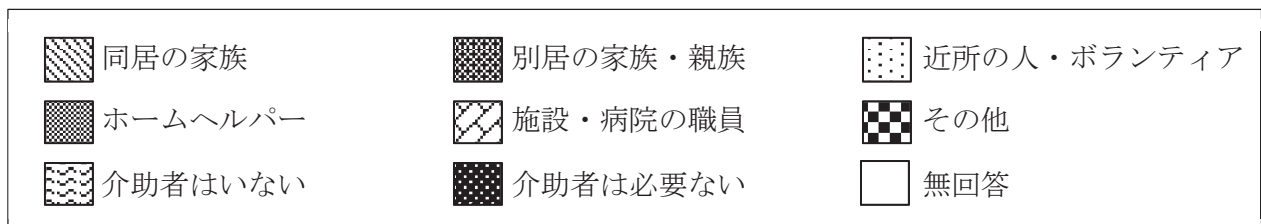
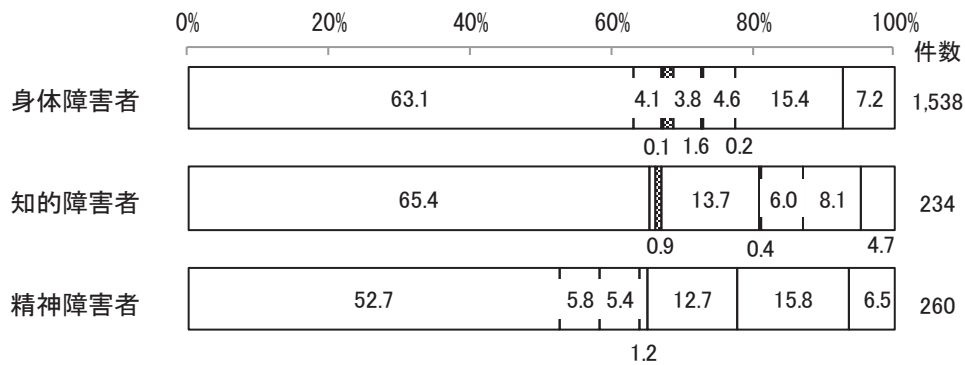


図 3-4-1 主な介助者

障害種別・等級別で見ると、身体障害者では「同居の家族」は音声・言語・そしゃく障害（80.3%）で8割以上、2級（73.1%）で7割以上と高くなっています。

知的障害者では「施設・病院の職員」はA判定が29.5%で約3割と高くなっています。

表 3-4-1 主な介助者(障害種別・等級別)

		件数	同居の家族	別居の家族・親族	近所の人・ボランティア	ホームヘルパー	施設・病院の職員	その他	介助者はいない	介助者はいらない	無回答
(件、%)											
身体障害者		1,538	63.1	4.1	0.1	1.6	3.8	0.2	4.6	15.4	7.2
障害種別	視覚障害	109	67.9	2.8	-	4.6	4.6	-	4.6	11.0	4.6
	聴覚・平衡機能障害	100	58.0	5.0	-	2.0	7.0	-	6.0	14.0	8.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	80.3	-	-	-	8.2	-	4.9	3.3	3.3
	内部障害	474	68.8	3.8	-	0.6	1.7	0.4	4.9	15.2	4.6
	肢体不自由	748	64.6	4.3	0.1	1.2	4.4	0.1	4.0	16.7	4.5
等級別	1級	403	69.5	4.2	-	1.2	4.5	0.2	3.7	11.4	5.2
	2級	212	73.1	3.8	-	2.4	5.7	-	4.7	6.6	3.8
	3級	364	65.7	4.4	-	1.4	3.0	0.3	4.1	14.8	6.3
	4級	338	56.5	3.3	0.3	1.5	2.1	0.3	6.2	23.1	6.8
	5級	92	55.4	3.3	-	1.1	4.3	-	4.3	27.2	4.3
	6級	64	53.1	7.8	-	-	3.1	-	4.7	26.6	4.7
	わからない	10	20.0	10.0	-	20.0	20.0	-	10.0	-	20.0
知的障害者		234	65.4	0.9	-	0.9	13.7	0.4	6.0	8.1	4.7
判定別	A判定	78	66.7	-	-	-	29.5	-	-	1.3	2.6
	B判定	74	66.2	-	-	2.7	5.4	1.4	2.7	16.2	5.4
	C判定	72	68.1	1.4	-	-	2.8	-	15.3	8.3	4.2
	わからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者		260	52.7	5.8	-	-	5.4	1.2	12.7	15.8	6.5
等級別	1級	19	63.2	5.3	-	-	21.1	-	-	-	10.5
	2級	178	55.1	5.6	-	-	4.5	1.7	11.8	15.7	5.6
	3級	42	40.5	4.8	-	-	-	-	21.4	28.6	4.8
	わからない	5	60.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-



### 【主な介助者（同居家族）】

主な介助者（同居家族）については、身体障害者では「配偶者」が47.3%で最も高く、次いで「子ども」が16.6%などとなっています。

知的障害者では、「父母」が68.6%で最も高くなっています。

精神障害者では「父母」が39.4%で最も高く、次いで「配偶者」が31.4%などとなっています。

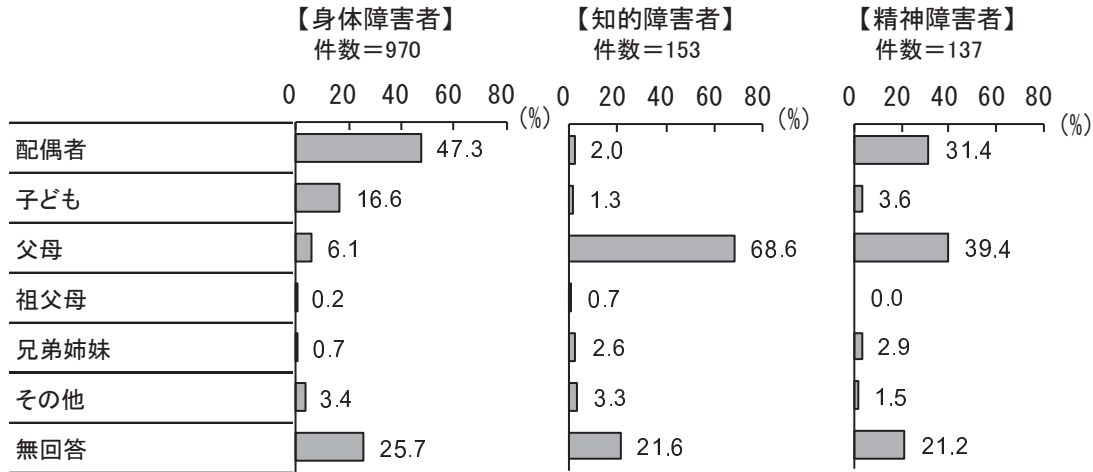


図 3-4-2 主な介助者(同居家族)

障害種別・等級別でみると、身体障害者では「子ども」は6級が26.5%で高くなっています。

表 3-4-2 主な介助者(同居家族)(障害種別・等級別)

		件数	配偶者	子ども	父母	祖父母	兄弟姉妹	その他	無回答
(件、%)									
身体障害者		970	47.3	16.6	6.1	0.2	0.7	3.4	25.7
障害種別	視覚障害	74	44.6	18.9	8.1	-	-	6.8	21.6
	聴覚・平衡機能障害	58	34.5	20.7	6.9	-	3.4	8.6	25.9
	音声・言語・そしゃく障害	49	49.0	12.2	12.2	2.0	-	2.0	22.4
	内部障害	326	46.6	17.2	5.2	0.3	0.9	3.4	26.4
	肢体不自由	483	49.7	15.7	7.0	0.2	0.4	2.1	24.8
等級別	1級	280	44.6	16.4	10.4	0.7	1.4	2.9	23.6
	2級	155	45.2	15.5	11.0	-	0.6	3.9	23.9
	3級	239	48.1	16.7	3.8	-	-	3.8	27.6
	4級	191	53.9	16.2	0.5	-	-	2.6	26.7
	5級	51	43.1	17.6	2.0	-	-	3.9	33.3
	6級	34	41.2	26.5	2.9	-	2.9	5.9	20.6
	わからない	2	100.0	-	-	-	-	-	-
知的障害者		153	2.0	1.3	68.6	0.7	2.6	3.3	21.6
判定別	A判定	52	3.8	1.9	75.0	1.9	-	-	17.3
	B判定	49	-	2.0	73.5	-	6.1	6.1	12.2
	C判定	49	2.0	-	61.2	-	2.0	4.1	30.6
	わからない	1	-	-	-	-	-	-	100.0
精神障害者		137	31.4	3.6	39.4	-	2.9	1.5	21.2
等級別	1級	12	41.7	8.3	25.0	-	-	-	25.0
	2級	98	27.6	2.0	44.9	-	3.1	1.0	21.4
	3級	17	41.2	11.8	17.6	-	5.9	5.9	17.6
	わからない	3	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3

### 3-5 相談機関

問11 あなたが困った時に相談している（したことがある）機関はどこですか。（すべて）

困った時に相談する機関については、身体障害者では「病院・診療所・クリニック」が40.8%で最も高く、次いで「市役所・保健センター等の窓口」が20.4%、「介護保険事業所・ケアマネージャー」が19.8%などとなっています。

知的障害者では「市役所・保健センター等の窓口」が35.9%で最も高く、次いで「病院・診療所・クリニック」が33.3%、「障害福祉サービス事業所」が27.4%などとなっています。

精神障害者では「病院・診療所・クリニック」が64.6%で最も高く、次いで「市役所・保健センター等の窓口」が27.7%などとなっています。

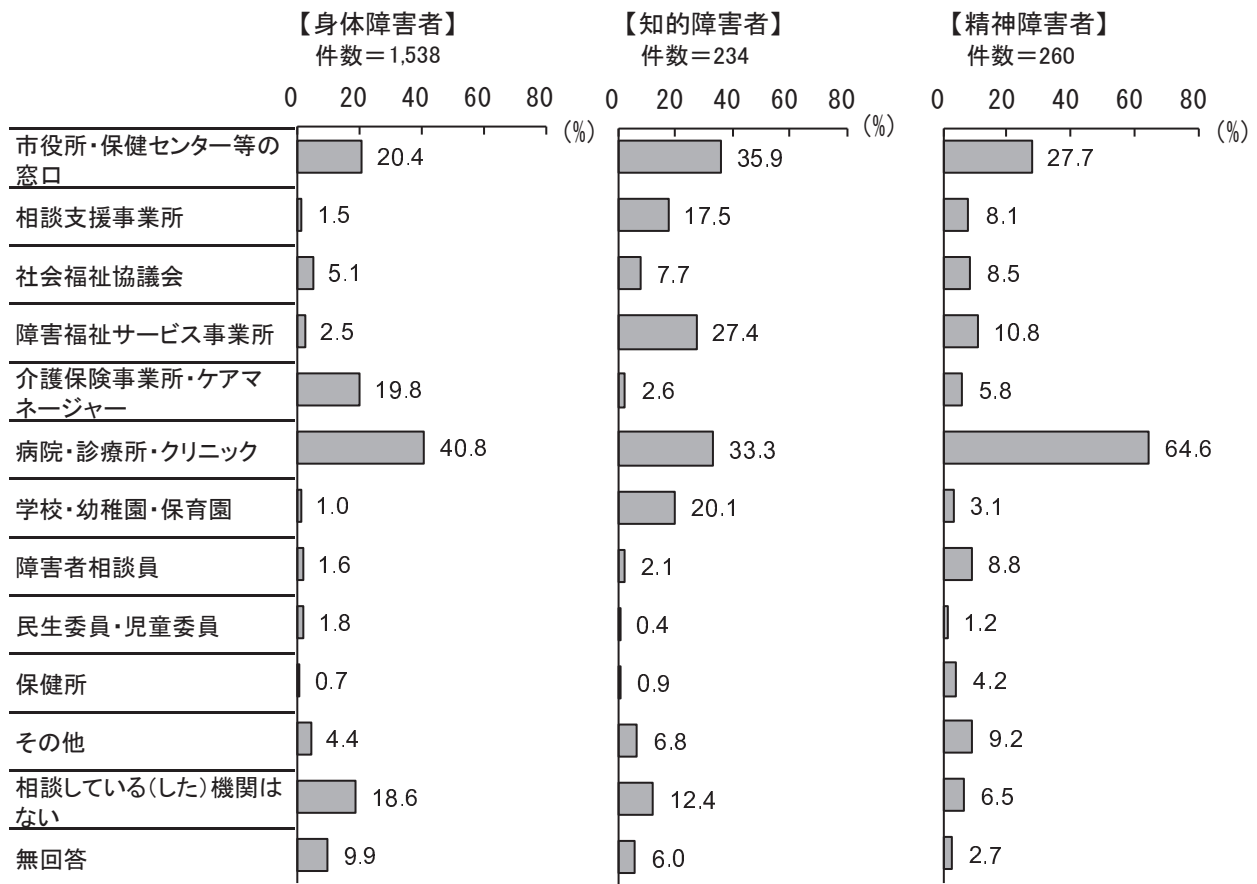


図 3-5 相談機関

## 身体障害者

年齢別・障害種別でみると、「市役所・保健センター等の窓口」は聴覚・平衡機能障害が31.0%、「介護保険事業所・ケアマネージャー」は75歳以上で30.0%、「病院・診療所・クリニック」は内部障害が53.6%でそれぞれ高くなっています。

表 3-5-1 身体障害者の相談機関(年齢別・障害種別)

	件数	市役所・保健センター等の窓口	相談支援事業所	社会福祉協議会	障害福祉サービス事業所	介護保険事業所・ケアマネージャー	病院・診療所・クリニック	学校・幼稚園・保育園	障害者相談員	民生委員・児童委員	保健所	その他	相談していない(した)機関	無回答	
															(件、%)
身体障害者	1,538	20.4	1.5	5.1	2.5	19.8	40.8	1.0	1.6	1.8	0.7	4.4	18.6	9.9	
年齢別	18歳未満	30	53.3	6.7	6.7	10.0	3.3	76.7	43.3	-	-	3.3	6.7	3.3	3.3
	18～39歳	45	24.4	6.7	8.9	8.9	-	37.8	2.2	2.2	2.2	-	4.4	22.2	6.7
	40～64歳	299	24.1	3.0	5.4	3.3	8.4	40.1	0.3	3.3	0.7	1.7	4.3	28.4	4.0
	65～74歳	459	18.7	0.9	5.4	2.0	14.8	42.0	-	1.3	0.9	0.9	3.5	24.4	9.4
	75歳以上	653	19.0	0.8	4.6	1.5	30.0	39.8	-	1.1	3.1	0.2	4.1	11.2	12.9
障害種別	視覚障害	109	26.6	2.8	11.0	4.6	23.9	32.1	-	3.7	4.6	-	7.3	15.6	8.3
	聴覚・平衡機能障害	100	31.0	1.0	14.0	11.0	19.0	34.0	5.0	2.0	4.0	1.0	5.0	15.0	9.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	27.9	1.6	9.8	4.9	29.5	34.4	-	-	1.6	1.6	9.8	13.1	8.2
	内部障害	474	20.5	1.3	2.5	1.1	14.8	53.6	0.4	0.6	1.9	0.4	1.7	18.1	8.9
	肢体不自由	748	20.1	1.5	5.7	2.8	24.2	39.2	1.3	2.0	1.3	0.7	5.1	20.5	7.0
等級別	1級	403	20.6	1.5	7.2	2.2	23.8	43.9	1.2	2.2	1.7	0.2	3.2	16.4	8.2
	2級	212	24.5	2.8	8.0	5.2	33.5	39.2	3.3	1.4	1.9	0.5	6.6	14.6	3.8
	3級	364	19.2	1.4	3.3	1.6	19.8	43.4	0.5	1.9	2.5	1.6	3.6	20.3	8.8
	4級	338	20.4	0.9	3.3	0.9	10.4	43.2	-	0.3	-	0.9	4.4	22.5	9.8
	5級	92	19.6	1.1	3.3	2.2	16.3	32.6	-	4.3	3.3	-	4.3	25.0	6.5
	6級	64	21.9	-	6.3	6.3	10.9	34.4	1.6	1.6	3.1	-	7.8	17.2	20.3
	わからない	10	10.0	-	-	10.0	30.0	10.0	-	-	10.0	-	10.0	-	30.0

## 知的障害者

年齢別・等級別でみると、「市役所・保健センター等の窓口」はA判定が46.2%、「障害福祉サービス事業所」は18歳未満が49.1%、「病院・診療所・クリニック」は18歳未満が50.9%、「学校・幼稚園・保育園」は18歳未満が69.1%でそれぞれ高くなっています。

表 3-5-2 知的障害者の相談機関(年齢別・等級別)

		件数	市役所・保健センター等の窓口	相談支援事業所	社会福祉協議会	障害福祉サービス事業所	介護保険事業所・ケアマネジャー	病院・クリニック	学校・保育園・幼稚園
(件、%)									
知的障害者		234	35.9	17.5	7.7	27.4	2.6	33.3	20.1
年齢別	18歳未満	55	41.8	25.5	7.3	49.1	1.8	50.9	69.1
	18～39歳	80	35.0	13.8	13.8	27.5	1.3	32.5	10.0
	40～64歳	76	34.2	14.5	2.6	15.8	2.6	26.3	1.3
	65歳以上	13	23.1	15.4	-	15.4	15.4	23.1	-
判定別	A判定	78	46.2	26.9	11.5	32.1	5.1	41.0	20.5
	B判定	74	33.8	14.9	6.8	28.4	2.7	27.0	16.2
	C判定	72	30.6	12.5	5.6	22.2	-	33.3	26.4
	わからない	1	-	-	-	100.0	-	-	-
		件数	障害者相談員	民生委員・児童委員	保健所	その他	相談しては(ない)た(る)機関	無回答	
知的障害者		234	2.1	0.4	0.9	6.8	12.4	6.0	
年齢別	18歳未満	55	-	-	3.6	3.6	3.6	1.8	
	18～39歳	80	3.8	-	-	5.0	16.3	2.5	
	40～64歳	76	2.6	1.3	-	9.2	15.8	10.5	
	65歳以上	13	-	-	-	15.4	7.7	15.4	
判定別	A判定	78	-	-	-	7.7	9.0	2.6	
	B判定	74	2.7	1.4	-	5.4	16.2	4.1	
	C判定	72	2.8	-	2.8	5.6	11.1	9.7	
	わからない	1	-	-	-	-	-	-	

## 精神障害者

年齢別・等級別で見ると、「介護保険事業所・ケアマネージャー」は65歳以上が25.0%で高くなっています。

表 3-5-3 精神障害者の相談機関(年齢別・等級別)

		件数	窓口 センター 等	市役所・ 保健 の健	所 相談 支援 事業	会 社 福 祉 協 議	障 害 福 祉 サ ー ス	介 護 保 険 事 業 所 ・ ケ ア マ ネ ー ジャ ー	ク 所 病 院 ・ 診 療 ツ	園 学 校 ・ 保 育 園 稚
(件、%)										
精神障害者		260	27.7	8.1	8.5	10.8	5.8	64.6	3.1	
年齢別	39歳以下	67	25.4	4.5	9.0	17.9	3.0	64.2	11.9	
	40～64歳	143	32.2	10.5	9.8	10.5	2.1	66.4	-	
	65歳以上	40	22.5	5.0	2.5	2.5	25.0	60.0	-	
等級別	1級	19	47.4	10.5	10.5	5.3	26.3	47.4	-	
	2級	178	25.8	7.9	9.6	11.2	3.4	68.5	3.4	
	3級	42	23.8	7.1	-	11.9	2.4	64.3	2.4	
	わからない	5	60.0	20.0	40.0	20.0	-	100.0	-	
		件数	障 害 者 相 談 員	童 民 生 委 員 ・ 児	保 健 所	そ の 他	は な い ( 相 談 し て い る 機 関	無 回 答		
精神障害者		260	8.8	1.2	4.2	9.2	6.5	2.7		
年齢別	39歳以下	67	9.0	1.5	3.0	11.9	6.0	1.5		
	40～64歳	143	10.5	-	6.3	8.4	5.6	1.4		
	65歳以上	40	5.0	2.5	-	7.5	7.5	5.0		
等級別	1級	19	21.1	-	10.5	10.5	5.3	-		
	2級	178	7.9	1.7	4.5	9.6	5.6	2.2		
	3級	42	9.5	-	-	11.9	11.9	-		
	わからない	5	20.0	-	20.0	-	-	-		

## 4 入院について

### 4-1 病院・診療所への入院歴

問12 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方のみお答えください。あなたは病院・診療所に入院したことがありますか。(いずれかに○)

病院・診療所への入院歴については、「ある」が61.2%、「ない」が33.1%となっています。

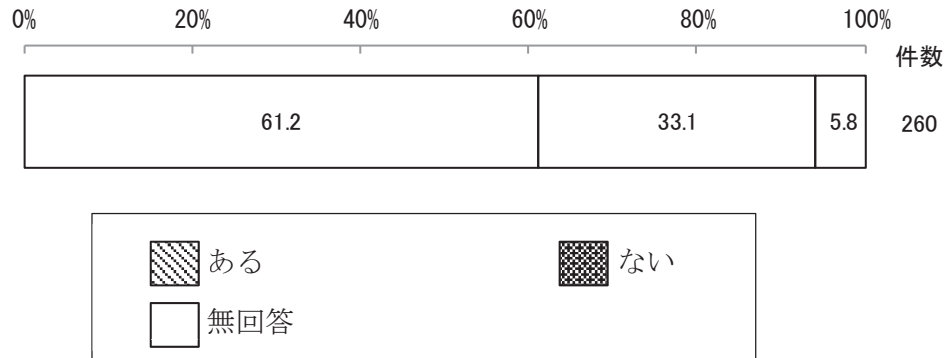


図 4-1 病院・診療所への入院歴

### 4-2 入院する際に困った事

問12-1 問12で「1. ある」と答えた方にお聞きします。入院に関して何か困ったことはありますか。(すべて)

入院で困ったことについては、「入院生活が苦痛である」が45.9%で最も高く、次いで「入院費の自己負担が大変である」が34.6%、「入退院を繰り返してしまう」が22.6%などとなっています。

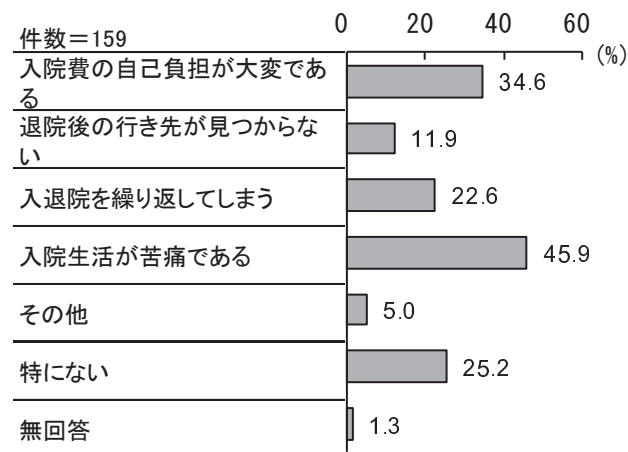


図 4-2 入院する際に困った事

表 4-2 精神障害者の入院する際に困った事(等級別)

		件数	入院費の変である	入院後の行き先が見つからない	もう入院を繰り返してしま	入院生活が苦痛である	その他	特にな	無回答
(件、%)									
精神障害者		159	34.6	11.9	22.6	45.9	5.0	25.2	1.3
等級別	1級	14	28.6	7.1	7.1	42.9	7.1	21.4	7.1
	2級	122	33.6	14.8	25.4	49.2	5.7	22.1	0.8
	3級	13	61.5	-	23.1	30.8	-	30.8	-
	わからない	2	-	-	-	-	-	100.0	-



## 5 住まい・暮らし・生計について

### 5-1 住居の形態

問13 あなたの住まいは次のどれにあたりますか。(1つだけ)

居住形態については、身体障害者では「持ち家(家族名義を含む)」が82.7%で最も高くなっています。

知的障害者では「持ち家(家族名義を含む)」が65.8%で最も高く、次いで「施設」が14.5%などとなっています。

精神障害者では「持ち家(家族名義を含む)」が69.2%で最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」が15.4%などとなっています。

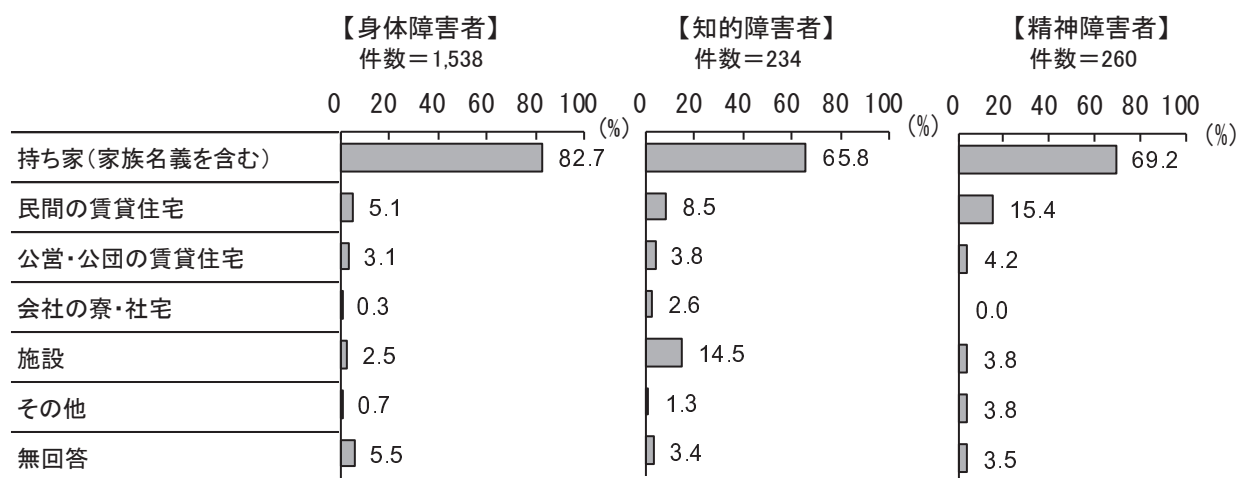


図 5-1 住居の形態

障害種別・等級別で見ると知的障害者では「施設」はA判定が29.5%で約3割と高くなっています。

表 5-1 住居の形態(障害種別・等級別)

		件数	含持ち家 (家族名義を 含む)	民間の 賃貸住宅	宅公営・公団の 賃貸住	会社の寮・社宅	施設	その他	無回答
(件、%)									
身体障害者		1,538	82.7	5.1	3.1	0.3	2.5	0.7	5.5
障害種別	視覚障害	109	74.3	7.3	6.4	0.9	3.7	0.9	6.4
	聴覚・平衡機能障害	100	78.0	8.0	4.0	-	3.0	4.0	3.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	83.6	1.6	6.6	1.6	3.3	-	3.3
	内部障害	474	88.4	3.8	1.5	0.4	1.1	0.8	4.0
	肢体不自由	748	82.9	4.5	3.2	0.1	3.3	0.4	5.5
等級別	1級	403	83.1	4.2	2.2	0.5	2.2	1.0	6.7
	2級	212	79.2	6.6	5.7	-	4.2	1.4	2.8
	3級	364	84.9	4.7	2.5	0.3	1.6	0.3	5.8
	4級	338	87.6	3.8	1.8	0.3	2.1	0.3	4.1
	5級	92	78.3	8.7	5.4	1.1	2.2	-	4.3
	6級	64	81.3	4.7	3.1	-	1.6	3.1	6.3
	わからない	10	60.0	20.0	-	-	10.0	-	10.0
知的障害者		234	65.8	8.5	3.8	2.6	14.5	1.3	3.4
判定別	A判定	78	53.8	3.8	5.1	1.3	29.5	-	6.4
	B判定	74	74.3	12.2	1.4	2.7	9.5	-	-
	C判定	72	72.2	11.1	4.2	4.2	1.4	4.2	2.8
	わからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-
精神障害者		260	69.2	15.4	4.2	-	3.8	3.8	3.5
等級別	1級	19	68.4	-	5.3	-	10.5	10.5	5.3
	2級	178	69.1	16.9	4.5	-	3.9	3.4	2.2
	3級	42	71.4	19.0	2.4	-	2.4	-	4.8
	わからない	5	80.0	20.0	-	-	-	-	-

## 5-2 暮らしに対する考え

問14 あなたはこれからの暮らしについてどのように考えていますか。(1つだけ)

今後の暮らしについての考えについては、身体障害者では「今の暮らしのままでよい」が71.3%で最も高く、次いで「在宅で暮らしたい」が11.6%などとなっています。

知的障害者では「今の暮らしのままでよい」が60.3%で最も高く、次いで「施設やグループホームなどに入所したい」が14.1%などとなっています。

精神障害者では「今の暮らしのままでよい」が55.8%で最も高くなっています。

障害種別・性別でみると、「施設やグループホームなどに入所したい」が知的障害者、精神障害者で男性より女性の割合が高くなっています。

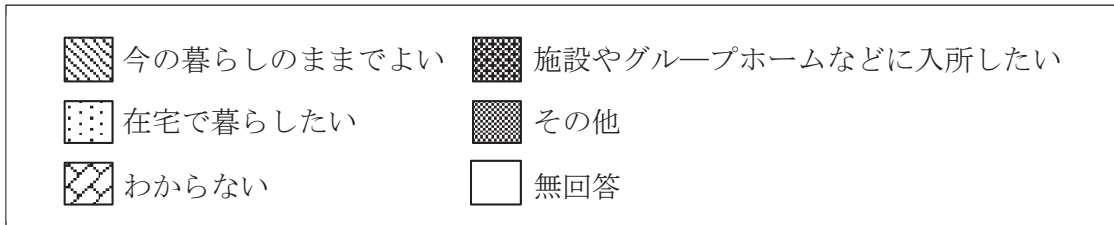
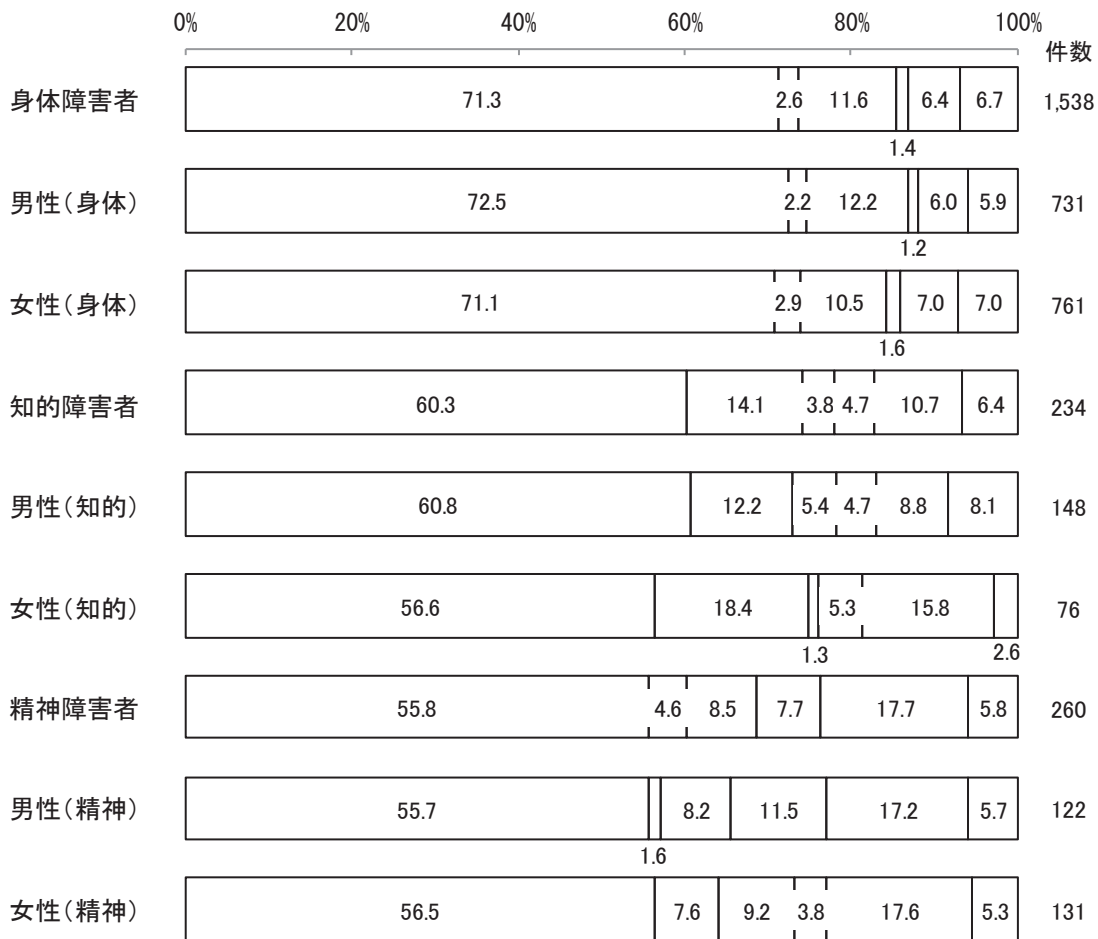


図 5-2 暮らしに対する考え

表 5-2 暮らしに対する考え(障害種別・等級別)

		件数	今の暮らしのままでもいい	施設やグループホームなどに入所したい	在宅で暮らしたい	その他	わからない	無回答
(件、%)								
身体障害者		1,538	71.3	2.6	11.6	1.4	6.4	6.7
障害種別	視覚障害	109	64.2	3.7	12.8	1.8	11.0	6.4
	聴覚・平衡機能障害	100	69.0	3.0	11.0	2.0	10.0	5.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	57.4	3.3	18.0	1.6	14.8	4.9
	内部障害	474	73.4	1.9	13.3	1.3	4.4	5.7
	肢体不自由	748	71.0	2.5	13.0	1.3	5.6	6.6
等級別	1級	403	70.2	3.0	12.9	1.0	5.7	7.2
	2級	212	72.2	2.4	12.3	1.9	7.5	3.8
	3級	364	72.3	1.6	11.8	1.4	6.3	6.6
	4級	338	74.6	2.7	10.7	1.2	5.3	5.6
	5級	92	75.0	1.1	12.0	2.2	3.3	6.5
	6級	64	62.5	7.8	10.9	1.6	6.3	10.9
	わからない	10	40.0	-	20.0	-	30.0	10.0
知的障害者		234	60.3	14.1	3.8	4.7	10.7	6.4
判定別	A判定	78	59.0	17.9	2.6	6.4	7.7	6.4
	B判定	74	60.8	17.6	4.1	4.1	12.2	1.4
	C判定	72	62.5	5.6	5.6	4.2	13.9	8.3
	わからない	1	-	100.0	-	-	-	-
精神障害者		260	55.8	4.6	8.5	7.7	17.7	5.8
等級別	1級	19	52.6	10.5	5.3	10.5	15.8	5.3
	2級	178	55.1	5.1	10.7	7.9	16.9	4.5
	3級	42	54.8	-	4.8	9.5	21.4	9.5
	わからない	5	40.0	-	-	-	60.0	-

### 5-3 主な収入源

問15 あなたの収入で最も多いものは何ですか。(1つだけ)

最も多い収入源については、身体障害者では「公的年金等」が59.7%で最も高く、次いで「障害年金・障害者手当等」が12.7%などとなっています。

知的障害者では「障害年金・障害者手当等」が50.9%で最も高く、次いで「給料・自営収入・農業収入等」が18.8%などとなっています。

精神障害者では「障害年金・障害者手当等」が40.4%、次いで「給料・自営収入・農業収入等」が16.9%などとなっています。

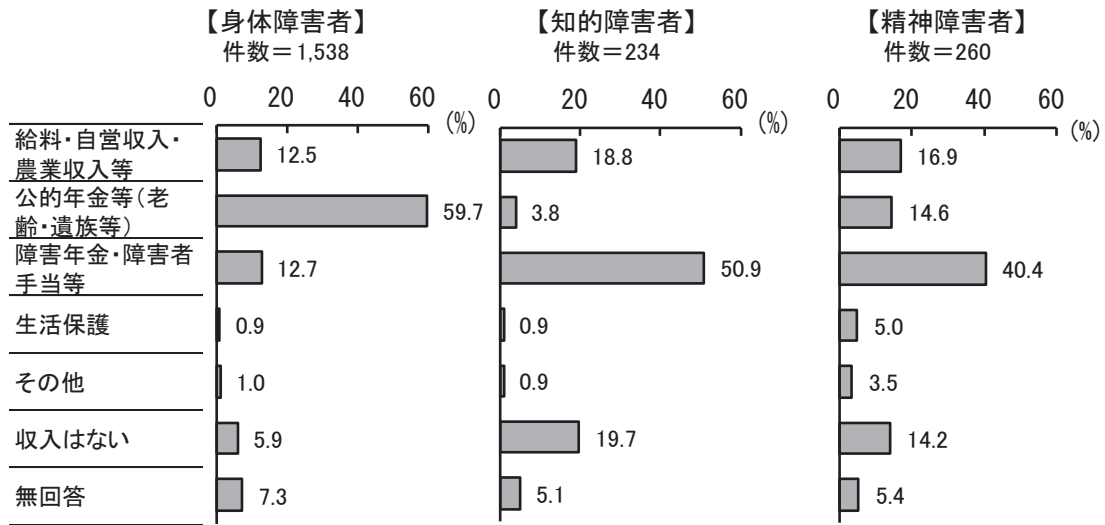


図 5-3 主な収入源

## 身体障害者

年齢別・障害種別・等級別でみると、「公的年金等」は65～74歳（72.5%）、「障害年金・障害者手当等」は視覚障害（23.9%）、音声・言語・そしゃく障害（24.6%）2級（23.6%）がそれぞれ高くなっています。

表 5-3-1 主な収入源(年齢別・障害種別・等級別)

(件、%)		件数	業給 収入料 ・自 営収入 ・農	遺公 族的年 金等 (老 齢・	当障 害年 金・ 障害 者手 当	生 活保 護	そ の他	収 入は ない	無 回 答
身体障害者		1,538	12.5	59.7	12.7	0.9	1.0	5.9	7.3
年齢別	18歳未満	30	10.0	-	16.7	-	-	70.0	3.3
	18～39歳	45	40.0	-	44.4	-	2.2	8.9	4.4
	40～64歳	299	41.1	13.0	26.1	2.3	1.7	11.0	4.7
	65～74歳	459	6.1	72.5	13.1	0.2	0.9	1.7	5.4
	75歳以上	653	2.5	79.0	4.3	0.9	0.6	3.2	9.5
障害種別	視覚障害	109	6.4	54.1	23.9	2.8	0.9	4.6	7.3
	聴覚・平衡機能障害	100	10.0	53.0	20.0	1.0	-	9.0	7.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	8.2	52.5	24.6	-	1.6	4.9	8.2
	内部障害	474	14.8	65.4	9.1	0.2	0.6	3.8	6.1
	肢体不自由	748	12.3	59.2	14.3	0.7	0.8	6.1	6.6
等級別	1級	403	11.7	53.6	21.1	0.5	0.7	5.0	7.4
	2級	212	9.4	53.8	23.6	1.4	1.4	6.1	4.2
	3級	364	13.7	62.9	8.2	0.5	0.8	6.6	7.1
	4級	338	12.7	66.9	4.4	-	1.2	7.1	7.7
	5級	92	16.3	67.4	3.3	2.2	1.1	4.3	5.4
	6級	64	20.3	62.5	1.6	1.6	1.6	1.6	10.9
	わからない	10	-	70.0	10.0	-	-	-	20.0

## 知的障害者・精神障害者

年齢別・等級別でみると、知的障害者では「障害年金・障害者手当等」は40～64歳(64.5%)、「給料・自営収入・農業収入等」はC判定(33.3%)、「障害年金・障害者手当等」はA判定(74.4%)がそれぞれ高くなっています。

精神障害者では「公的年金等」は65歳以上(60.0%)、「給料・自営収入・農業収入等」は3級(33.3%)でそれぞれ高くなっています。

表 5-3-2 主な収入源(年齢別・等級別)

(件、%)		件数	業 給 料 ・ 自 営 収 入 ・ 農	遺 族 等 )	公 的 年 金 等 (老 齢 ・	当 障 害 年 金 ・ 障 害 者 手 当	生 活 保 護	そ の 他	収 入 は な い	無 回 答
知的障害者		234	18.8	3.8	50.9	0.9	0.9	19.7	5.1	
年 齢 別	18歳未満	55	3.6	-	20.0	-	-	69.1	7.3	
	18～39歳	80	32.5	5.0	51.3	-	1.3	6.3	3.8	
	40～64歳	76	18.4	3.9	64.5	2.6	1.3	3.9	5.3	
	65歳以上	13	-	15.4	84.6	-	-	-	-	
判 定 別	A判定	78	3.8	3.8	74.4	-	-	11.5	6.4	
	B判定	74	23.0	4.1	58.1	-	-	13.5	1.4	
	C判定	72	33.3	2.8	16.7	1.4	2.8	36.1	6.9	
	わからない	1	-	-	-	-	-	100.0	-	
精神障害者		260	16.9	14.6	40.4	5.0	3.5	14.2	5.4	
年 齢 別	18歳未満	12	-	-	-	-	-	100.0	-	
	18～39歳	55	25.5	-	49.1	3.6	3.6	14.5	3.6	
	40～64歳	143	19.6	7.7	45.5	7.0	4.2	11.2	4.9	
	65歳以上	40	-	60.0	27.5	2.5	2.5	2.5	5.0	
等 級 別	1級	19	26.3	26.3	26.3	-	15.8	-	5.3	
	2級	178	13.5	11.2	49.4	5.6	2.2	13.5	4.5	
	3級	42	33.3	14.3	16.7	2.4	2.4	23.8	7.1	
	わからない	5	-	40.0	20.0	20.0	-	20.0	-	

## 6 外出状況について

### 6-1 外出回数

問16 あなたの外出回数はどのくらいですか。(1つだけ)

外出の頻度については、身体障害者では「ほぼ毎日」が37.1%で最も高く、次いで「週に数回」が35.9%、「月に数回」が13.3%などとなっています。

知的障害者では「ほぼ毎日」が67.5%で最も高く、次いで「月に数回」が15.0%、「週に数回」が9.4%などとなっています。

精神障害者では「ほぼ毎日」が38.5%で最も高く、次いで「週に数回」が36.5%、「月に数回」が10.4%などとなっています。

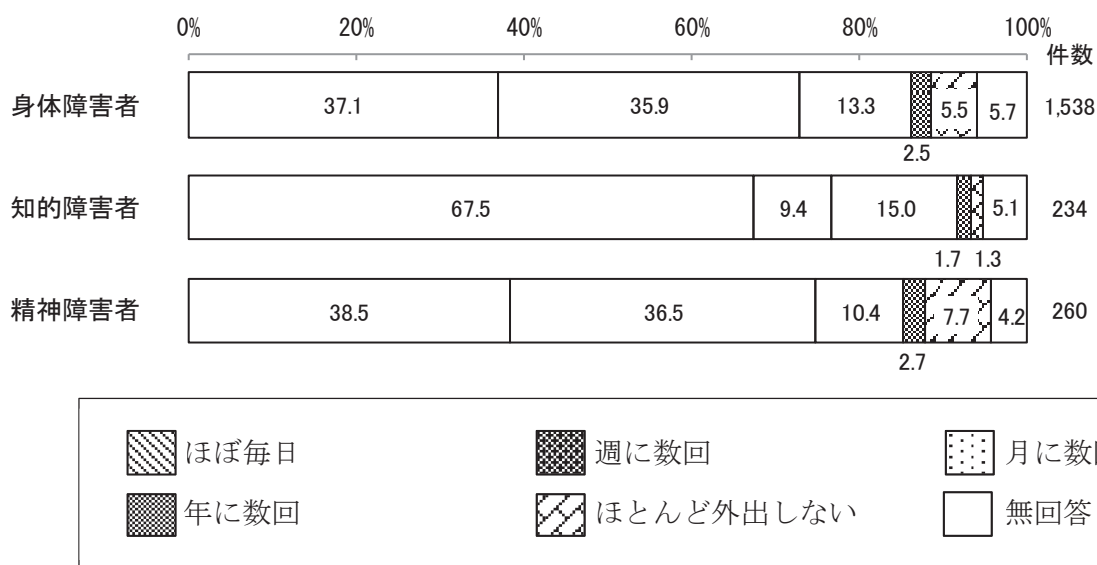


図 6-1 外出回数



## 身体障害者

年齢別・障害種別・等級別で見ると、「ほぼ毎日」は年齢が低いほど高く、等級が低いほど概ね高くなっています。また、「ほぼ毎日」は聴覚・平衡機能障害（50.0%）、「月に数回」は視覚障害（23.9%）がそれぞれ高くなっています。

表 6-1-1 身体障害者の外出回数(年齢別・障害種別・等級別)

		件数	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんど外出しない	無回答
(件、%)								
身体障害者		1,538	37.1	35.9	13.3	2.5	5.5	5.7
年齢別	18歳未満	30	76.7	13.3	3.3	-	3.3	3.3
	18～39歳	45	68.9	22.2	-	-	4.4	4.4
	40～64歳	299	56.9	26.4	7.7	3.7	2.0	3.3
	65～74歳	459	40.3	40.1	12.0	1.1	2.6	3.9
	75歳以上	653	22.5	39.5	18.2	2.9	9.2	7.7
障害種別	視覚障害	109	30.3	32.1	23.9	7.3	0.9	5.5
	聴覚・平衡機能障害	100	50.0	26.0	11.0	1.0	7.0	5.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	21.3	39.3	16.4	3.3	14.8	4.9
	内部障害	474	39.2	35.7	12.0	1.5	5.9	5.7
	肢体不自由	748	36.0	38.1	11.9	2.9	5.7	5.3
等級別	1級	403	30.8	39.0	12.4	3.2	6.7	7.9
	2級	212	30.2	34.9	18.4	3.8	8.0	4.7
	3級	364	38.7	35.7	14.3	1.6	5.5	4.1
	4級	338	42.6	35.2	11.8	1.8	3.0	5.6
	5級	92	47.8	31.5	10.9	-	6.5	3.3
	6級	64	51.6	29.7	7.8	4.7	1.6	4.7
	わからない	10	20.0	20.0	10.0	10.0	30.0	10.0

## 知的障害者・精神障害者

年齢別・等級別でみると、知的障害者では「ほぼ毎日」は18歳未満が89.1%で約9割と高くなっています。

精神障害者では「ほぼ毎日」は3級が61.9%で高くなっています。

表 6-1-2 知的障害者・精神障害者の外出回数(年齢別・等級別)

		件数	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんど外出しない	無回答
(件、%)								
知的障害者		234	67.5	9.4	15.0	1.7	1.3	5.1
年齢別	18歳未満	55	89.1	9.1	-	-	-	1.8
	18～39歳	80	72.5	7.5	15.0	-	1.3	3.8
	40～64歳	76	52.6	13.2	21.1	2.6	2.6	7.9
	65歳以上	13	53.8	-	30.8	7.7	-	7.7
判定別	A判定	78	64.1	3.8	24.4	2.6	-	5.1
	B判定	74	70.3	6.8	21.6	-	1.4	-
	C判定	72	75.0	16.7	-	-	1.4	6.9
	わからない	1	-	-	-	-	100.0	-
精神障害者		260	38.5	36.5	10.4	2.7	7.7	4.2
年齢別	39歳以下	67	44.8	37.3	11.9	1.5	1.5	3.0
	40～64歳	143	41.3	33.6	9.8	0.7	11.9	2.8
	65歳以上	40	17.5	45.0	10.0	12.5	5.0	10.0
等級別	1級	19	36.8	31.6	-	5.3	21.1	5.3
	2級	178	35.4	39.3	11.8	2.8	7.3	3.4
	3級	42	61.9	21.4	11.9	-	-	4.8
	わからない	5	-	60.0	20.0	-	20.0	-

## 6-2 外出の目的

問17 問16で「1. ほぼ毎日」～「4. 年に数回」のいずれかと答えた方にお聞きます。あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。（すべて）

外出の目的については、身体障害者では「買い物をする」が55.7%で最も高く、次いで「医療機関へ行く」が53.1%、「散歩をする」が27.3%などとなっています。

知的障害者では「通勤・通学・通所」が70.8%で最も高く、次いで「買い物をする」が51.6%、「医療機関へ行く」が32.4%などとなっています。

精神障害者では「買い物をする」が69.0%で最も高く、次いで「医療機関へ行く」が59.8%、「通勤・通学・通所」が38.0%などとなっています。

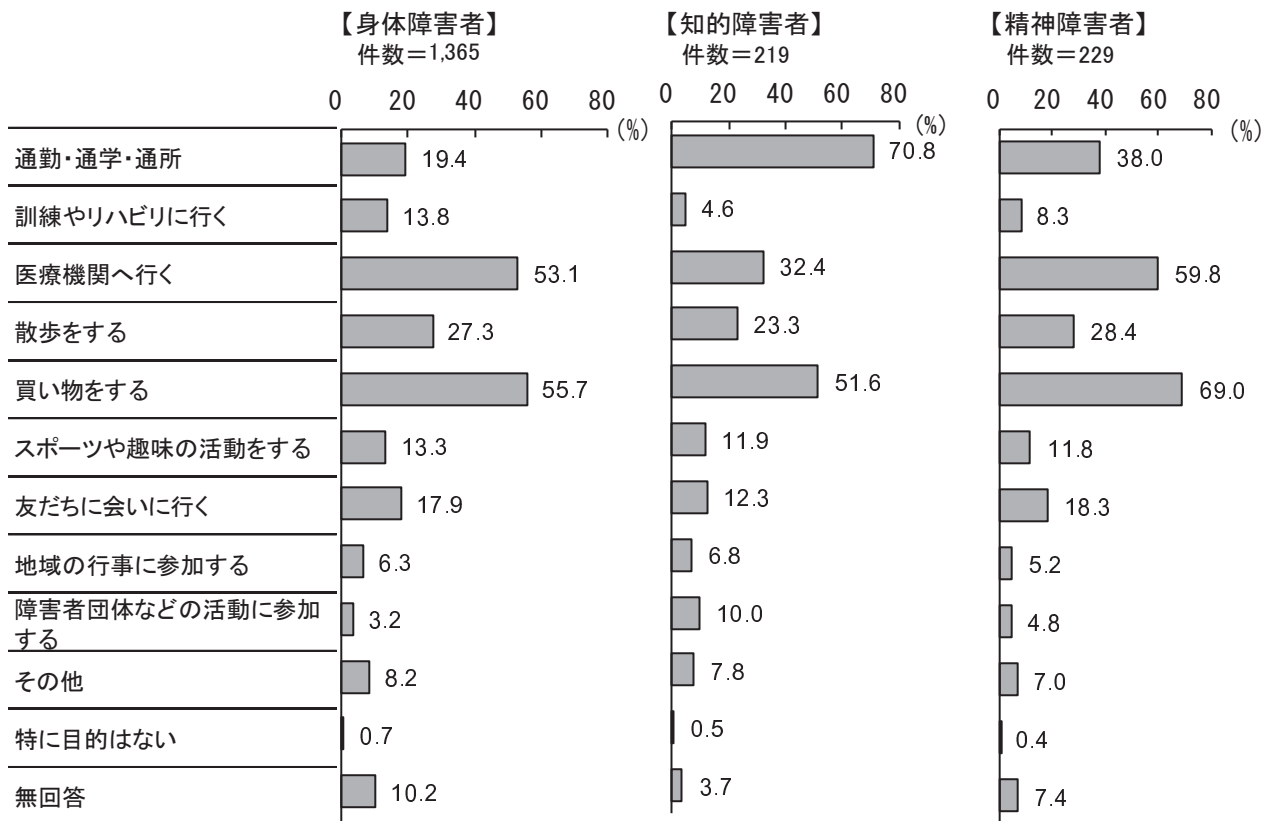


図 6-2 外出の目的

年齢別・障害種別・等級別でみると、身体障害者では「通勤・通学・通所」は18歳未満が92.9%、6級が31.7%、「訓練やリハビリに行く」は2級が27.0%、「医療機関へ行く」は1級が63.1%でそれぞれ高くなっています。

知的障害者では「通勤・通学・通所」は18歳未満が96.3%、C判定が81.8%、「医療機関へ行く」はA判定が47.3%でそれぞれ高くなっています。

精神障害者では「買い物をする」が最も高くなっています。

表 6-2 外出の目的(年齢別・障害種別・等級別)

	件数	通勤・通学・通所	訓練やリハビリに行く	医療機関へ行く	散歩をする	買い物をする	スポーツや趣味の活動をする	友だちに会いに行く	地域の行事に参加する	障害者団体などの活動に参加する	その他	特に目的はない	無回答
(件、%)													
身体障害者	1,365	19.4	13.8	53.1	27.3	55.7	13.3	17.9	6.3	3.2	8.2	0.7	10.2
年齢別	18歳未満	28	92.9	46.4	64.3	17.9	25.0	7.1	14.3	7.1	-	-	-
	18～39歳	41	80.5	7.3	31.7	17.1	48.8	12.2	14.6	2.4	7.3	-	4.9
	40～64歳	283	46.6	8.8	53.4	18.7	62.5	15.5	21.2	4.9	3.9	-	3.5
	65～74歳	429	12.6	12.6	53.1	33.3	59.2	16.3	21.0	6.8	4.0	7.0	11.4
	75歳以上	543	3.3	15.7	54.3	28.2	52.5	10.5	14.4	7.2	1.7	8.8	13.8
障害種別	視覚障害	102	14.7	11.8	55.9	22.5	49.0	10.8	15.7	3.9	4.9	-	11.8
	聴覚・平衡機能障害	88	27.3	12.5	40.9	28.4	58.0	14.8	14.8	6.8	9.1	-	3.4
	音声・言語・そしゃく障害	49	28.6	20.4	55.1	20.4	55.1	2.0	8.2	-	2.0	2.0	10.2
	内部障害	419	16.7	8.8	60.9	34.6	57.5	16.2	18.9	7.4	0.5	7.6	10.5
	肢体不自由	665	22.9	20.3	53.4	23.3	54.9	12.9	17.9	6.5	3.5	8.7	9.5
等級別	1級	344	21.2	14.5	63.1	27.6	55.8	14.5	16.3	5.5	3.5	9.3	9.3
	2級	185	16.2	27.0	52.4	20.5	44.9	10.3	16.8	2.7	3.2	9.7	11.4
	3級	329	17.9	14.0	52.6	25.8	56.5	11.9	16.1	7.3	2.7	8.2	9.4
	4級	309	18.1	8.7	51.8	30.1	62.5	16.5	24.3	8.4	2.6	5.2	9.7
	5級	83	25.3	12.0	37.3	31.3	57.8	12.0	14.5	4.8	2.4	-	13.3
	6級	60	31.7	-	46.7	35.0	60.0	16.7	21.7	8.3	1.7	-	8.3
	わからない	6	-	16.7	66.7	16.7	33.3	-	-	-	16.7	-	-
	知的障害者	219	70.8	4.6	32.4	23.3	51.6	11.9	12.3	6.8	10.0	7.8	0.5
年齢別	18歳未満	54	96.3	14.8	25.9	31.5	51.9	14.8	16.7	9.3	5.6	-	1.9
	18～39歳	76	72.4	-	34.2	18.4	55.3	19.7	17.1	9.2	17.1	-	2.6
	40～64歳	68	57.4	2.9	32.4	17.6	48.5	4.4	5.9	2.9	5.9	-	7.4
	65歳以上	12	33.3	-	50.0	41.7	50.0	-	-	-	8.3	8.3	-
判定別	A判定	74	68.9	5.4	47.3	25.7	54.1	9.5	5.4	5.4	18.9	-	4.1
	B判定	73	64.4	4.1	28.8	19.2	49.3	12.3	15.1	6.8	9.6	1.4	5.5
	C判定	66	81.8	4.5	22.7	24.2	53.0	15.2	18.2	9.1	1.5	-	1.5
	わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者	229	38.0	8.3	59.8	28.4	69.0	11.8	18.3	5.2	4.8	7.0	0.4	7.4
年齢別	18歳未満	12	91.7	-	16.7	33.3	58.3	-	25.0	16.7	8.3	-	-
	18～39歳	52	44.2	5.8	65.4	23.1	73.1	15.4	32.7	3.8	7.7	-	5.8
	40～64歳	122	38.5	8.2	66.4	32.0	73.8	13.1	15.6	5.7	3.3	-	6.6
	65歳以上	34	8.8	17.6	41.2	20.6	44.1	8.8	5.9	2.9	5.9	2.9	17.6
等級別	1級	14	50.0	21.4	57.1	35.7	57.1	14.3	14.3	-	7.1	-	-
	2級	159	34.0	8.2	65.4	32.1	74.2	10.1	18.2	5.0	5.0	0.6	5.7
	3級	40	50.0	5.0	55.0	12.5	70.0	22.5	27.5	7.5	5.0	-	10.0
	わからない	4	25.0	-	50.0	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-	50.0

### 6-3 外出時に困ること

問18 あなたが外出したいと思うときに、困ることは何ですか。(すべて)

外出時に困ることについては、身体障害者では「交通手段がない」が14.8%、「障害者用のトイレが整備されていない」が10.4%、「交通費などの費用がかかる」が10.1%などとなっています。

知的障害者では「自分の意思を理解してもらえない」が16.7%、「交通費などの費用がかかる」が12.8%、「人の目が気になる」が10.3%などとなっています。

精神障害者では「交通費などの費用がかかる」が28.5%、「人の目が気になる」が25.8%、「交通手段がない」が18.8%などとなっています。

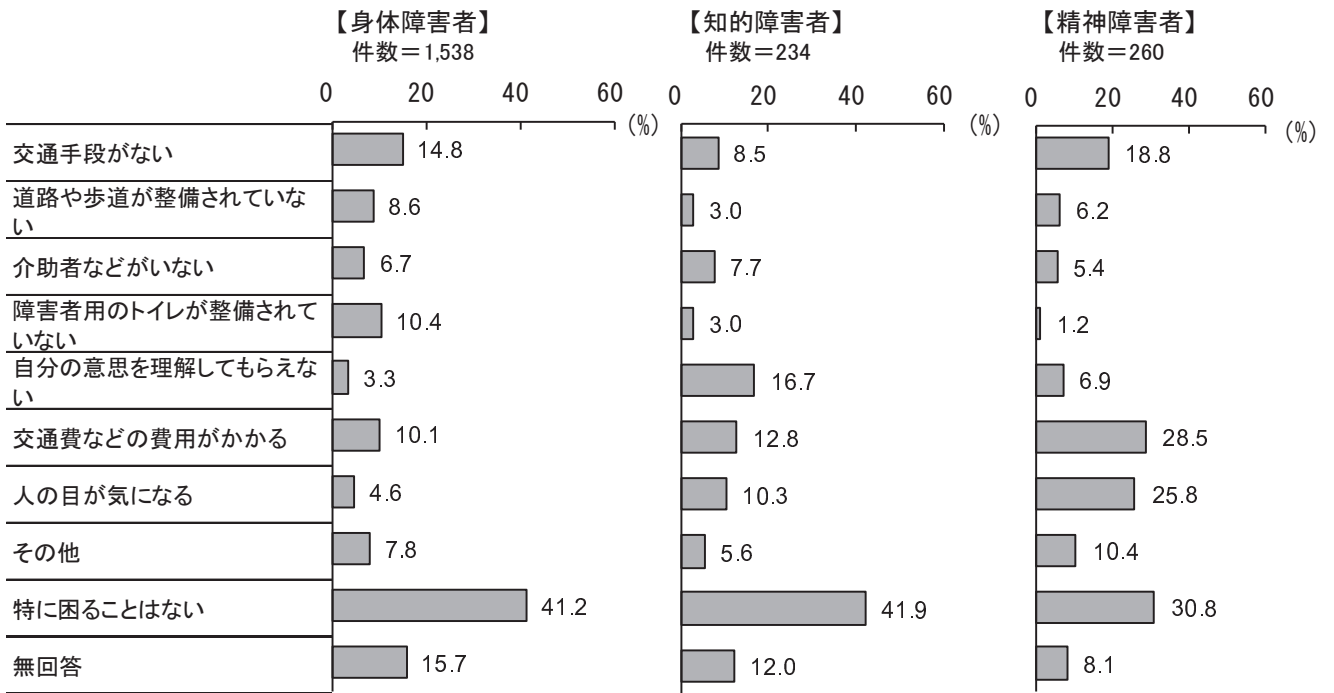


図 6-3 外出時に困ること

## 身体障害者

年齢別では、「交通手段がない」「自分の意見を理解してもらえない」を除くすべての項目で18歳未満の割合が最も高くなっています。

障害種別では、「交通手段がない」「道路や歩道が整備されていない」「介助者などがいない」「交通費などの費用がかかる」では視覚障害が最も高く、「自分の意思を理解してもらえない」では音声・言語・そしゃく障害が最も高くなっています。

等級別では、「道路や歩道が整備されていない」「障害者用のトイレが整備されていない」は2級が高くなっています。また、「特に困ることはない」は4級が51.8%で高くなっています。

地区別でみると、「特に困ることはない」は池野地区で53.8%と高くなっています。

表 6-3-1 身体障害者の外出時に困ること(年齢別・障害種別・等級別・地区別)

		件数	交通手段がない	道路や歩道が整備されていない	介助者などがいない	障害者用のトイレが整備されていない	自分の意思を理解してもらえない	交通費などの費用がかかる	人の目が気になる	その他	特に困ることはない	無回答
(件、%)												
身体障害者		1,538	14.8	8.6	6.7	10.4	3.3	10.1	4.6	7.8	41.2	15.7
年齢別	18歳未満	30	6.7	26.7	13.3	33.3	10.0	20.0	16.7	26.7	26.7	3.3
	18～39歳	45	15.6	11.1	8.9	17.8	11.1	8.9	11.1	15.6	44.4	11.1
	40～64歳	299	10.7	12.4	6.4	13.0	4.0	11.7	9.0	6.0	46.5	9.7
	65～74歳	459	9.4	7.2	4.8	10.9	3.1	9.4	3.3	6.3	51.6	12.2
	75歳以上	653	19.9	7.2	8.1	7.4	2.1	9.3	2.5	8.6	32.9	21.0
障害種別	視覚障害	109	29.4	22.9	17.4	9.2	5.5	23.9	4.6	16.5	22.0	7.3
	聴覚・平衡機能障害	100	19.0	6.0	10.0	4.0	7.0	10.0	5.0	12.0	39.0	15.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	14.8	6.6	8.2	23.0	19.7	4.9	6.6	14.8	27.9	18.0
	内部障害	474	11.8	4.2	4.0	3.4	1.9	8.9	3.0	7.0	52.3	15.2
	肢体不自由	748	15.6	11.1	7.8	17.5	3.6	9.4	6.4	8.3	36.5	15.1
等級別	1級	403	15.6	9.7	8.9	10.9	4.0	8.4	3.2	9.7	41.4	14.6
	2級	212	17.5	19.3	12.3	21.7	4.7	11.8	8.5	14.6	24.5	8.5
	3級	364	17.3	6.6	6.9	8.2	1.9	11.5	5.2	6.0	39.3	17.9
	4級	338	11.5	5.0	3.0	7.4	2.4	7.4	3.0	5.0	51.8	17.5
	5級	92	10.9	6.5	-	9.8	5.4	16.3	5.4	5.4	44.6	16.3
	6級	64	15.6	4.7	4.7	6.3	-	12.5	3.1	1.6	46.9	18.8
	わからない	10	-	-	20.0	-	10.0	10.0	-	10.0	40.0	20.0
地区別	犬山地区	637	15.1	9.4	7.8	10.5	2.8	8.6	4.1	8.3	42.7	13.7
	城東地区	258	14.7	5.8	7.4	11.2	3.9	8.9	7.0	7.4	40.7	15.9
	羽黒地区	309	14.6	9.4	4.5	9.1	2.9	12.9	3.2	7.4	40.8	16.2
	楽田地区	247	13.0	9.3	5.7	11.3	4.0	9.3	5.3	8.5	40.9	17.8
	池野地区	26	3.8	3.8	7.7	7.7	-	15.4	3.8	7.7	53.8	7.7

## 知的障害者・精神障害者

年齢別・等級別・地区別でみると、知的障害者では「自分の意思を理解してもらえない」は18歳未満（30.9%）、城東地区（28.6%）で約3割と高くなっています。

精神障害者では「人の目が気になる」は39歳以下が32.8%とやや高くなっています。

表 6-3-2 知的障害者・精神障害者の外出時に困ること(年齢別・等級別・地区別)

		件数	交通手段がない	道路や歩道が整備されていない	介助者などがいない	障害者用のトイレが整備されていない	自分の意思を理解してもらえない	かかる交通費などの費用が	人の目が気になる	その他	特に困ることはない	無回答
(件、%)												
知的障害者		234	8.5	3.0	7.7	3.0	16.7	12.8	10.3	5.6	41.9	12.0
年齢別	18歳未満	55	9.1	5.5	5.5	5.5	30.9	7.3	12.7	-	43.6	9.1
	18～39歳	80	8.8	3.8	10.0	1.3	13.8	16.3	11.3	5.0	43.8	12.5
	40～64歳	76	7.9	1.3	7.9	3.9	14.5	15.8	9.2	7.9	36.8	11.8
	65歳以上	13	7.7	-	-	-	-	7.7	-	7.7	61.5	15.4
判定別	A判定	78	7.7	2.6	16.7	2.6	25.6	6.4	12.8	6.4	33.3	16.7
	B判定	74	6.8	2.7	4.1	4.1	13.5	13.5	5.4	8.1	48.6	5.4
	C判定	72	9.7	4.2	2.8	2.8	12.5	15.3	12.5	2.8	48.6	11.1
	わからない	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
地区別	犬山地区	110	8.2	2.7	8.2	3.6	14.5	12.7	9.1	3.6	46.4	12.7
	城東地区	28	17.9	7.1	10.7	-	28.6	17.9	7.1	7.1	32.1	17.9
	羽黒地区	39	2.6	-	2.6	2.6	25.6	15.4	20.5	2.6	30.8	12.8
	楽田地区	30	13.3	3.3	3.3	6.7	13.3	16.7	6.7	10.0	43.3	6.7
	池野地区	13	-	-	7.7	-	7.7	-	7.7	7.7	69.2	-
精神障害者		260	18.8	6.2	5.4	1.2	6.9	28.5	25.8	10.4	30.8	8.1
年齢別	39歳以下	67	17.9	6.0	4.5	3.0	3.0	31.3	32.8	9.0	32.8	4.5
	40～64歳	143	18.2	5.6	6.3	-	9.1	31.5	28.0	13.3	31.5	4.9
	65歳以上	40	22.5	7.5	5.0	2.5	7.5	12.5	7.5	5.0	25.0	22.5
等級別	1級	19	31.6	10.5	5.3	-	21.1	10.5	10.5	21.1	31.6	10.5
	2級	178	18.5	6.2	6.7	1.1	6.7	32.6	29.8	9.6	29.8	6.7
	3級	42	19.0	4.8	-	2.4	4.8	28.6	16.7	14.3	35.7	4.8
	わからない	5	20.0	20.0	-	-	-	-	80.0	-	-	-
地区別	犬山地区	130	17.7	5.4	4.6	0.8	6.2	31.5	25.4	9.2	30.0	8.5
	城東地区	36	25.0	-	8.3	-	11.1	27.8	27.8	13.9	25.0	2.8
	羽黒地区	43	14.0	4.7	4.7	-	7.0	18.6	23.3	7.0	37.2	14.0
	楽田地区	33	21.2	15.2	3.0	3.0	6.1	33.3	27.3	18.2	27.3	3.0
	池野地区	4	-	-	-	25.0	-	-	-	-	75.0	-

## 7 余暇・社会参加について

### 7-1 1年以内にした活動

問19 あなたは1年以内にどのような活動をしましたか。介助者・援助者が一緒の場合も含みます。(すべて)

1年以内実施した活動については、身体障害者では「買い物」が60.3%で最も高く、次いで「旅行」が30.1%、「地域の行事やお祭」が15.6%などとなっています。

知的障害者では、「買い物」が70.9%で最も高く、次いで「旅行」が49.6%、「スポーツやレクリエーション」が34.6%などとなっています。

精神障害者では「買い物」が67.7%で最も高く、次いで「旅行」が23.1%、「スポーツやレクリエーション」が19.6%などとなっています。

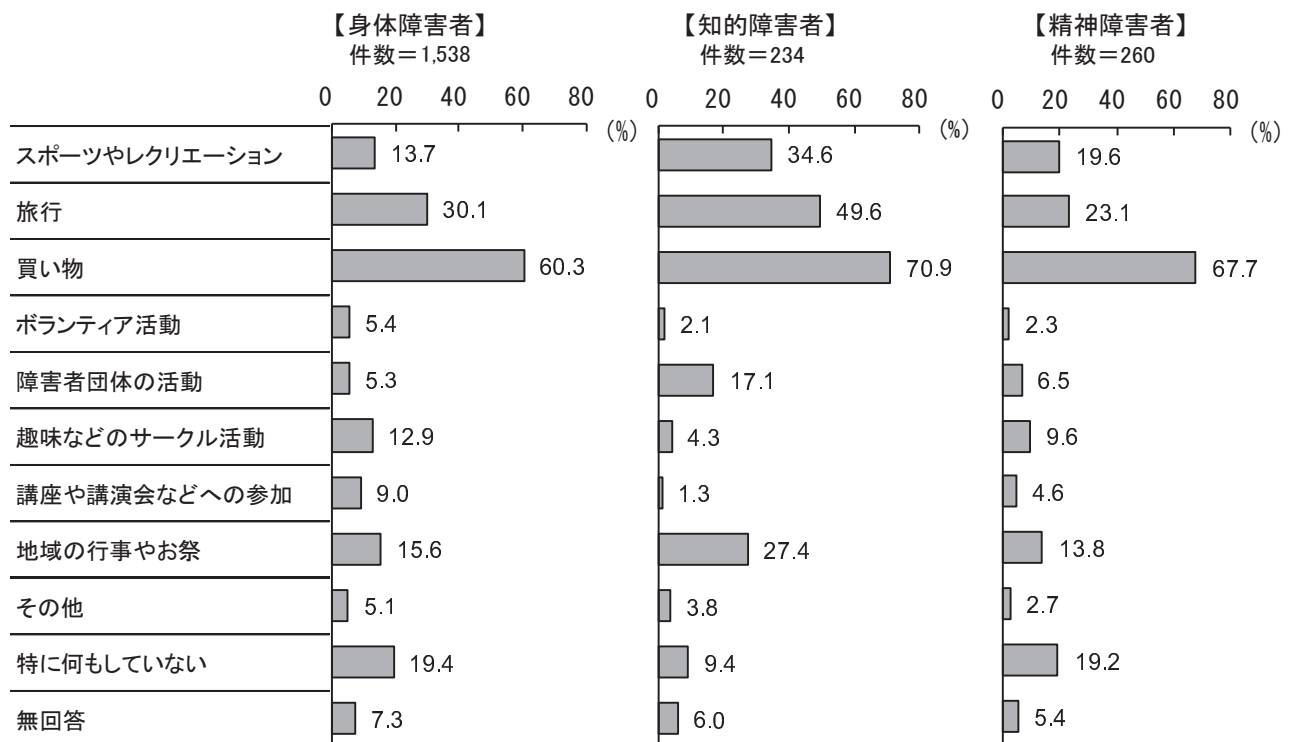


図 7-1 1年以内にした活動



## 身体障害者

年齢別でみると「スポーツやレクリエーション」「旅行」「地域の行事やお祭」は18歳未満で最も高くなっています。また、「買い物」は40～64歳（75.6%）、「障害者団体の活動」は18～39歳（15.6%）でそれぞれ高くなっています。

等級別でみると「地域の行事やお祭」は6級（29.7%）で約3割と高くなっています。

表 7-1-1 身体障害者の1年以内にした活動(年齢別・障害種別・等級別)

		件数	スポーツやレクリエーション	旅行	買い物	ボランティア活動	障害者団体の活動	趣味などのサークル活動	講座や講演会などへの参加	地域の行事やお祭	その他	特に何もしていない	無回答
(件、%)													
身体障害者		1,538	13.7	30.1	60.3	5.4	5.3	12.9	9.0	15.6	5.1	19.4	7.3
年齢別	18歳未満	30	26.7	60.0	60.0	3.3	10.0	-	3.3	43.3	-	26.7	-
	18～39歳	45	17.8	48.9	48.9	2.2	15.6	8.9	4.4	24.4	-	17.8	6.7
	40～64歳	299	22.4	36.5	75.6	6.7	6.4	11.0	9.0	20.4	4.0	11.0	4.3
	65～74歳	459	12.6	36.6	66.0	8.7	5.4	17.6	12.2	15.9	5.7	17.4	3.7
	75歳以上	653	9.6	20.7	50.7	3.1	3.2	11.5	7.5	12.1	6.1	24.8	10.9
障害種別	視覚障害	109	14.7	30.3	62.4	3.7	10.1	11.0	6.4	13.8	7.3	19.3	5.5
	聴覚・平衡機能障害	100	15.0	31.0	60.0	5.0	8.0	13.0	3.0	19.0	5.0	21.0	4.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	6.6	21.3	55.7	3.3	4.9	3.3	3.3	14.8	8.2	24.6	11.5
	内部障害	474	13.5	32.3	62.9	5.7	1.3	13.5	9.3	18.4	4.4	18.1	7.0
	肢体不自由	748	13.9	31.4	59.9	5.9	6.6	13.9	11.0	15.2	5.5	20.1	6.6
等級別	1級	403	13.9	28.8	60.0	4.2	4.2	13.4	9.2	16.9	3.5	19.4	8.2
	2級	212	12.7	27.8	54.7	4.2	7.1	7.5	5.7	9.4	8.0	24.1	5.7
	3級	364	10.2	27.5	62.1	6.6	4.7	13.5	7.4	15.1	5.8	20.1	7.1
	4級	338	17.8	37.6	64.2	7.4	5.9	15.4	13.0	16.3	4.7	13.9	8.3
	5級	92	14.1	30.4	57.6	6.5	5.4	15.2	13.0	17.4	3.3	23.9	5.4
	6級	64	20.3	32.8	65.6	1.6	3.1	12.5	4.7	29.7	9.4	15.6	4.7
	わからない	10	-	10.0	20.0	-	10.0	10.0	-	10.0	-	30.0	10.0

## 知的障害者・精神障害者

年齢別・等級別でみると、知的障害者では「地域の行事やお祭」は18歳未満（41.8%）で、「スポーツやレクリエーション」と「障害者団体の活動」はA判定でそれぞれ高くなっています。

精神障害者では「旅行」は39歳以下で41.8%と高くなっています。

表 7-1-2 知的障害者・精神障害者の1年以内にした活動(年齢別・等級別)

		件数	エ ス ポ ー ツ や レ ク リ エ ー シ ョ ン	旅 行	買 い 物	ポ ラ ン テ ィ ア 活 動	障 害 者 団 体 の 活 動	活 動 趣 味 な ど の サ ー ク ル	講 座 や 講 演 会 な ど へ の 参 加	地 域 の 行 事 や お 祭	そ の 他	特 に 何 も し て い な い	無 回 答
(件、%)													
知的障害者		234	34.6	49.6	70.9	2.1	17.1	4.3	1.3	27.4	3.8	9.4	6.0
年齢別	18歳未満	55	38.2	56.4	76.4	3.6	14.5	9.1	-	41.8	5.5	9.1	3.6
	18～39歳	80	33.8	48.8	68.8	2.5	23.8	3.8	-	25.0	5.0	13.8	3.8
	40～64歳	76	34.2	46.1	75.0	1.3	13.2	2.6	3.9	22.4	2.6	6.6	6.6
	65歳以上	13	38.5	53.8	53.8	-	15.4	-	-	15.4	-	-	15.4
判定別	A判定	78	50.0	57.7	78.2	-	30.8	6.4	1.3	29.5	2.6	1.3	9.0
	B判定	74	32.4	50.0	73.0	2.7	18.9	1.4	-	28.4	4.1	12.2	-
	C判定	72	22.2	45.8	63.9	4.2	2.8	5.6	-	25.0	5.6	15.3	5.6
	わからない	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者		260	19.6	23.1	67.7	2.3	6.5	9.6	4.6	13.8	2.7	19.2	5.4
年齢別	39歳以下	67	26.9	41.8	71.6	3.0	9.0	11.9	4.5	17.9	1.5	14.9	3.0
	40～64歳	143	19.6	19.6	72.0	2.8	6.3	9.8	4.2	13.3	2.1	19.6	3.5
	65歳以上	40	12.5	7.5	47.5	-	2.5	7.5	7.5	10.0	5.0	25.0	12.5
等級別	1級	19	15.8	21.1	31.6	5.3	5.3	-	10.5	15.8	-	31.6	15.8
	2級	178	19.7	24.2	73.6	1.7	7.9	10.7	4.5	12.9	3.4	16.3	3.9
	3級	42	21.4	23.8	69.0	4.8	4.8	14.3	4.8	21.4	-	21.4	4.8
	わからない	5	40.0	20.0	80.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	-

## 7-2 今後したい活動

問20 あなたは今後、どのような活動をしたいと思いますか。(すべて)

今後実施したい活動については、身体障害者では「旅行」が44.0%で最も高く、次いで「買い物」が42.7%、「趣味などのサークル活動」が19.4%などとなっています。

知的障害者では、「旅行」が56.0%、「買い物」が54.7%、「スポーツやレクリエーション」が33.3%などとなっています。

精神障害者では「買い物」が45.8%で最も高く、次いで「旅行」が37.7%、「スポーツやレクリエーション」が23.8%などとなっています。

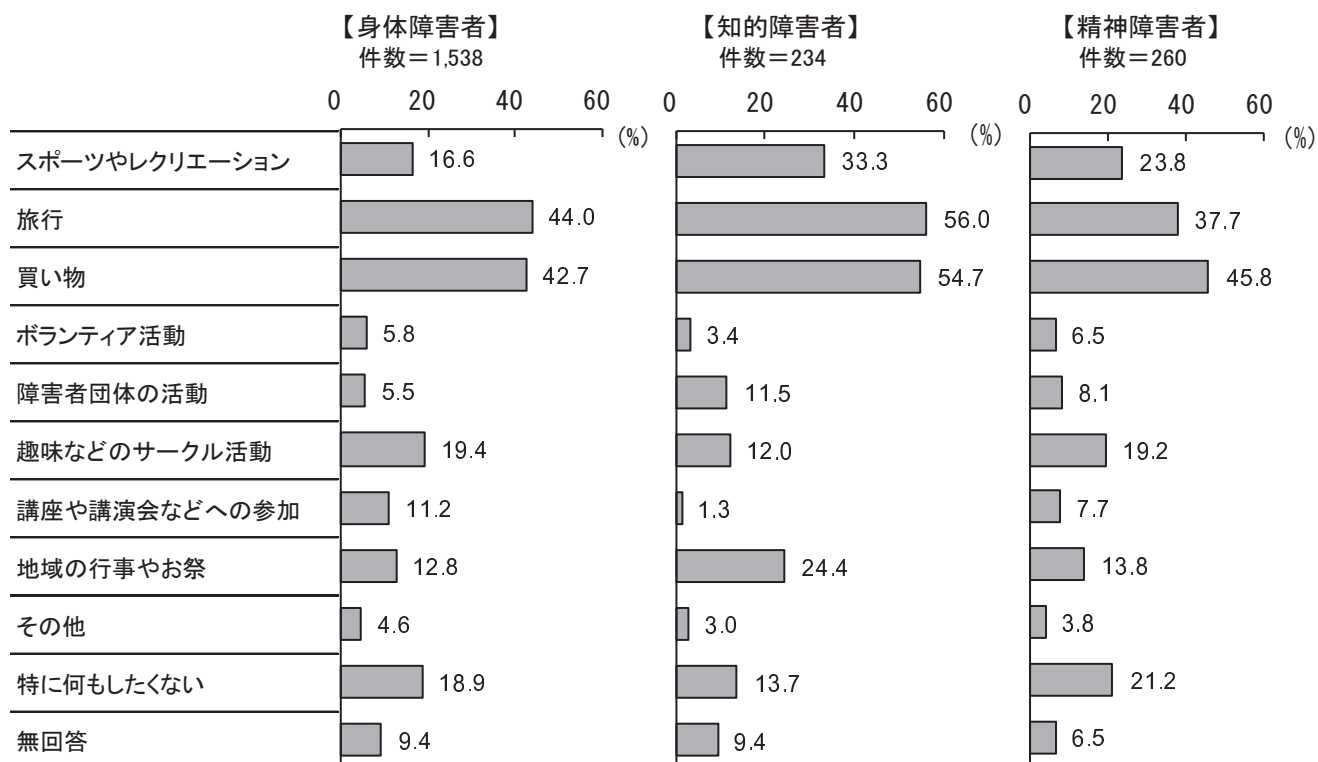


図 7-2 今後したい活動

## 身体障害者

年齢別でみると、「スポーツやレクリエーション」「旅行」「買い物」「地域の行事やお祭」は18歳未満で最も高くなっています。

等級別でみると「スポーツやレクリエーション」は6級(26.6%)で高くなっています。

表 7-2-1 身体障害者の今後したい活動(年齢別・障害種別・等級別)

(件、%)		件数	スポーツやレクリエーション	旅行	買い物	ボランティア活動	障害者団体の活動	趣味などのサークル活動	講座や講演会などへの参加	地域の行事やお祭	その他	特に何もしたくない	無回答
身体障害者		1,538	16.6	44.0	42.7	5.8	5.5	19.4	11.2	12.8	4.6	18.9	9.4
年齢別	18歳未満	30	43.3	80.0	56.7	-	10.0	16.7	-	43.3	3.3	10.0	-
	18～39歳	45	24.4	57.8	40.0	4.4	11.1	17.8	6.7	17.8	2.2	8.9	8.9
	40～64歳	299	27.4	59.5	50.2	7.7	7.0	24.7	13.4	16.1	2.7	13.4	5.0
	65～74歳	459	16.8	50.3	42.3	9.2	6.1	24.2	14.8	13.1	3.9	17.4	7.2
	75歳以上	653	10.1	31.5	39.1	3.1	3.2	14.2	8.7	10.0	6.6	23.4	13.0
障害種別	視覚障害	109	18.3	43.1	50.5	6.4	10.1	11.9	11.0	17.4	3.7	19.3	10.1
	聴覚・平衡機能障害	100	19.0	51.0	43.0	7.0	7.0	20.0	5.0	15.0	3.0	20.0	5.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	9.8	39.3	39.3	1.6	8.2	18.0	1.6	13.1	8.2	31.1	6.6
	内部障害	474	18.4	43.0	43.2	7.2	2.3	18.4	12.9	16.0	3.8	19.8	8.9
	肢体不自由	748	15.1	47.5	43.2	5.6	7.1	21.9	12.6	12.4	5.9	17.9	8.3
等級別	1級	403	16.4	41.4	41.7	5.2	5.0	17.1	12.2	14.4	5.5	18.4	10.4
	2級	212	13.7	42.0	44.3	4.2	6.1	12.7	8.0	7.5	5.2	22.2	8.0
	3級	364	15.7	41.8	40.4	6.0	5.8	22.3	9.3	11.8	4.7	21.2	8.2
	4級	338	19.8	49.7	46.7	7.7	6.5	23.7	14.5	14.8	3.6	15.7	8.9
	5級	92	12.0	52.2	47.8	6.5	5.4	23.9	17.4	14.1	6.5	16.3	6.5
	6級	64	26.6	43.8	40.6	6.3	1.6	17.2	6.3	20.3	4.7	14.1	12.5
	わからない	10	-	20.0	20.0	-	10.0	-	-	-	-	30.0	20.0

## 知的障害者・精神障害者

知的障害者では、年齢別でみると「旅行」「地域の行事やお祭」は18歳未満で最も高くなっています。

等級別でみると「スポーツやレクリエーション」「旅行」「買い物」はA判定で高くなっています。

精神障害者では、年齢別でみると「スポーツやレクリエーション」「旅行」「買い物」は39歳以下で最も高くなっています。

表 7-2-2 知的障害者・精神障害者の今後したい活動(年齢別・等級別)

		件数	スポーツやレクリエーション	旅行	買い物	ボランティア活動	障害者団体の活動	趣味などのサークル活動	講座や講演会などへの参加	地域の行事やお祭	その他	特に何もしたくない	無回答
(件、%)													
知的障害者		234	33.3	56.0	54.7	3.4	11.5	12.0	1.3	24.4	3.0	13.7	9.4
年齢別	18歳未満	55	41.8	70.9	61.8	5.5	9.1	21.8	-	36.4	1.8	7.3	7.3
	18～39歳	80	35.0	52.5	51.3	3.8	17.5	11.3	2.5	22.5	5.0	16.3	8.8
	40～64歳	76	30.3	55.3	56.6	2.6	7.9	7.9	-	17.1	1.3	13.2	9.2
	65歳以上	13	7.7	38.5	46.2	-	7.7	-	-	30.8	-	15.4	15.4
判定別	A判定	78	47.4	69.2	65.4	1.3	17.9	10.3	3.8	20.5	1.3	5.1	11.5
	B判定	74	27.0	54.1	54.1	4.1	13.5	13.5	-	29.7	2.7	17.6	4.1
	C判定	72	29.2	45.8	48.6	5.6	4.2	13.9	-	23.6	4.2	19.4	9.7
	わからない	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者		260	23.8	37.7	45.8	6.5	8.1	19.2	7.7	13.8	3.8	21.2	6.5
年齢別	39歳以下	67	35.8	59.7	61.2	7.5	9.0	25.4	11.9	17.9	1.5	10.4	6.0
	40～64歳	143	22.4	33.6	42.0	7.0	10.5	20.3	6.3	12.6	5.6	21.7	4.9
	65歳以上	40	15.0	22.5	32.5	5.0	-	7.5	7.5	10.0	-	37.5	12.5
等級別	1級	19	31.6	31.6	31.6	15.8	5.3	15.8	10.5	10.5	15.8	10.5	26.3
	2級	178	23.6	38.8	51.1	5.6	8.4	21.9	9.0	15.7	3.4	19.7	3.9
	3級	42	23.8	42.9	35.7	7.1	9.5	16.7	4.8	11.9	2.4	21.4	7.1
	わからない	5	40.0	20.0	60.0	20.0	20.0	-	-	20.0	-	40.0	-

### 7-3 就労や就学について

問21 あなたは就労（作業所も含む）もしくは就学をしていますか。（1つだけ）  
 「1.仕事をしている」に○をつけた方は、その仕事について、【 】内のあてはまるものをさらに1つ○をつけてください。

就労・就学状況については、身体障害者では「いずれにも該当せず自宅にいる」が55.5%、「仕事をしている」が19.0%などとなっています。

知的障害者では「障害福祉サービス事業所（作業所など）に通所している」が28.2%で最も高く、次いで「学校・幼稚園・保育園に通学・通園している」が22.6%、「仕事をしている」が21.8%などとなっています。

精神障害者では「いずれにも該当せず自宅にいる」が47.7%で最も高く、次いで「仕事をしている」が21.5%、「障害福祉サービス事業所（作業所など）に通所している」が12.3%などとなっています。

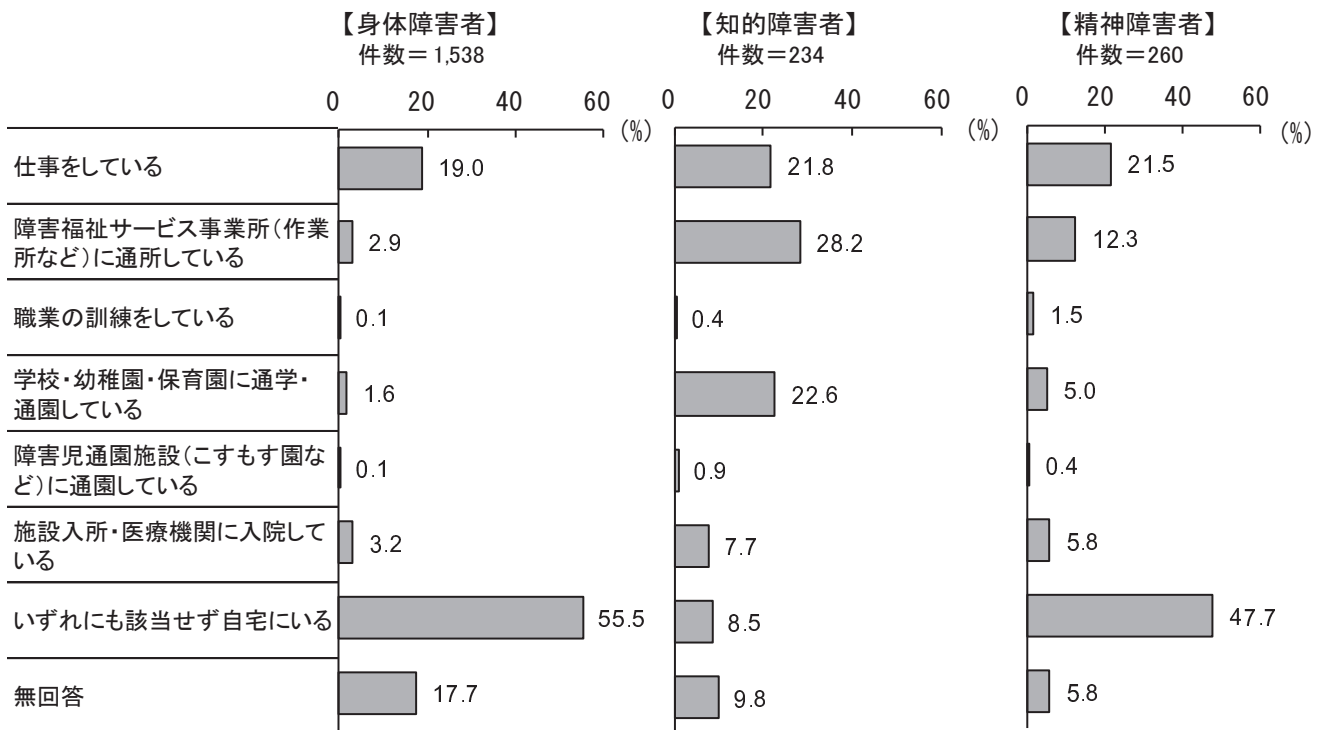


図 7-3-1 就労や就学について

## 身体障害者

年齢別でみると「仕事をしている」は40～64歳（46.2%）で、「障害福祉サービス事業所（作業所など）に通所している」は18～39歳（26.7%）で「学校・幼稚園・保育園に通学・通園している」は18歳未満（73.3%）でそれぞれ最も高くなっています。

等級別でみると「仕事をしている」は6級（29.7%）が最も高くなっています。

表 7-3-1 身体障害者の就労や就学について(年齢別・障害種別・等級別)

		件数	仕事をしている	障害福祉サービス事業所（作業所など）に通所している	職業の訓練をしている	学校・幼稚園・保育園に通学・通園している	障害児通園施設（こすもす園など）に通園している	施設入所・医療機関に入院している	自宅にいても該当せず	無回答
(件、%)										
身体障害者		1,538	292	44	2	24	2	49	853	272
		100.0	19.0	2.9	0.1	1.6	0.1	3.2	55.5	17.7
年齢別	18歳未満	30	-	-	-	22	1	-	5	2
		100.0	-	-	-	73.3	3.3	-	16.7	6.7
	18～39歳	45	20	12	1	2	-	1	7	2
		100.0	44.4	26.7	2.2	4.4	-	2.2	15.6	4.4
	40～64歳	299	138	18	-	-	-	9	117	17
		100.0	46.2	6.0	-	-	-	3.0	39.1	5.7
65～74歳	459	84	5	-	-	1	7	283	79	
	100.0	18.3	1.1	-	-	0.2	1.5	61.7	17.2	
75歳以上	653	40	7	1	-	-	32	411	162	
	100.0	6.1	1.1	0.2	-	-	4.9	62.9	24.8	
障害種別	視覚障害	109	14	6	-	-	1	1	60	27
		100.0	12.8	5.5	-	-	0.9	0.9	55.0	24.8
	聴覚・平衡機能障害	100	17	5	-	8	-	6	51	13
		100.0	17.0	5.0	-	8.0	-	6.0	51.0	13.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	6	6	-	-	1	6	27	15
		100.0	9.8	9.8	-	-	1.6	9.8	44.3	24.6
内部障害	474	96	5	1	5	-	9	281	77	
	100.0	20.3	1.1	0.2	1.1	-	1.9	59.3	16.2	
肢体不自由	748	141	26	1	14	1	31	411	123	
	100.0	18.9	3.5	0.1	1.9	0.1	4.1	54.9	16.4	
等級別	1級	403	63	13	1	9	1	16	235	65
		100.0	15.6	3.2	0.2	2.2	0.2	4.0	58.3	16.1
	2級	212	29	11	-	8	-	10	113	41
		100.0	13.7	5.2	-	3.8	-	4.7	53.3	19.3
	3級	364	66	8	-	4	-	9	208	69
		100.0	18.1	2.2	-	1.1	-	2.5	57.1	19.0
	4級	338	83	4	-	1	-	6	189	55
		100.0	24.6	1.2	-	0.3	-	1.8	55.9	16.3
5級	92	25	1	1	-	-	3	51	11	
	100.0	27.2	1.1	1.1	-	-	3.3	55.4	12.0	
6級	64	19	2	-	1	-	-	29	13	
	100.0	29.7	3.1	-	1.6	-	-	45.3	20.3	
わからない	10	-	1	-	-	-	3	2	4	
	100.0	-	10.0	-	-	-	30.0	20.0	40.0	

## 知的障害者・精神障害者

年齢別・等級別でみると、知的障害者では「学校・幼稚園・保育園に通学・通園している」は18歳未満（90.9%）で最も高くなっています。また、「障害福祉サービス事業所（作業所など）に通所している」はA判定（46.2%）で最も高くなっています。

精神障害者では、「いずれも該当せず自宅にいる」が最も高くなっています。

表 7-3-2 知的障害者・精神障害者の就労や就学について（年齢別・等級別）

		件数	仕事をしている	障害福祉サービス事業所（作業所など）に通所している	職業の訓練をしている	学校・幼稚園・保育園に通学・通園している	障害児通園施設（こすもす園など）に通学している	施設入所・医療機関に通っている	自宅にいても該当せず	無回答
(件、%)										
知的障害者		234	51	66	1	53	2	18	20	23
		100.0	21.8	28.2	0.4	22.6	0.9	7.7	8.5	9.8
年齢別	18歳未満	55	-	-	-	50	2	-	-	3
		100.0	-	-	-	90.9	3.6	-	-	5.5
	18～39歳	80	30	30	-	3	-	3	8	6
		100.0	37.5	37.5	-	3.8	-	3.8	10.0	7.5
	40～64歳	76	18	26	-	-	-	12	9	11
	100.0	23.7	34.2	-	-	-	15.8	11.8	14.5	
	65歳以上	13	1	6	1	-	-	2	1	2
		100.0	7.7	46.2	7.7	-	-	15.4	7.7	15.4
判定別	A判定	78	1	36	-	15	2	15	4	5
		100.0	1.3	46.2	-	19.2	2.6	19.2	5.1	6.4
	B判定	74	24	20	-	12	-	2	7	9
		100.0	32.4	27.0	-	16.2	-	2.7	9.5	12.2
	C判定	72	24	8	-	26	-	-	8	6
		100.0	33.3	11.1	-	36.1	-	-	11.1	8.3
	わからない	1	1	-	-	-	-	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者		260	56	32	4	13	1	15	124	15
		100.0	21.5	12.3	1.5	5.0	0.4	5.8	47.7	5.8
年齢別	18歳未満	12	-	-	-	12	-	-	-	-
		100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-
	18～39歳	55	16	9	2	1	-	1	26	-
		100.0	29.1	16.4	3.6	1.8	-	1.8	47.3	-
	40～64歳	143	37	21	2	-	-	9	67	7
	100.0	25.9	14.7	1.4	-	-	6.3	46.9	4.9	
	65歳以上	40	1	1	-	-	1	5	25	7
		100.0	2.5	2.5	-	-	2.5	12.5	62.5	17.5
等級別	1級	19	4	2	-	-	-	3	8	2
		100.0	21.1	10.5	-	-	-	15.8	42.1	10.5
	2級	178	34	21	3	10	1	11	88	10
		100.0	19.1	11.8	1.7	5.6	0.6	6.2	49.4	5.6
	3級	42	16	6	-	2	-	-	18	-
	100.0	38.1	14.3	-	4.8	-	-	42.9	-	
	わからない	5	-	2	-	-	-	3	-	-
		100.0	-	40.0	-	-	-	60.0	-	-



### <仕事をしている人の職業>

職業については、身体障害者では「パート・アルバイト・内職・派遣」が29.5%で最も高く、次いで「会社員」が24.3%、「自営業」が14.0%などとなっています。

知的障害者では、「会社員」「パート・アルバイト・内職・派遣」がそれぞれ23.5%で最も高くなっています。

精神障害者では「パート・アルバイト・内職・派遣」が37.5%で最も高く、次いで「会社員」が28.6%などとなっています。

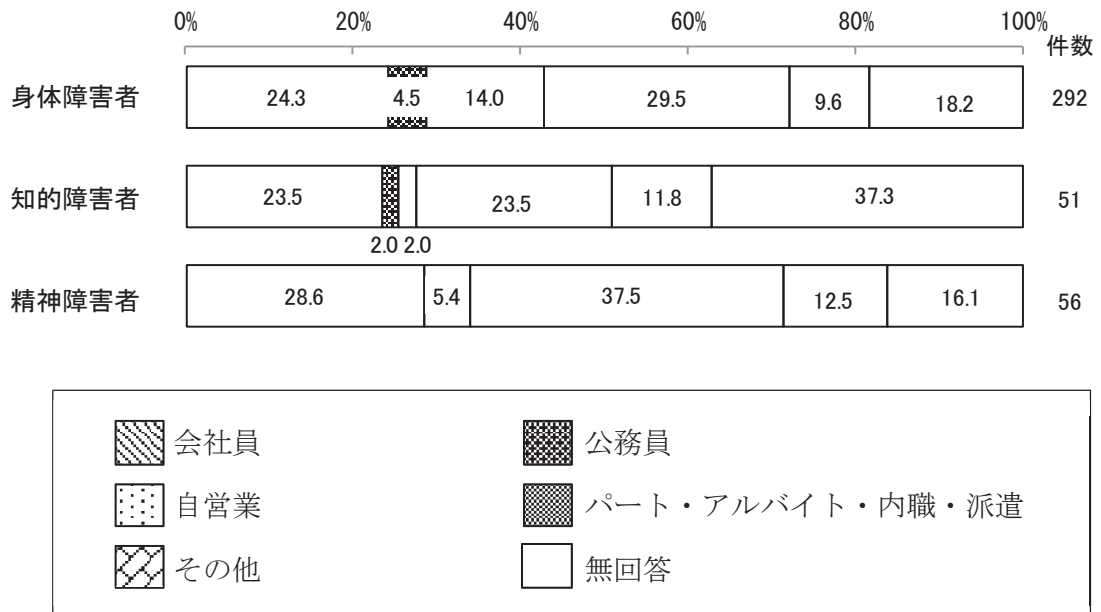


図 7-3-2 仕事をしている人の職業

障害種別・等級別でみると、身体障害者では「パート・アルバイト・内職・派遣」は6級が57.9%で最も高くなっています。

知的障害者では「パート・アルバイト・内職・派遣」はB判定が33.3%となっています。

表 7-3-3 仕事をしている人の職業(障害種別・等級別)

		件数	会社員	公務員	自営業	内職・パート・アルバイト・派遣	その他	無回答
(件、%)								
身体障害者		292	24.3	4.5	14.0	29.5	9.6	18.2
障害種別	視覚障害	14	28.6	-	21.4	14.3	14.3	21.4
	聴覚・平衡機能障害	17	5.9	-	17.6	47.1	5.9	23.5
	音声・言語・そしゃく障害	6	50.0	-	16.7	33.3	-	-
	内部障害	96	26.0	6.3	19.8	21.9	8.3	17.7
	肢体不自由	141	25.5	4.3	9.9	31.2	12.1	17.0
等級別	1級	63	30.2	7.9	14.3	20.6	7.9	19.0
	2級	29	27.6	-	20.7	17.2	10.3	24.1
	3級	66	19.7	6.1	15.2	28.8	10.6	19.7
	4級	83	22.9	3.6	15.7	38.6	7.2	12.0
	5級	25	32.0	-	8.0	12.0	16.0	32.0
	6級	19	21.1	-	5.3	57.9	10.5	5.3
	わからない	-	-	-	-	-	-	-
知的障害者		51	23.5	2.0	2.0	23.5	11.8	37.3
判定別	A判定	1	-	-	100.0	-	-	-
	B判定	24	29.2	-	-	33.3	20.8	16.7
	C判定	24	16.7	4.2	-	16.7	4.2	58.3
	わからない	1	-	-	-	-	-	100.0
精神障害者		56	28.6	-	5.4	37.5	12.5	16.1
等級別	1級	4	-	-	-	75.0	-	25.0
	2級	34	26.5	-	8.8	44.1	8.8	11.8
	3級	16	43.8	-	-	18.8	18.8	18.8
	わからない	-	-	-	-	-	-	-

## 8 地域社会との関わりについて

### 8-1 地域社会での障害者に対する配慮

問22 あなたは地域社会の中で障害のある方に対する配慮や工夫が進んできたと思いますか。  
(1つだけ)

地域社会での障害者に対する配慮については、身体障害者では「どちらかといえば進んできた」が25.8%で、これに「かなり進んできた」(6.2%)を合わせた『進んできた』が32.0%となっています。一方、「どちらかといえば後退している」が1.7%で、これに「後退している」(1.2%)を合わせた『後退している』が2.9%となっています。

知的障害者では、『進んできた』が31.2%、『後退している』が1.8%となっています。

精神障害者では、『進んできた』が30.4%、『後退している』が3.8%となっています。

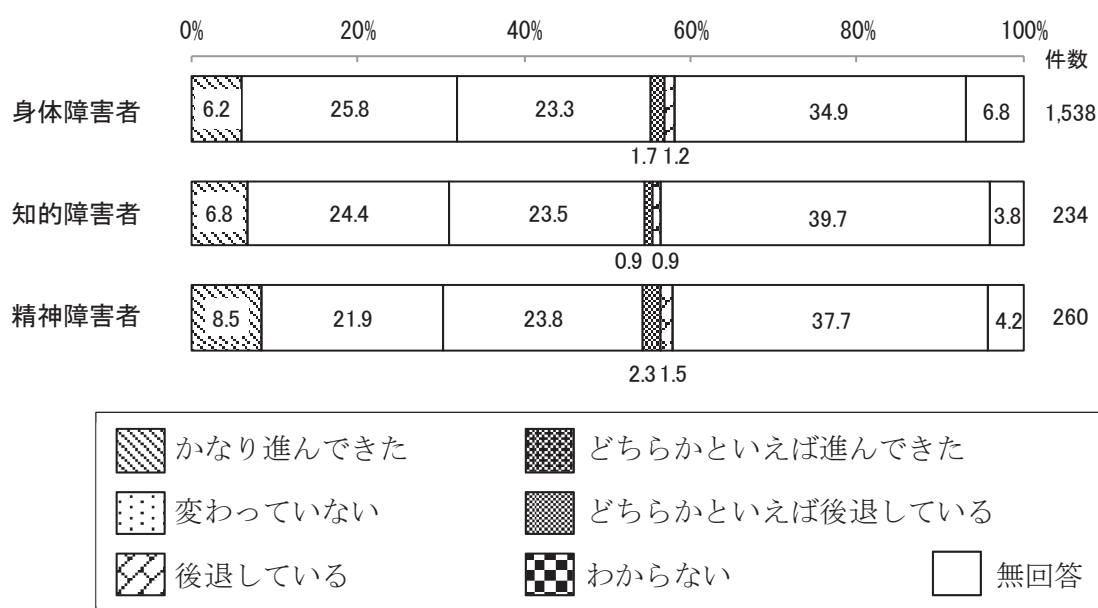


図 8-1 地域社会での障害者に対する配慮

障害種別・等級別でみると、身体障害者では『進んできた』は2級が36.3%で最も高くなっています。

知的障害者では『進んできた』はA判定が35.9%で最も高くなっています。

精神障害者では『進んできた』は2級が34.3%となっています。

表 8-1 地域社会での障害者に対する配慮(障害種別・等級別)

		件数	かなり進んできた	進んできたといえ	変わっていない	後退しているといえ	後退している	わからない	無回答
(件、%)									
身体障害者		1,538	6.2	25.8	23.3	1.7	1.2	34.9	6.8
障害種別	視覚障害	109	3.7	26.6	26.6	3.7	3.7	28.4	7.3
	聴覚・平衡機能障害	100	5.0	21.0	29.0	2.0	1.0	35.0	7.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	4.9	24.6	24.6	3.3	3.3	32.8	6.6
	内部障害	474	6.5	23.6	23.8	1.3	1.5	36.3	7.0
	肢体不自由	748	5.7	28.3	24.2	1.9	0.7	34.6	4.5
等級別	1級	403	6.2	26.1	24.3	1.5	2.2	32.0	7.7
	2級	212	5.2	31.1	30.2	0.5	0.9	28.3	3.8
	3級	364	6.0	23.1	22.0	3.0	0.5	37.9	7.4
	4級	338	7.4	27.2	20.1	0.9	1.2	38.8	4.4
	5級	92	5.4	23.9	22.8	4.3	1.1	35.9	6.5
	6級	64	6.3	21.9	26.6	1.6	-	34.4	9.4
	わからない	10	-	20.0	10.0	-	-	60.0	10.0
知的障害者		234	6.8	24.4	23.5	0.9	0.9	39.7	3.8
判定別	A判定	78	6.4	29.5	26.9	-	-	35.9	1.3
	B判定	74	9.5	24.3	20.3	2.7	1.4	40.5	1.4
	C判定	72	2.8	22.2	22.2	-	1.4	44.4	6.9
	わからない	1	-	-	-	-	-	100.0	-
精神障害者		260	8.5	21.9	23.8	2.3	1.5	37.7	4.2
等級別	1級	19	10.5	10.5	15.8	-	5.3	42.1	15.8
	2級	178	9.6	24.7	24.7	2.2	1.1	34.3	3.4
	3級	42	2.4	21.4	23.8	4.8	2.4	45.2	-
	わからない	5	20.0	20.0	20.0	-	-	40.0	-

## 8-2 地域社会での障害者に対する差別

問23 あなたは地域社会の中で、障害があることを理由とする差別を受けたと感じることはありますか。(1つだけ)

地域社会の中での障害者に起因する差別の有無については、身体障害者では「常にある」が1.4%となっています。これに「時々ある」(11.8%)を合わせた『ある』は13.2%となっています。一方、「ほとんどない」は64.1%となっています。

知的障害者では『ある』が38.9%で4割弱となっています。一方、「ほとんどない」は30.3%となっています。

精神障害者では『ある』が36.9%で4割弱となっています。一方、「ほとんどない」は31.9%となっています。

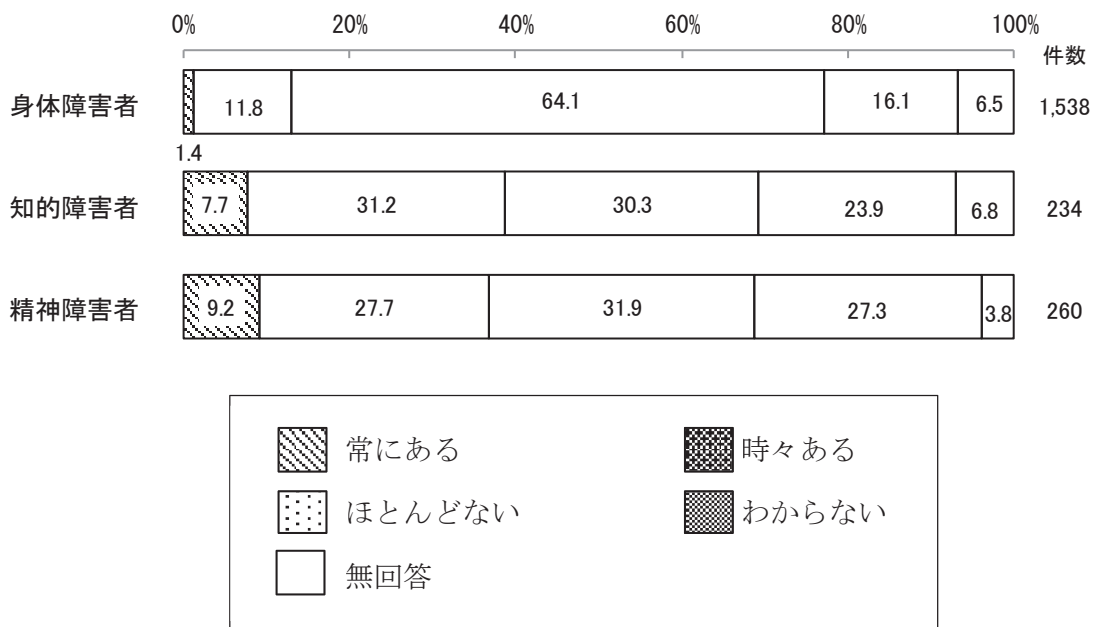


図 8-2 地域社会での障害者に対する差別

障害種別・等級別でみると、身体障害者では『ある』は聴覚・平衡機能障害（25.0%）、音声・言語・そしゃく障害（24.6%）で高くなっています。

精神障害者では『ある』は2級が42.7%で最も高くなっています。

表 8-2 地域社会での障害者に対する差別(障害種別・等級別)

		件数	常に ある	時々 ある	ほとん どない	わか らない	無 回答
(件、%)							
身体障害者		1,538	1.4	11.8	64.1	16.1	6.5
障害種別	視覚障害	109	0.9	21.1	50.5	19.3	8.3
	聴覚・平衡機能 障害	100	4.0	21.0	51.0	18.0	6.0
	音声・言語・ そしゃく障害	61	4.9	19.7	42.6	27.9	4.9
	内部障害	474	0.2	7.2	69.2	16.9	6.5
	肢体不自由	748	1.7	14.2	63.1	15.8	5.2
等級別	1級	403	1.2	12.9	61.0	17.6	7.2
	2級	212	2.8	21.2	50.0	20.3	5.7
	3級	364	1.1	9.3	67.9	15.1	6.6
	4級	338	1.5	6.8	72.8	15.1	3.8
	5級	92	-	13.0	68.5	10.9	7.6
	6級	64	-	15.6	65.6	9.4	9.4
	わからない	10	-	30.0	40.0	20.0	10.0
知的障害者		234	7.7	31.2	30.3	23.9	6.8
判定別	A判定	78	6.4	33.3	28.2	26.9	5.1
	B判定	74	8.1	31.1	35.1	23.0	2.7
	C判定	72	9.7	30.6	27.8	22.2	9.7
	わからない	1	-	-	-	100.0	-
精神障害者		260	9.2	27.7	31.9	27.3	3.8
等級別	1級	19	5.3	31.6	26.3	26.3	10.5
	2級	178	10.1	32.6	28.7	25.3	3.4
	3級	42	11.9	14.3	42.9	31.0	-
	わからない	5	-	-	60.0	40.0	-

### 8-3 地域社会での障害者に対する差別

問23-1 問23で「1. 常にある」「2. 時々ある」と答えた方にお聞きします。それはどのような時ですか。(すべて)

差別を感じる際には、身体障害者では「人間関係」が40.2%で最も高く、次いで「まちなかでの視線」が36.8%、「店などでの対応・態度」が24.0%などとなっています。

知的障害者では、「人間関係」が50.5%で最も高く、次いで「まちなかでの視線」が48.4%、「仕事や収入」「教育の場」「店などでの対応・態度」がそれぞれ25.3%などとなっています。

精神障害者では「人間関係」が70.8%で最も高く、次いで「仕事や収入」が51.0%、「まちなかでの視線」が31.3%などとなっています。

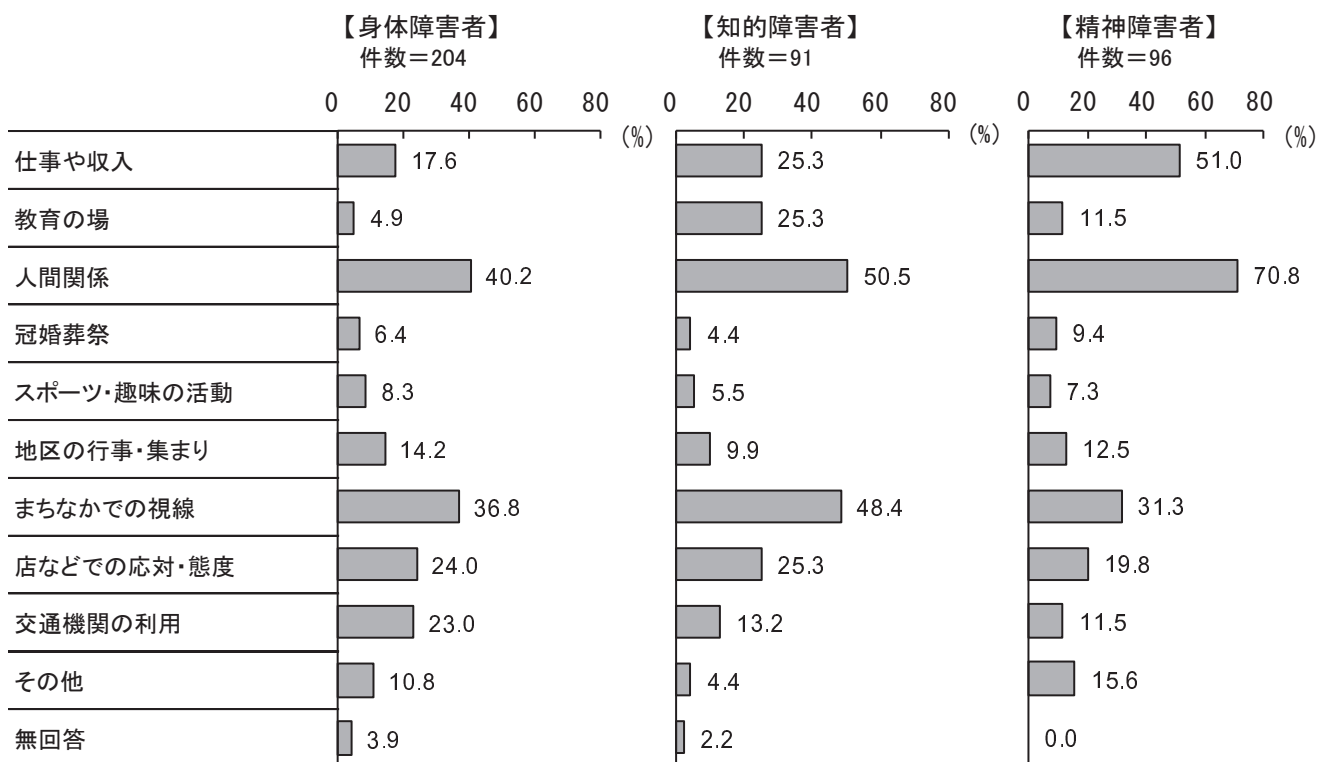


図 8-3 地域社会での障害者に対する差別

障害種別・等級別でみると、身体障害者では「仕事や収入」(31.4%)が内部障害で高くなっています。また、「まちなかでの視線」(47.4%)は3級で高くなっています。

知的障害者では、「まちなかでの視線」(74.2%)、「店などでの対応・態度」(41.9%)はA判定で高くなっています。

表 8-3 地域社会での障害者に対する差別(障害種別・等級別)

		件数	仕事や収入	教育の場	人間関係	冠婚葬祭	スポーツ・趣味の活動	地区の行事・集まり	まちなかでの視線	店などでの対応・態度	交通機関の利用	その他	無回答
(件、%)													
身体障害者		204	17.6	4.9	40.2	6.4	8.3	14.2	36.8	24.0	23.0	10.8	3.9
障害種別	視覚障害	24	8.3	4.2	45.8	4.2	8.3	12.5	37.5	29.2	33.3	4.2	8.3
	聴覚・平衡機能障害	25	-	28.0	52.0	4.0	4.0	24.0	28.0	28.0	20.0	16.0	4.0
	音声・言語・そしゃく障害	15	13.3	13.3	73.3	6.7	-	20.0	46.7	60.0	20.0	6.7	-
	内部障害	35	31.4	2.9	42.9	5.7	8.6	11.4	25.7	17.1	5.7	20.0	-
	肢体不自由	119	17.6	4.2	36.1	5.0	10.9	16.0	44.5	22.7	26.9	10.9	4.2
等級別	1級	57	17.5	3.5	33.3	3.5	7.0	10.5	28.1	26.3	17.5	12.3	7.0
	2級	51	7.8	11.8	49.0	5.9	3.9	13.7	43.1	27.5	29.4	13.7	3.9
	3級	38	21.1	2.6	44.7	10.5	10.5	13.2	47.4	15.8	15.8	13.2	-
	4級	28	17.9	-	32.1	7.1	14.3	17.9	39.3	17.9	21.4	3.6	-
	5級	12	33.3	-	41.7	8.3	16.7	25.0	25.0	16.7	41.7	8.3	8.3
	6級	10	40.0	10.0	40.0	-	-	10.0	40.0	40.0	10.0	10.0	-
	わからない	3	33.3	-	66.7	-	33.3	33.3	-	66.7	-	-	-
知的障害者		91	25.3	25.3	50.5	4.4	5.5	9.9	48.4	25.3	13.2	4.4	2.2
判定別	A判定	31	16.1	25.8	35.5	9.7	9.7	16.1	74.2	41.9	22.6	-	3.2
	B判定	29	27.6	17.2	51.7	3.4	6.9	13.8	44.8	24.1	13.8	3.4	3.4
	C判定	29	31.0	34.5	65.5	-	-	-	24.1	10.3	-	6.9	-
	わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者		96	51.0	11.5	70.8	9.4	7.3	12.5	31.3	19.8	11.5	15.6	-
等級別	1級	7	42.9	14.3	42.9	-	28.6	-	28.6	42.9	14.3	28.6	-
	2級	76	48.7	11.8	73.7	10.5	5.3	11.8	35.5	18.4	10.5	14.5	-
	3級	11	72.7	9.1	81.8	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	18.2	18.2	-
	わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



## 8-4 障害に対する理解のために力を入れるべきこと

問24 障害に対する理解を深めるために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(すべて)

障害に対する理解を深めるために今後注力すべきことについては、身体障害者では「障害のある方も利用しやすい施設をつくる」「障害のある方が出かけやすい整備を進める」がそれぞれ28.5%で最も高く、次いで「障害のある方が気軽に参加できるイベントを充実する」が21.4%、「障害のある方自身が積極性を持つ」が18.9%などとなっています。

知的障害者では「障害のある方も利用しやすい施設をつくる」が38.0%で最も高く、次いで「障害のある方が気軽に参加できるイベントを充実する」が31.2%、「障害のある方が出かけやすい整備を進める」が29.9%などとなっています。

精神障害者では「障害のある方も利用しやすい施設をつくる」が28.5%で最も高く、「障害のある方が出かけやすい整備を進める」が25.4%、「障害のある方が気軽に参加できるイベントを充実する」が23.1%などとなっています。

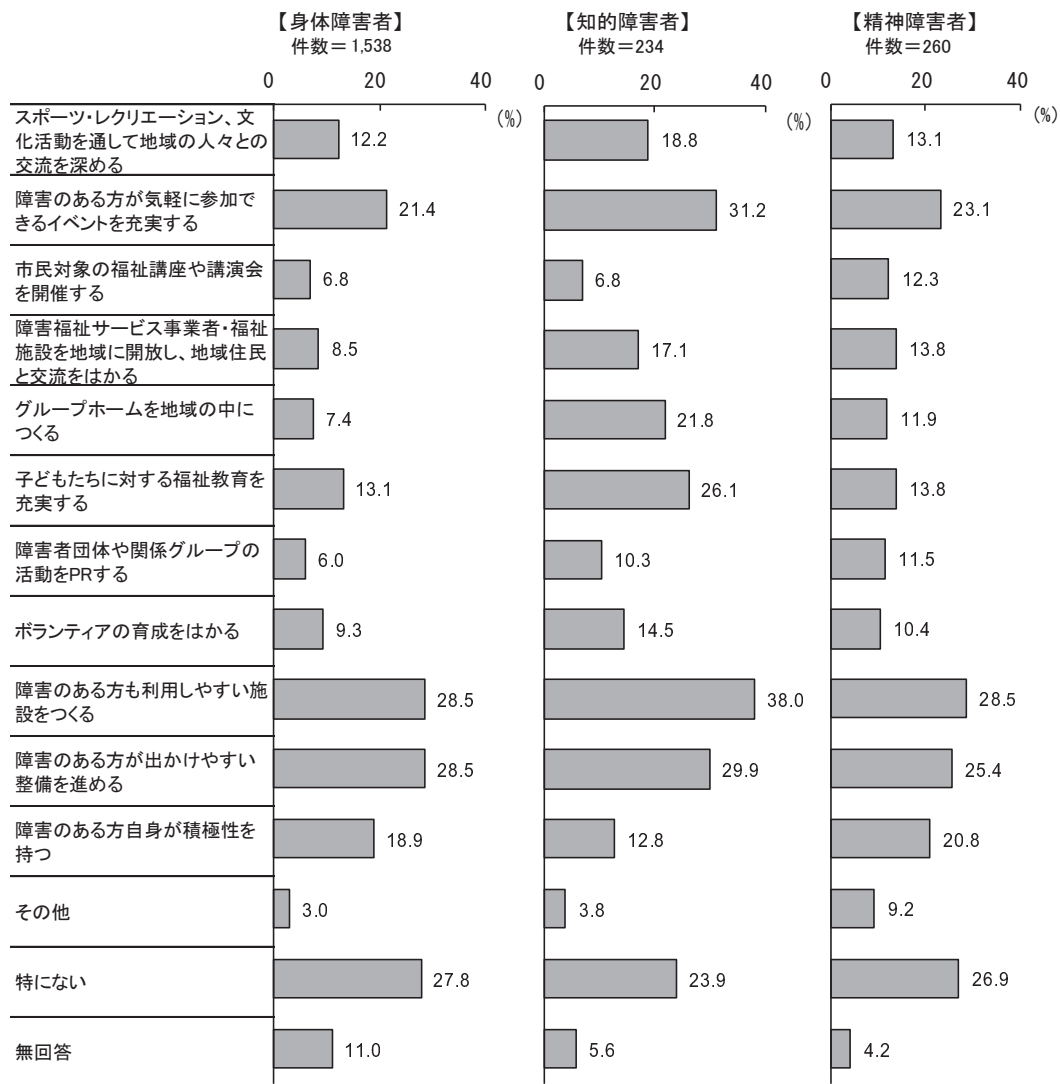


図 8-4 障害に対する理解のために力を入れるべきこと

## 身体障害者

障害種別でみると、「子どもたちに対する福祉教育を充実する」は聴覚・平衡機能障害が21.0%、「障害のある方も利用しやすい施設をつくる」は音声・言語・そしゃく障害が37.7%でそれぞれやや高くなっています。

表 8-4-1 身体障害者の障害に対する理解のために力を入れるべきこと(障害種別)

		件数	スポーツ・レクリエーションの文化活動を通して地域の交流を深める	障害のある方が気軽に参加できるイベントを充実する	市民対象の福祉講座や講演会を開催する	福祉施設を地域に開放し、地域住民と交流をはかる	障害福祉サービス事業者・福祉施設と交流をはかる	グループホームを地域の中につくる	子どもたちに対する福祉教育を充実する	障害者団体や関係グループの活動をPRする
(件、%)										
身体障害者		1,538	12.2	21.4	6.8	8.5	7.4	13.1	6.0	
障害種別	視覚障害	109	11.9	27.5	8.3	11.0	12.8	16.5	9.2	
	聴覚・平衡機能障害	100	15.0	27.0	7.0	12.0	10.0	21.0	12.0	
	音声・言語・そしゃく障害	61	11.5	14.8	4.9	11.5	6.6	6.6	8.2	
	内部障害	474	12.9	17.7	7.6	8.6	7.4	13.9	6.1	
	肢体不自由	748	11.6	24.2	7.2	9.5	7.8	13.6	6.1	
		件数	ボランティアの育成をはかる	障害のある方も利用しやすい施設をつくる	障害のある方が出かけやすい整備を進める	持つ障害のある方が自身が積極性を	その他	特にな	無回答	
身体障害者		1,538	9.3	28.5	28.5	18.9	3.0	27.8	11.0	
障害種別	視覚障害	109	10.1	27.5	29.4	23.9	1.8	24.8	11.0	
	聴覚・平衡機能障害	100	8.0	29.0	27.0	17.0	6.0	24.0	10.0	
	音声・言語・そしゃく障害	61	11.5	37.7	31.1	23.0	3.3	27.9	8.2	
	内部障害	474	10.1	22.8	24.3	17.9	2.7	32.9	10.3	
	肢体不自由	748	10.4	33.8	34.2	20.2	3.5	24.9	9.4	

## 身体障害者

等級別でみると、「障害のある方が出かけやすい整備を進める」は2級が41.0%で4割以上と高くなっています。

表 8-4-2 身体障害者の障害に対する理解のために力を入れるべきこと(等級別)

		件数	人々との交流を深める	スポーツ・レクリエーションの活動を通して地域の活性化を図る	障害のある方が気軽に参加できるイベントを充実させる	市民対象の福祉講座や講演会を開催する	福祉施設を地域に開放し、地域住民と交流をはかる	障害福祉サービス事業者・福祉施設と連携を図る	子どもたちに対する福祉教育を充実させる	障害者団体や関係グループの活動をPRする
(件、%)										
身体障害者		1,538	12.2	21.4	6.8	8.5	7.4	13.1	6.0	
等級別	1級	403	14.4	19.4	7.2	8.2	8.2	16.1	6.5	
	2級	212	9.9	23.1	7.5	8.5	10.8	16.5	7.5	
	3級	364	11.8	23.1	5.5	7.4	5.2	9.9	4.9	
	4級	338	14.2	22.8	7.4	10.4	7.7	10.9	7.1	
	5級	92	9.8	19.6	8.7	9.8	6.5	10.9	2.2	
	6級	64	9.4	20.3	6.3	7.8	7.8	23.4	7.8	
	わからない	10	-	-	-	-	-	-	-	-
		件数	ボランティアの育成をはかる	施設のある方も利用しやすい	整備を進める	障害のある方が出かけやすい	持つ	その他	特になし	無回答
身体障害者		1,538	9.3	28.5	28.5	18.9	3.0	27.8	11.0	
等級別	1級	403	11.7	29.0	30.5	17.1	3.5	29.0	10.2	
	2級	212	11.3	34.9	41.0	20.8	2.8	23.6	9.0	
	3級	364	7.4	28.6	24.2	20.1	2.7	27.5	12.4	
	4級	338	8.3	25.7	26.6	19.2	2.7	29.3	8.6	
	5級	92	10.9	27.2	25.0	23.9	3.3	26.1	10.9	
	6級	64	6.3	29.7	23.4	18.8	6.3	21.9	18.8	
	わからない	10	-	40.0	30.0	10.0	-	30.0	10.0	

## 知的障害者

等級別でみると、「障害のある方も利用しやすい施設をつくる」(55.1%)、「障害のある方が出かけやすい整備を進める」(42.3%)はA判定が高くなっています。

表 8-4-3 知的障害者の障害に対する理解のために力を入れるべきこと(等級別)

(件、%)		件数	人々との交流を深める	スポーツ・レクリエーションの文化活動を通して地域の活性化を図る	障害のある方が気軽に参加できるイベントを充実させる	市民対象の福祉講座や講演会を開催する	福祉施設を地域に開放し、地域住民と交流をはかる	障害福祉サービス事業者・福祉施設を地域の中に	子どもたちに対する福祉教育を充実させる	障害者団体や関係グループの活動をPRする
知的障害者		234	18.8	31.2	6.8	17.1	21.8	26.1	10.3	
判定別	A判定	78	19.2	32.1	6.4	24.4	30.8	35.9	15.4	
	B判定	74	20.3	27.0	5.4	14.9	20.3	18.9	9.5	
	C判定	72	16.7	36.1	6.9	11.1	15.3	26.4	6.9	
	わからない	1	-	-	-	-	100.0	-	-	
知的障害者		234	14.5	38.0	29.9	12.8	3.8	23.9	5.6	
判定別	A判定	78	23.1	55.1	42.3	12.8	2.6	12.8	3.8	
	B判定	74	10.8	32.4	21.6	12.2	4.1	33.8	5.4	
	C判定	72	11.1	26.4	27.8	15.3	5.6	26.4	4.2	
	わからない	1	-	-	-	-	-	-	-	

## 精神障害者

等級別でみると、「障害のある方自身が積極性を持つ」は1級が36.8%で高くなっています。

表 8-4-4 知的障害者の障害に対する理解のために力を入れるべきこと(等級別)

(件、%)		件数	スポーツ・レクリエーション、文化活動を通して地域の人々との交流を深める	障害のある方が気軽に参加できるイベントを充実する	市民対象の福祉講座や講演会を開催する	障害福祉施設を地域に開放し、地域住民と交流をはかる	グループホームを地域の中につくる	子どもたちに対する福祉教育を充実する	障害者団体や関係グループの活動をPRする
精神障害者		260	13.1	23.1	12.3	13.8	11.9	13.8	11.5
等級別	1級	19	21.1	21.1	10.5	21.1	5.3	5.3	5.3
	2級	178	10.7	24.7	14.0	15.7	14.0	18.0	13.5
	3級	42	14.3	16.7	7.1	7.1	2.4	-	7.1
	わからない	5	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0
精神障害者		260	10.4	28.5	25.4	20.8	9.2	26.9	4.2
等級別	1級	19	5.3	31.6	5.3	36.8	26.3	10.5	15.8
	2級	178	12.4	29.2	28.1	20.2	7.9	25.8	2.2
	3級	42	7.1	21.4	21.4	19.0	9.5	42.9	-
	わからない	5	20.0	60.0	40.0	60.0	-	20.0	-

## 9 災害発生時の対応について

### 9-1 災害時の避難について

問25 あなたは災害が発生した時に、ひとりで避難できると思いますか。(1つだけ)

災害発生時にひとりで避難できるかどうかについては、知的障害者では「ひとりでは避難できない」が53.4%で5割以上と高くなっています。

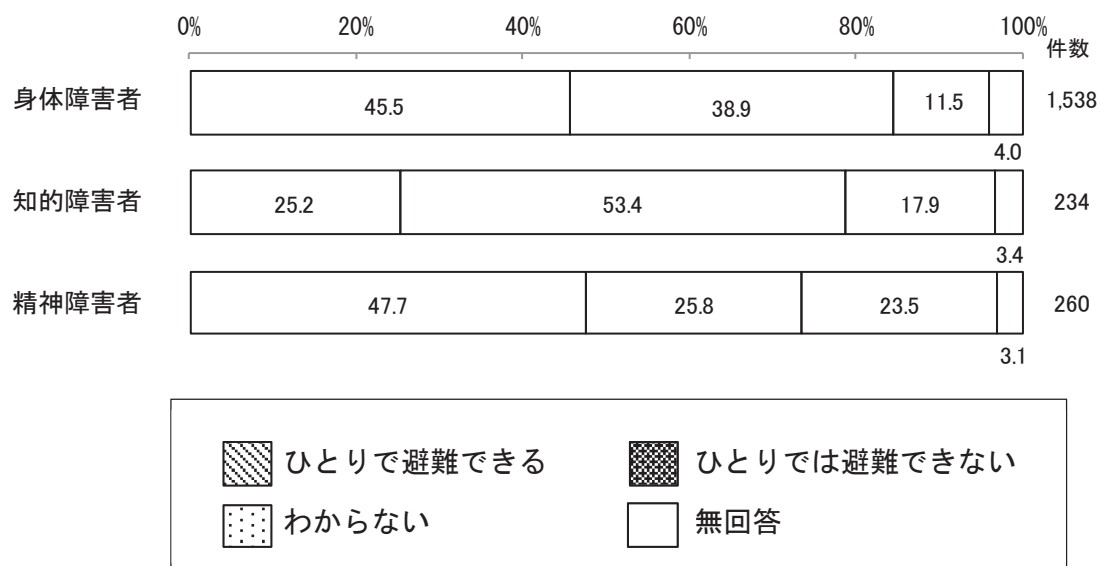


図 9-1 災害時の避難について

障害種別・等級別で見ると、身体障害者では「ひとりでは避難できない」は視覚障害（53.2%）、音声・言語・そしゃく障害（67.2%）、2級（63.2%）でそれぞれ高くなっています。

知的障害者では「ひとりでは避難できない」はA判定が78.2%で8割弱と高くなっています。

精神障害者では「ひとりでは避難できない」は1級が52.6%で5割以上と高くなっています。

表 9-1 災害時の避難について(障害種別・等級別)

		件数	ひとりでは避難できる	ひとりでは避難できない	わからない	無回答
		(件、%)				
身体障害者		1,538	45.5	38.9	11.5	4.0
障害種別	視覚障害	109	30.3	53.2	14.7	1.8
	聴覚・平衡機能障害	100	38.0	43.0	14.0	5.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	21.3	67.2	9.8	1.6
	内部障害	474	58.2	29.7	8.0	4.0
	肢体不自由	748	38.6	46.8	11.4	3.2
等級別	1級	403	42.7	45.2	7.9	4.2
	2級	212	21.7	63.2	11.8	3.3
	3級	364	42.6	37.6	15.9	3.8
	4級	338	62.4	24.6	9.8	3.3
	5級	92	60.9	28.3	8.7	2.2
	6級	64	59.4	23.4	14.1	3.1
	わからない	10	10.0	60.0	10.0	20.0
知的障害者		234	25.2	53.4	17.9	3.4
判定別	A判定	78	6.4	78.2	15.4	-
	B判定	74	32.4	44.6	20.3	2.7
	C判定	72	37.5	40.3	18.1	4.2
	わからない	1	100.0	-	-	-
精神障害者		260	47.7	25.8	23.5	3.1
等級別	1級	19	31.6	52.6	10.5	5.3
	2級	178	44.9	26.4	25.8	2.8
	3級	42	71.4	9.5	19.0	-
	わからない	5	40.0	20.0	40.0	-

## 9-2 災害時の避難について

問25-1 問25で「2. ひとりでは避難できない」「3. わからない」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。(すべて)

ひとりで避難できない理由については、身体障害者では「避難を手助けしてくれる人が必要」が69.8%で最も高く、次いで「避難場所が遠い」が23.1%、「避難場所がわからない」が14.2%などとなっています。

知的障害者では「避難を手助けしてくれる人が必要」が65.3%で最も高く、次いで「避難場所がわからない」が29.3%、「緊急時の情報が入らない」が15.6%などとなっています。

精神障害者では「避難を手助けしてくれる人が必要」が46.9%で最も高く、次いで「避難場所がわからない」が44.5%、「緊急時の情報が入らない」が28.1%などとなっています。

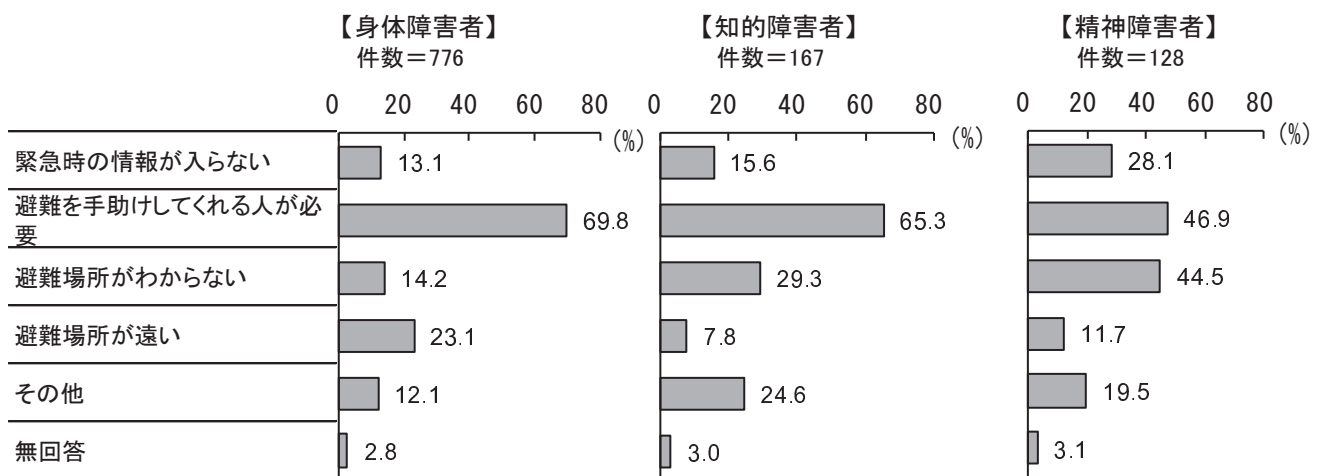


図 9-2 災害時の避難について



障害種別・等級別でみると、身体障害者では「緊急時の情報が入らない」は聴覚・平衡機能障害(35.1%)で3割以上と高く、「避難を手助けしてくれる人が必要」は2級(82.4%)で8割以上と高くなっています。

表 9-2 災害時の避難について(障害種別・等級別)

		件数	緊急時の情報が入らない	避難を手助けしてくれる人が必要	避難場所がわからない	避難場所が遠い	その他	無回答
(件、%)								
身体障害者		776	13.1	69.8	14.2	23.1	12.1	2.8
障害種別	視覚障害	74	14.9	78.4	18.9	20.3	9.5	1.4
	聴覚・平衡機能障害	57	35.1	66.7	17.5	17.5	19.3	1.8
	音声・言語・そしゃく障害	47	12.8	76.6	21.3	21.3	10.6	8.5
	内部障害	179	14.0	67.0	16.2	19.6	10.6	2.8
	肢体不自由	435	10.8	73.8	12.4	25.7	12.6	2.5
等級別	1級	214	14.5	76.6	18.7	22.0	12.1	2.3
	2級	159	12.6	82.4	11.3	18.2	10.7	0.6
	3級	195	11.3	61.5	12.3	28.2	11.8	3.6
	4級	116	13.8	65.5	12.9	19.8	12.9	4.3
	5級	34	17.6	61.8	14.7	20.6	14.7	2.9
	6級	24	20.8	50.0	20.8	25.0	25.0	-
	わからない	7	14.3	42.9	-	28.6	14.3	14.3
知的障害者		167	15.6	65.3	29.3	7.8	24.6	3.0
判定別	A判定	73	13.7	68.5	32.9	6.8	32.9	1.4
	B判定	48	18.8	62.5	29.2	8.3	14.6	4.2
	C判定	42	16.7	61.9	26.2	7.1	23.8	4.8
	わからない	-	-	-	-	-	-	-
精神障害者		128	28.1	46.9	44.5	11.7	19.5	3.1
等級別	1級	12	8.3	75.0	16.7	25.0	25.0	-
	2級	93	31.2	44.1	49.5	11.8	22.6	2.2
	3級	12	33.3	25.0	50.0	8.3	8.3	8.3
	わからない	3	66.7	66.7	33.3	-	-	-

### 9-3 避難所で困ること

問26 あなたが避難所で困ると思うことは何ですか。(すべて)

避難所で困ることについては、身体障害者では「投薬や治療を受けることが難しい」が38.5%で最も高く、次いで「障害者用トイレなど障害者が生活できる環境が整っていない」が35.8%、「被害状況や食糧の配給などの情報が入手できない」が16.0%などとなっています。

知的障害者では「周りとのコミュニケーションが取れない」が58.1%で最も高く、次いで「被害状況や食糧の配給などの情報が入手できない」が35.0%、「投薬や治療を受けることが難しい」が19.2%などとなっています。

精神障害者では「投薬や治療を受けることが難しい」が51.2%で最も高く、次いで「周りとのコミュニケーションが取れない」が45.4%、「被害状況や食糧の配給などの情報が入手できない」が22.3%などとなっています。

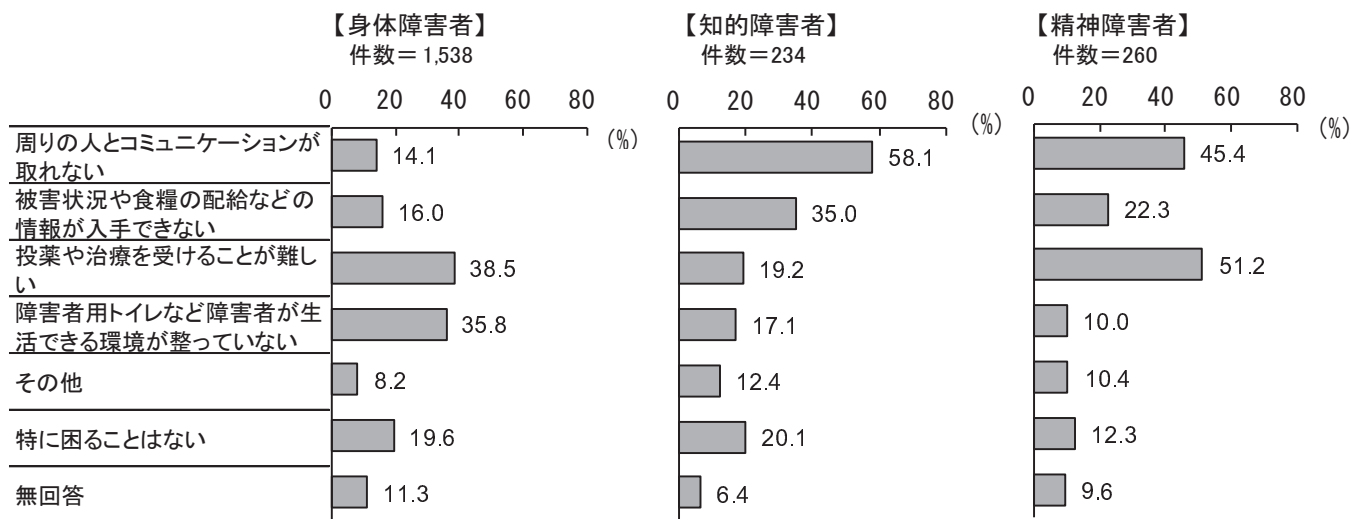


図 9-3 避難所で困ること

障害種別・等級別でみると、身体障害者では、身体障害者では、「周りの人とコミュニケーションが取れない」は聴覚・平衡機能障害(49.0%)、音声・言語・そしゃく障害(42.6%)と高くなっています。また、「投薬や治療を受けることが難しい」は内部障害(53.0%)で、「障害者用トイレなど障害者が生活できる環境が整っていない」は肢体不自由(50.3%)でそれぞれ高くなっています。

等級別でみると、「投薬や治療を受けることが難しい」は1級(51.1%)で、「障害者用トイレなど障害者が生活できる環境が整っていない」は2級(53.8%)でそれぞれ高くなっています。

知的障害者では「周りの人とコミュニケーションが取れない」はA判定(71.8%)で最も高くなっています。

表 9-3 避難所で困ること(障害種別・等級別)

		件数	周りの人とコミュニケーションが取れない	被害者の状況や食糧の配給	投薬や治療を受けることが難しい	障害者用トイレなど生活できない環境	その他	特に困ることはない	無回答
(件、%)									
身体障害者		1,538	14.1	16.0	38.5	35.8	8.2	19.6	11.3
障害種別	視覚障害	109	24.8	30.3	39.4	30.3	14.7	20.2	11.0
	聴覚・平衡機能障害	100	49.0	40.0	26.0	23.0	7.0	14.0	5.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	42.6	29.5	32.8	39.3	13.1	11.5	18.0
	内部障害	474	7.4	11.4	53.0	20.3	7.8	18.4	12.9
	肢体不自由	748	12.8	16.4	35.3	50.3	8.6	20.6	8.6
等級別	1級	403	15.4	15.9	51.1	31.8	8.2	14.1	12.7
	2級	212	25.9	21.2	40.1	53.8	9.4	9.4	9.9
	3級	364	9.1	14.0	38.2	37.1	8.2	22.0	10.4
	4級	338	9.5	15.4	32.2	33.4	6.2	26.9	11.5
	5級	92	9.8	13.0	22.8	33.7	14.1	26.1	8.7
	6級	64	18.8	20.3	23.4	23.4	7.8	28.1	6.3
	わからない	10	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	30.0
知的障害者		234	58.1	35.0	19.2	17.1	12.4	20.1	6.4
判定別	A判定	78	71.8	42.3	12.8	32.1	21.8	19.2	2.6
	B判定	74	51.4	31.1	28.4	14.9	5.4	23.0	5.4
	C判定	72	51.4	33.3	16.7	4.2	11.1	19.4	8.3
	わからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-
精神障害者		260	45.4	22.3	51.2	10.0	10.4	12.3	9.6
等級別	1級	19	52.6	31.6	52.6	10.5	10.5	5.3	10.5
	2級	178	48.9	23.6	55.1	9.0	12.4	11.2	7.9
	3級	42	33.3	16.7	45.2	11.9	7.1	19.0	9.5
	わからない	5	60.0	40.0	20.0	20.0	-	-	20.0

## 9-4 普段の災害に対する備え

問27 あなたは普段から災害に備えてどのような対応をしていますか。(すべて)

災害に備えた普段の対応については、身体障害者では「医師から処方されている薬の予備などの確保」が26.7%、「災害時の避難方法や場所の確認」が26.1%、「家具の転倒防止」が25.2%などとなっています。一方、「特に何もしていない」は32.2%となっています。

知的障害者では「災害時の避難方法や場所の確認」が23.9%、「家具の転倒防止」が16.2%、「消火器や非常持出袋などの準備」が15.8%などとなっています。一方、「特に何もしていない」は39.7%となっています。

精神障害者では「災害時の避難方法や場所の確認」が23.8%、「医師から処方されている薬の予備などの確保」が17.7%、「家具の転倒防止」が14.2%などとなっています。一方、「特に何もしていない」は45.0%となっています。

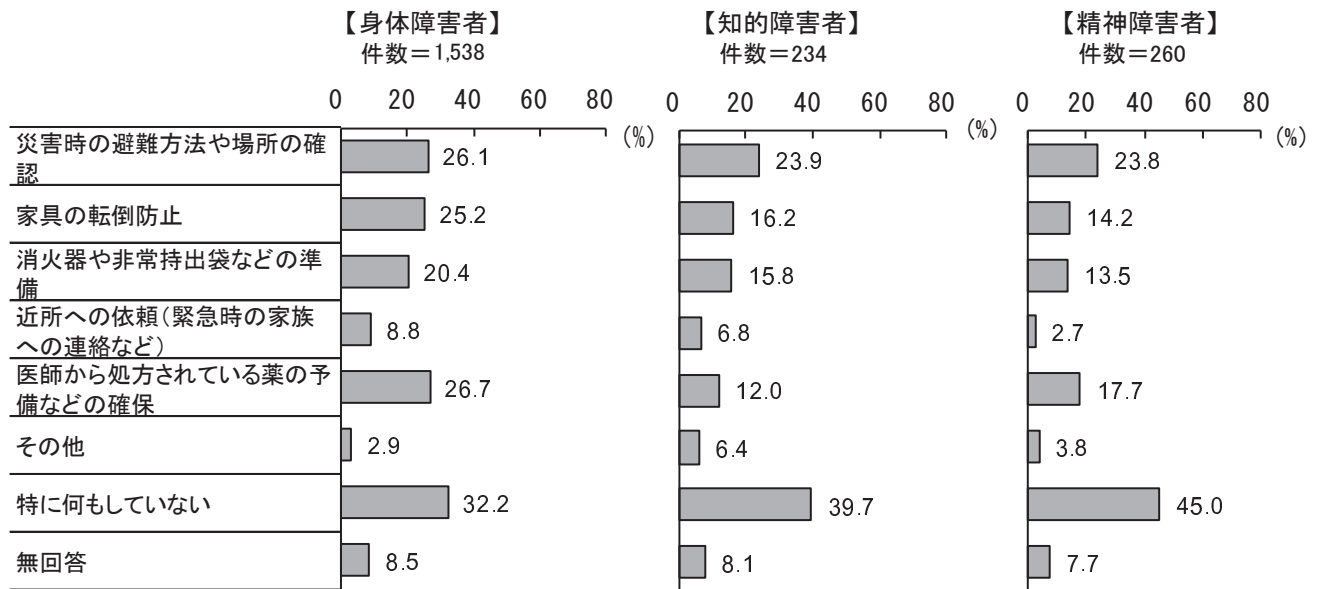


図 9-4 普段の災害に対する備え

障害種別・等級別で見ると、身体障害者では「医師から処方されている薬の予備などの確保」は内部障害が33.5%で3割以上と高くなっています。

知的障害者、精神障害者では「特に何もしていない」が最も高くなっています。

表 9-4 普段の災害に対する備え(障害種別・等級別)

		件数	災害時の確認方法や	家具の転倒防止	消火器や非常持出袋などの準備	近所への依頼(緊急時)の家族への連絡	確保している薬の予備など	医師から処方されている薬の予備など	その他	特に何もしていない	無回答
(件、%)											
身体障害者		1,538	26.1	25.2	20.4	8.8	26.7	2.9	32.2	8.5	
障害種別	視覚障害	109	24.8	22.0	16.5	13.8	22.0	3.7	37.6	6.4	
	聴覚・平衡機能障害	100	28.0	23.0	20.0	8.0	22.0	4.0	36.0	3.0	
	音声・言語・そしゃく障害	61	19.7	23.0	19.7	13.1	29.5	4.9	36.1	14.8	
	内部障害	474	30.0	25.5	23.4	8.9	33.5	3.2	26.4	9.5	
	肢体不自由	748	25.1	27.9	21.1	9.8	25.1	2.8	34.0	6.6	
等級別	1級	403	27.0	24.8	20.8	9.9	28.0	4.2	30.5	7.9	
	2級	212	24.5	24.1	14.6	11.8	28.8	4.7	34.0	7.1	
	3級	364	25.5	25.5	20.6	8.0	26.1	2.5	34.1	7.7	
	4級	338	27.2	27.5	23.1	5.9	25.4	2.4	32.5	10.1	
	5級	92	29.3	29.3	22.8	12.0	25.0	-	26.1	8.7	
	6級	64	28.1	28.1	25.0	7.8	25.0	-	28.1	4.7	
	わからない	10	10.0	-	-	10.0	20.0	-	40.0	30.0	
知的障害者		234	23.9	16.2	15.8	6.8	12.0	6.4	39.7	8.1	
判定別	A判定	78	23.1	20.5	16.7	6.4	14.1	16.7	26.9	7.7	
	B判定	74	23.0	14.9	14.9	12.2	14.9	2.7	43.2	6.8	
	C判定	72	23.6	15.3	16.7	1.4	8.3	-	52.8	6.9	
	わからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
精神障害者		260	23.8	14.2	13.5	2.7	17.7	3.8	45.0	7.7	
等級別	1級	19	26.3	21.1	21.1	10.5	21.1	10.5	31.6	10.5	
	2級	178	24.2	16.3	14.6	2.8	20.2	4.5	43.3	5.6	
	3級	42	28.6	7.1	9.5	-	14.3	-	47.6	7.1	
	わからない	5	20.0	20.0	20.0	-	-	-	60.0	20.0	

## 9-5 災害情報配信サービスについて

問28 あなたは災害の情報を携帯電話やパソコンのメールで受け取ることができる、「犬山市安心情報メール」の配信サービスに登録をしていますか。(1つだけ)

犬山市安心情報メールの配信サービスへの登録状況については、身体障害者では「メール配信サービスを知らなかった」が27.9%で最も高く、次いで「必要がないため登録していない」が19.6%、「すでに登録している」が17.4%などとなっています。

知的障害者では「必要がないため登録していない」が23.9%で最も高く、次いで「すでに登録している」が23.5%、「登録したいが携帯やパソコンが利用できない」が17.1%などとなっています。

精神障害者で「メール配信サービスを知らなかった」が35.8%で最も高く、次いで「必要がないため登録していない」が17.7%、「登録したいが携帯やパソコンが利用できない」が15.4%などとなっています。

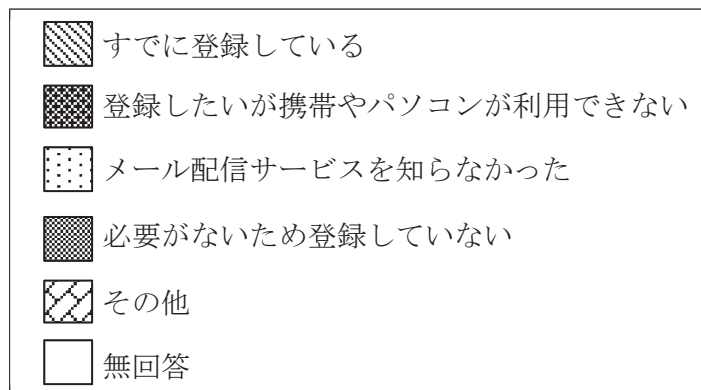


図 9-5 災害情報配信サービスについて

障害種別・等級別で見ると、身体障害者では「すでに登録している」は聴覚・平衡機能障害（24.0%）、「登録したいが携帯やパソコンが利用できない」は音声・言語・そしゃく障害（21.3%）でそれぞれやや高くなっています。

知的障害者では「犬山市安心情報メールの配信サービスを知らなかった」はB判定が20.3%で2割以上と高くなっています。

精神障害者では「すでに登録している」は3級（35.7%）で3割以上と高くなっています。

表 9-5 災害情報配信サービスについて(障害種別・等級別)

		件数	すでに登録している	ないが登録したいが携帯やパソコンが利用できない	知らなかつた	犬山市安心情報メール	し必要がないため登録	その他	無回答
(件、%)									
身体障害者		1,538	17.4	14.9	27.9	19.6	6.2	14.1	
障害種別	視覚障害	109	12.8	21.1	19.3	22.9	6.4	17.4	
	聴覚・平衡機能障害	100	24.0	21.0	19.0	16.0	13.0	7.0	
	音声・言語・そしゃく障害	61	18.0	21.3	21.3	18.0	6.6	14.8	
	内部障害	474	16.9	14.1	30.6	20.0	5.5	12.9	
	肢体不自由	748	19.1	14.4	28.9	19.0	5.7	12.8	
等級別	1級	403	18.6	15.4	26.8	20.1	6.5	12.7	
	2級	212	15.6	17.5	28.8	17.0	7.5	13.7	
	3級	364	21.2	13.7	28.8	18.7	5.2	12.4	
	4級	338	14.8	12.7	29.0	22.2	5.6	15.7	
	5級	92	9.8	17.4	30.4	17.4	9.8	15.2	
	6級	64	20.3	18.8	29.7	14.1	6.3	10.9	
	わからない	10	-	-	10.0	30.0	10.0	50.0	
知的障害者		234	23.5	17.1	13.7	23.9	9.8	12.0	
判定別	A判定	78	30.8	21.8	7.7	19.2	11.5	9.0	
	B判定	74	13.5	21.6	20.3	23.0	8.1	13.5	
	C判定	72	29.2	6.9	12.5	29.2	11.1	11.1	
	わからない	1	-	-	-	100.0	-	-	
精神障害者		260	14.2	15.4	35.8	17.7	6.9	10.0	
等級別	1級	19	26.3	15.8	15.8	26.3	5.3	10.5	
	2級	178	9.0	17.4	41.0	15.2	8.4	9.0	
	3級	42	35.7	9.5	28.6	16.7	2.4	7.1	
	わからない	5	20.0	-	20.0	20.0	20.0	20.0	

# 10 情報収集や通信機器の利用について

## 10-1 福祉サービスに関する情報の入手先

問29 福祉サービスに関する情報は、どこから入手していますか。(すべて)

福祉サービスに関する情報の入手先については、身体障害者では「市や県の広報・パンフレット」が47.9%で最も高く、次いで「テレビ・ラジオ」が29.5%、「新聞・雑誌・本」が25.8%などとなっています。

知的障害者では、「市や県の広報・パンフレット」が38.0%で最も高く、次いで「家族・友人・知人」が30.3%、「市役所などの窓口」が23.5%などとなっています。

精神障害者では「病院・診療所・クリニック」が36.5%で最も高く、次いで「市や県の広報・パンフレット」が33.8%、「市役所などの窓口」が20.8%などとなっています。

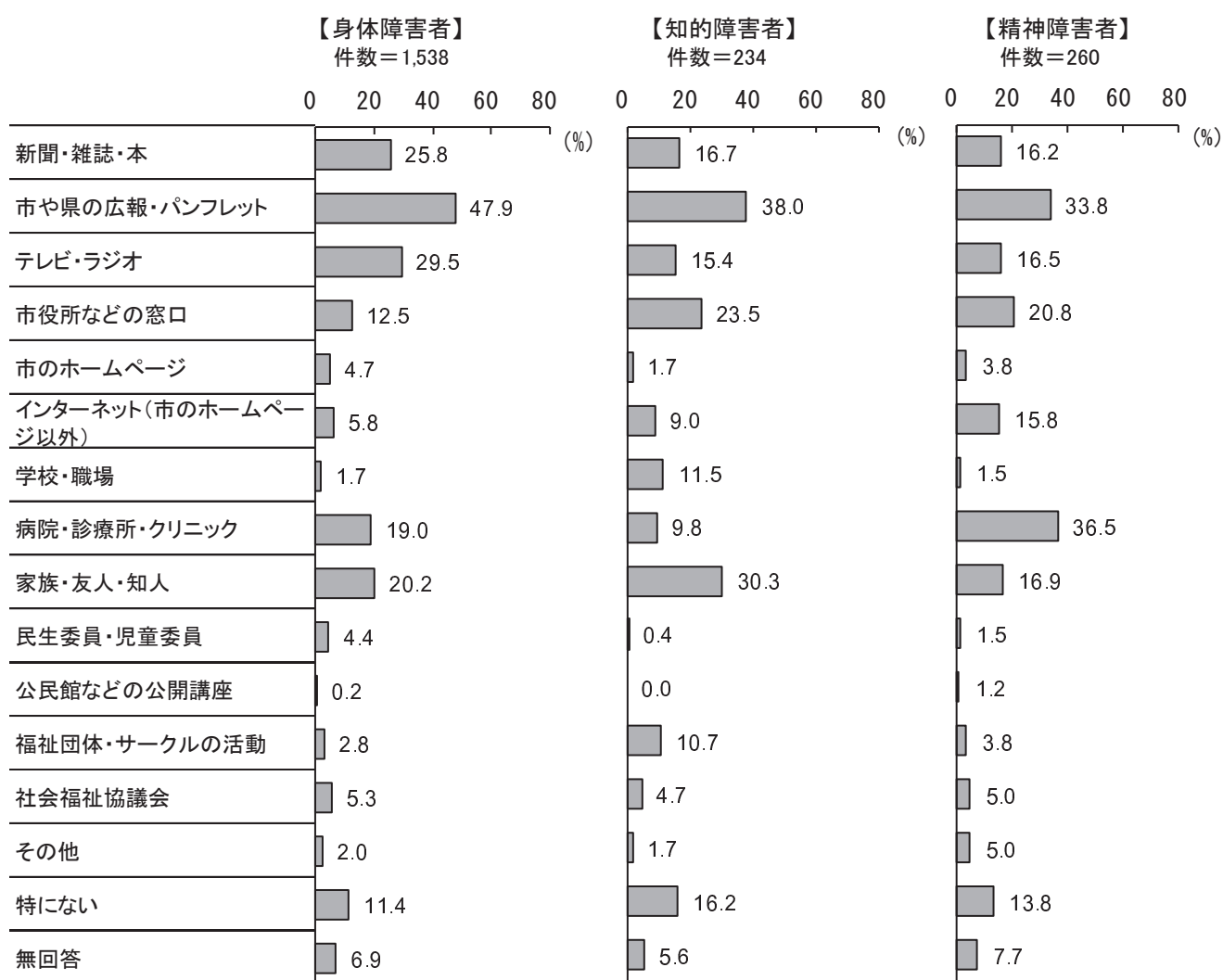


図 10-1 福祉サービスに関する情報の入手先



## 身体障害者

年齢別でみると、「市役所などの窓口」は18歳未満（53.3%）で最も高くなっています。その他の年齢では、「市や県の広報・パンフレット」が最も高くなっています。

表 10-1-1 身体障害者の福祉サービスに関する情報の入手先(年齢別)

		件数	新聞・雑誌・本	市や県の広報・パンフレット	テレビ・ラジオ	市役所などの窓口	市のホームページ	インターネット（市のホームページ以外）	学校・職場	病院・診療所・クリニック
		(件、%)								
身体障害者		1,538	25.8	47.9	29.5	12.5	4.7	5.8	1.7	19.0
年齢別	18歳未満	30	6.7	30.0	6.7	53.3	6.7	16.7	40.0	43.3
	18～39歳	45	13.3	35.6	13.3	15.6	4.4	17.8	6.7	15.6
	40～64歳	299	23.4	50.5	23.7	13.7	9.7	15.1	2.7	17.1
	65～74歳	459	30.3	55.3	29.8	12.2	3.1	3.9	0.2	19.2
	75歳以上	653	26.0	44.7	34.8	10.7	3.7	2.0	0.2	19.3
		件数	家族・友人・知人	民生委員・児童委員	講座 公民館などの公開	福祉団体・サークルの活動	社会福祉協議会	その他	特になし	無回答
身体障害者		1,538	20.2	4.4	0.2	2.8	5.3	2.0	11.4	6.9
年齢別	18歳未満	30	46.7	-	-	6.7	6.7	3.3	3.3	-
	18～39歳	45	26.7	-	-	11.1	8.9	4.4	11.1	-
	40～64歳	299	13.7	0.3	-	2.7	5.7	2.7	14.0	5.0
	65～74歳	459	20.0	3.7	-	2.6	5.7	0.9	10.7	5.2
	75歳以上	653	22.2	7.2	0.5	2.1	4.7	2.0	11.3	8.6

障害種別でみると、すべてにおいて「市や県の広報・パンフレット」が最も高くなっています。

表 10-1-2 身体障害者の福祉サービスに関する情報の入手先(障害種別)

		件数	新聞・雑誌・本	市や県の広報・パンフレット	テレビ・ラジオ	市役所などの窓口	市のホームページ	インターネット（市のホームページ以外）	学校・職場	クリニック・病院・診療所
		(件、%)								
身体障害者		1,538	25.8	47.9	29.5	12.5	4.7	5.8	1.7	19.0
障害種別	視覚障害	109	14.7	37.6	30.3	15.6	1.8	6.4	0.9	10.1
	聴覚・平衡機能障害	100	22.0	49.0	21.0	23.0	5.0	10.0	6.0	19.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	21.3	41.0	26.2	16.4	3.3	3.3	1.6	26.2
	内部障害	474	27.0	52.5	32.1	12.0	6.3	5.1	0.8	25.9
	肢体不自由	748	26.6	48.1	29.3	13.0	4.3	6.4	2.3	18.3
		件数	人 家 族・友 人・知	委員 民生 委員・児 童	開 公 講 民 座 館 な だ の 公	ク 福 ル 社 の 団 活 体 動・サ ー	社 会 福 祉 協 議 会	そ の 他	特 に な い	無 回 答
身体障害者		1,538	20.2	4.4	0.2	2.8	5.3	2.0	11.4	6.9
障害種別	視覚障害	109	26.6	3.7	-	5.5	11.9	0.9	16.5	5.5
	聴覚・平衡機能障害	100	28.0	7.0	1.0	7.0	8.0	4.0	9.0	1.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	31.1	1.6	1.6	3.3	6.6	1.6	9.8	8.2
	内部障害	474	18.8	4.6	0.2	1.1	2.5	1.3	8.6	7.4
	肢体不自由	748	19.7	4.0	0.1	3.2	6.3	2.8	13.0	5.6

等級別でみると、「市や県の広報・パンフレット」は6級が56.3%と最も高くなっています。

表 10-1-3 身体障害者の福祉サービスに関する情報の入手先(等級別)

		件数	新聞・雑誌・本	市や県の広報・パンフレット	テレビ・ラジオ	市役所などの窓口	市のホームページ	インターネット（市のホームページ以外）	学校・職場	病院・診療所・クリニック
(件、%)										
身体障害者		1,538	25.8	47.9	29.5	12.5	4.7	5.8	1.7	19.0
等級別	1級	403	23.6	45.9	28.0	13.9	3.5	5.0	2.2	25.8
	2級	212	19.3	43.4	24.5	17.5	4.7	6.1	2.8	20.8
	3級	364	30.5	50.8	32.4	7.7	4.9	6.0	0.8	15.9
	4級	338	28.4	49.1	33.7	14.2	5.9	6.8	2.1	15.4
	5級	92	26.1	48.9	29.3	8.7	4.3	5.4	1.1	13.0
	6級	64	28.1	56.3	25.0	12.5	7.8	4.7	-	18.8
	わからない	10	10.0	40.0	20.0	10.0	-	10.0	-	-
		件数	家族・友人・知人	民生委員・児童委員	公民館などの公開講座	福祉の団体・サークル	社会福祉協議会	その他	特にない	無回答
身体障害者		1,538	20.2	4.4	0.2	2.8	5.3	2.0	11.4	6.9
等級別	1級	403	24.6	3.7	0.2	3.2	6.2	2.2	9.4	6.9
	2級	212	18.4	4.2	-	2.8	8.0	3.8	11.8	6.6
	3級	364	18.7	3.8	0.3	2.7	2.7	1.9	12.6	6.6
	4級	338	18.6	4.4	-	1.8	4.7	0.9	11.2	8.3
	5級	92	17.4	5.4	-	2.2	3.3	1.1	13.0	3.3
	6級	64	26.6	9.4	-	3.1	6.3	3.1	12.5	3.1
	わからない	10	-	10.0	-	10.0	-	-	10.0	30.0

## 知的障害者

年齢別でみると、「市や県の広報・パンフレット」「インターネット（市のホームページ以外）」「学校・職場」「家族・友人・知人」は18歳未満で高くなっています。

等級別でみると、「家族・友人・知人」はA判定（43.6%）で4割以上と高くなっています。

表 10-1-4 知的障害者の福祉サービスに関する情報の入手先(年齢別)

		件数	新聞・雑誌・本	市や県の広報・パンフレット	テレビ・ラジオ	市役所などの窓口	市のホームページ	インターネット（市のホームページ以外）	学校・職場	病院・診療所・クリニック	家族・友人・知人	民生委員・児童委員	公民館などの公開講座	福祉団体・サークルの活動	社会福祉協議会	その他	特になし	無回答
(件、%)																		
知的障害者		234	16.7	38.0	15.4	23.5	1.7	9.0	11.5	9.8	30.3	0.4	-	10.7	4.7	1.7	16.2	5.6
年齢別	18歳未満	55	18.2	49.1	16.4	30.9	3.6	23.6	38.2	12.7	50.9	1.8	-	10.9	1.8	-	9.1	1.8
	18～39歳	80	13.8	41.3	12.5	23.8	2.5	7.5	2.5	8.8	32.5	-	-	11.3	8.8	2.5	18.8	3.8
	40～64歳	76	23.7	31.6	19.7	19.7	-	2.6	2.6	10.5	15.8	-	-	11.8	2.6	2.6	18.4	6.6
	65歳以上	13	-	15.4	7.7	23.1	-	-	15.4	7.7	15.4	-	-	-	7.7	-	7.7	23.1
判定別	A判定	78	19.2	47.4	11.5	26.9	1.3	6.4	15.4	9.0	43.6	-	-	15.4	3.8	2.6	14.1	7.7
	B判定	74	16.2	36.5	16.2	24.3	-	6.8	8.1	8.1	24.3	-	-	12.2	6.8	2.7	14.9	4.1
	C判定	72	15.3	33.3	19.4	22.2	4.2	13.9	12.5	11.1	25.0	1.4	-	2.8	2.8	-	19.4	1.4
	わからない	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

## 精神障害者

年齢別でみると、「病院・診療所・クリニック」は40～64歳（42.7%）で4割以上と高くなっています。

等級別でみると、「病院・診療所・クリニック」は2級（41.6%）が4割以上と高くなっています。

表 10-1-6 精神障害者の福祉サービスに関する情報の入手先(年齢別)

		件数	新聞・雑誌・本	市や県の広報・パンフレット	テレビ・ラジオ	市役所などの窓口	市のホームページ	インターネット（市のホームページ以外）	学校・職場	病院・診療所・クリニック	家族・友人・知人	民生委員・児童委員	公民館などの公開講座	福祉団体・サークルの活動	社会福祉協議会	その他	特になし	無回答
(件、%)																		
精神障害者		260	16.2	33.8	16.5	20.8	3.8	15.8	1.5	36.5	16.9	1.5	1.2	3.8	5.0	5.0	13.8	7.7
年齢別	39歳以下	67	17.9	31.3	14.9	22.4	7.5	20.9	3.0	31.3	22.4	1.5	-	6.0	7.5	6.0	17.9	3.0
	40～64歳	143	16.8	38.5	17.5	24.5	3.5	18.2	1.4	42.7	15.4	0.7	0.7	4.2	4.2	6.3	11.2	4.9
	65歳以上	40	10.0	27.5	15.0	10.0	-	-	-	25.0	15.0	5.0	5.0	-	5.0	-	12.5	22.5
等級別	1級	19	15.8	42.1	15.8	15.8	-	5.3	-	31.6	26.3	5.3	-	10.5	10.5	15.8	5.3	10.5
	2級	178	18.0	33.7	18.5	21.9	3.9	17.4	1.1	41.6	18.5	1.7	1.7	4.5	5.1	3.4	12.4	5.1
	3級	42	14.3	38.1	14.3	16.7	4.8	16.7	2.4	28.6	9.5	-	-	-	-	9.5	26.2	7.1
	わからない	5	20.0	40.0	-	40.0	20.0	20.0	-	40.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	20.0

## 10-2 インターネットの利用について

問30 あなたは、インターネットを利用できるパソコンやその他の通信機器(スマートフォン(多機能携帯電話)など)を使っていますか。(いずれかに○)

インターネットの利用については、知的障害者では「使っている」が63.2%で6割以上と高くなっています。

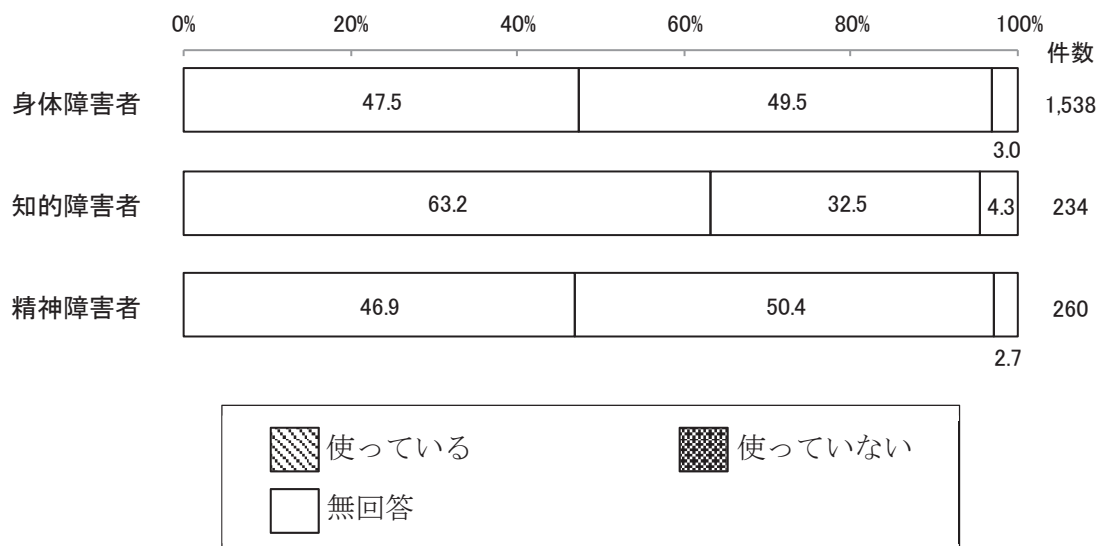


図 10-2 インターネットの利用について

## 身体障害者

年齢別でみると、「使っている」は18歳未満から40歳～64歳で高くなっています。一方、「使っていない」は65歳以上で高くなっています。

表 10-2-1 インターネットの利用について(年齢別・等級別)

(件、%)		件数	使っている	使っていない	無回答
身体障害者		1538	28.7	64.3	7.0
年齢別	18歳未満	30	56.7	43.3	-
	18～39歳	45	77.8	22.2	-
	40歳～64歳	299	61.2	33.8	5.0
	65歳～74歳	459	29.4	66.0	4.6
	75歳以上	653	9.5	81.9	8.6
障害種別	視覚障害	109	15.6	77.1	7.3
	聴覚・平衡機能障害	100	27.0	71.0	2.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	18.0	73.8	8.2
	内部障害	474	31.0	61.4	7.6
	肢体不自由	748	31.0	64.0	4.9
等級別	1級	403	29.5	64.0	6.5
	2級	212	24.5	69.8	5.7
	3級	364	28.0	64.6	7.4
	4級	338	32.5	58.9	8.6
	5級	92	31.5	66.3	2.2
	6級	64	29.7	68.8	1.6
	わからない	10	10.0	60.0	30.0

## 知的障害者・精神障害者

知的障害者では年齢別で見ると、「使っている」は18歳～39歳で最も高くなっています。また、等級別で見ると「使っている」はC判定で50.0%と高くなっています。

精神障害者では年齢別で見ると、「使っている」は39歳以下で最も高くなっています。

表 10-2-2 インターネットの利用について(年齢別・等級別)

		件数	使っている	使っていない	無回答
(件、%)					
知的障害者		234	29.5	65.0	5.6
年齢別	18歳未満	55	40.0	56.4	3.6
	18～39歳	80	46.3	47.5	6.3
	40～64歳	76	11.8	82.9	5.3
	65歳以上	13	-	92.3	7.7
判定別	A判定	78	16.7	78.2	5.1
	B判定	74	25.7	68.9	5.4
	C判定	72	50.0	47.2	2.8
	わからない	1	-	100.0	-
精神障害者		260	47.3	45.4	7.3
年齢別	39歳以下	67	70.1	26.9	3.0
	40～64歳	143	48.3	46.9	4.9
	65歳以上	40	5.0	75.0	20.0
等級別	1級	19	42.1	47.4	10.5
	2級	178	47.8	47.2	5.1
	3級	42	57.1	35.7	7.1
	わからない	5	60.0	20.0	20.0



### 10-3 パソコン等を使う際に困ること

問31 問30で「1. 使っている」と答えた方にお聞きします。パソコンなどを使う際に困ることや不安なことは何ですか。(すべて)

通信機器の使用の際に困ることについては、身体障害者では「個人情報の流出」が24.9%、「コンピュータウイルスへの感染」が21.3%、「ほしい情報を探すことが難しい」が16.3%などとなっています。一方、「特にない」は39.7%となっています。

知的障害者では「個人情報の流出」が27.5%、「ほしい情報を探すことが難しい」が26.1%、「コンピュータウイルスへの感染」が24.6%などとなっています。一方、「特にない」は39.1%となっています。

精神障害者では「個人情報の流出」が43.9%、「コンピュータウイルスへの感染」が29.3%、「機器や通信にかかる費用が高い」が27.6%などとなっています。一方、「特にない」は32.5%となっています。

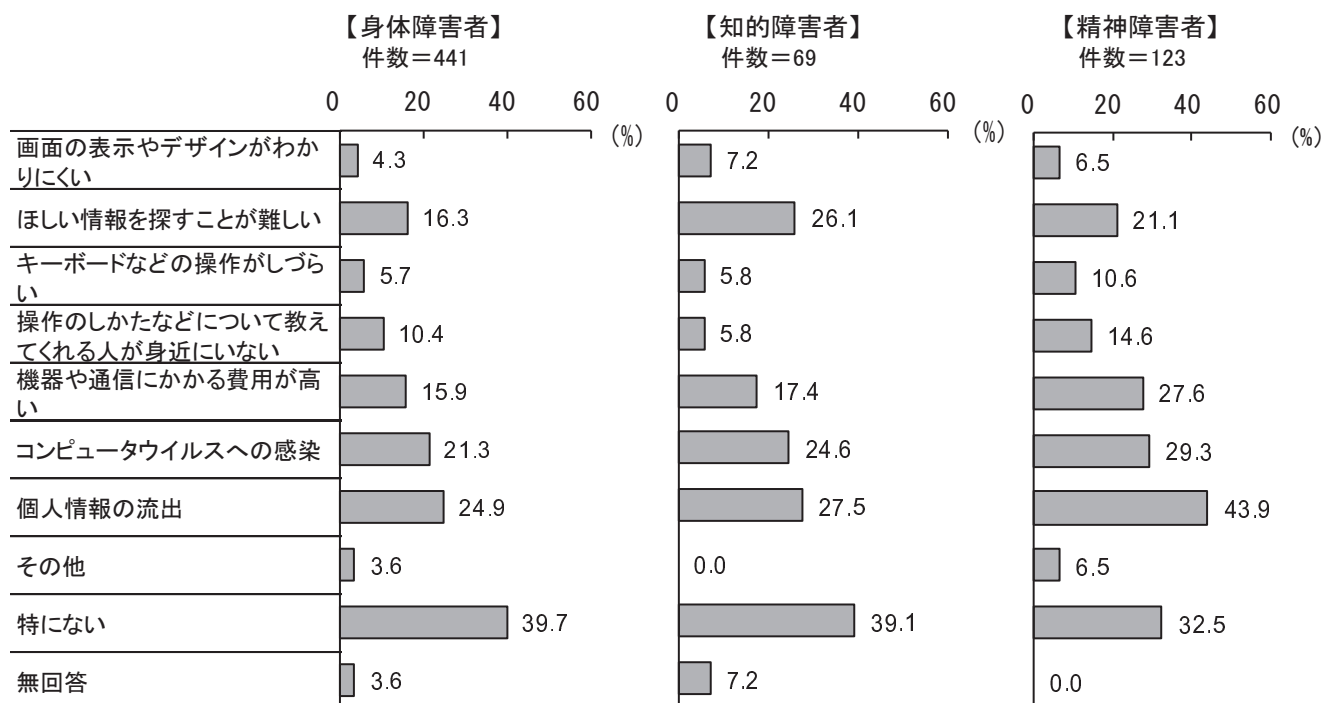


図 10-3 パソコン等を使う際に困ること

## 身体障害者

年齢別でみると、「ほしい情報を探すことが難しい」は75歳以上で高っています。等級別でみると、「画面の表示やデザインがわかりにくい」は視覚障害で最も高くなっています。

表 10-3-1 パソコン等を使う際に困ること(年齢別・等級別)

		件数	画面の表示やデザインがわかりにくい	ほしい情報を探すことが難しい	キーボードなどの操作がしづらい	ついでに教えてくれない人が身近にいない	操作のしかたなどに慣れてくれない	機器や通信にかかる費用が高い	スコンピュータウイルスへの感染	個人情報の流出	その他	特にない	無回答
(件、%)													
身体障害者		441	4.3	16.3	5.7	10.4	15.9	21.3	24.9	3.6	39.7	3.6	
年齢別	18歳未満	17	-	35.3	11.8	5.9	11.8	23.5	17.6	-	47.1	-	
	18～39歳	35	5.7	20.0	2.9	2.9	20.0	22.9	25.7	2.9	45.7	-	
	40歳～64歳	183	2.2	9.8	5.5	8.7	16.9	29.0	33.3	4.9	38.8	1.1	
	65歳～74歳	135	5.2	17.0	5.2	11.9	17.0	16.3	23.7	1.5	40.0	4.4	
	75歳以上	62	9.7	25.8	6.5	17.7	11.3	9.7	8.1	4.8	38.7	8.1	
障害種別	視覚障害	17	35.3	23.5	17.6	17.6	11.8	17.6	5.9	23.5	17.6	5.9	
	聴覚・平衡機能障害	27	3.7	25.9	7.4	7.4	11.1	14.8	22.2	3.7	44.4	-	
	音声・言語・そしゃく障害	11	-	18.2	9.1	9.1	27.3	9.1	9.1	-	45.5	-	
	内部障害	147	4.8	12.9	3.4	7.5	17.7	21.1	22.4	2.7	42.2	4.1	
	肢体不自由	232	2.6	19.0	6.5	12.5	13.8	23.7	29.3	3.4	38.4	3.9	
等級別	1級	119	3.4	16.8	4.2	6.7	16.8	19.3	20.2	5.0	39.5	3.4	
	2級	52	5.8	23.1	11.5	13.5	21.2	28.8	25.0	7.7	34.6	-	
	3級	102	2.9	14.7	5.9	7.8	12.7	28.4	35.3	3.9	34.3	3.9	
	4級	110	3.6	14.5	5.5	16.4	13.6	13.6	21.8	0.9	48.2	5.5	
	5級	29	13.8	20.7	3.4	10.3	13.8	20.7	13.8	3.4	34.5	6.9	
	6級	19	5.3	10.5	5.3	5.3	15.8	21.1	42.1	-	47.4	-	
	わからない	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-

## 知的障害者・精神障害者

知的障害者では年齢別でみると、「ほしい情報を探すことが難しい」は40歳～64歳で55.6%と最も高くなっています。

精神障害者では等級別でみると、「個人情報の流出」は2級・3級で割合が高くなっています。

表 10-3-2 パソコン等を使う際に困ること(年齢別・等級別)

		件数	画面の表示やデザインがわかりにくい	とほしい情報を探すことが難しい	キーボードなどの操作がしづらい	人が身近にいない	操作のしかたなどに教えてくれない	機器や通信にかかる費用が高い	コンピュータウイルスへの感染	個人情報の流出	その他	特にない	無回答
(件、%)													
知的障害者		69	7.2	26.1	5.8	5.8	17.4	24.6	27.5	-	39.1	7.2	
年齢別	18歳未満	22	4.5	31.8	4.5	9.1	18.2	18.2	27.3	-	45.5	4.5	
	18～39歳	37	5.4	16.2	2.7	-	18.9	35.1	32.4	-	37.8	10.8	
	40～64歳	9	22.2	55.6	22.2	22.2	11.1	-	11.1	-	22.2	-	
	65歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
判定別	A判定	13	-	53.8	7.7	23.1	7.7	23.1	30.8	-	7.7	15.4	
	B判定	19	5.3	21.1	10.5	-	5.3	15.8	15.8	-	63.2	-	
	C判定	36	8.3	16.7	2.8	2.8	27.8	30.6	30.6	-	38.9	8.3	
	わからない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
精神障害者		123	6.5	21.1	10.6	14.6	27.6	29.3	43.9	6.5	32.5	-	
年齢別	39歳以下	47	4.3	17.0	8.5	12.8	23.4	36.2	42.6	4.3	38.3	-	
	40～64歳	69	8.7	26.1	13.0	15.9	31.9	26.1	46.4	8.7	27.5	-	
	65歳以上	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	
等級別	1級	8	12.5	12.5	37.5	12.5	-	37.5	25.0	12.5	37.5	-	
	2級	85	4.7	22.4	7.1	12.9	35.3	32.9	45.9	5.9	31.8	-	
	3級	24	12.5	20.8	16.7	20.8	16.7	20.8	50.0	8.3	29.2	-	
	わからない	3	-	-	-	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	

# 1 1 障害福祉サービス・地域生活支援事業について

## 11-1 障害者サービスの利用について

問32 あなたは、次にあげる障害福祉サービスを利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。(①②それぞれについて、いずれかに○)

### 【身体障害者の利用状況】

障害福祉サービスの利用状況については、各サービスともに1割未満となっています。

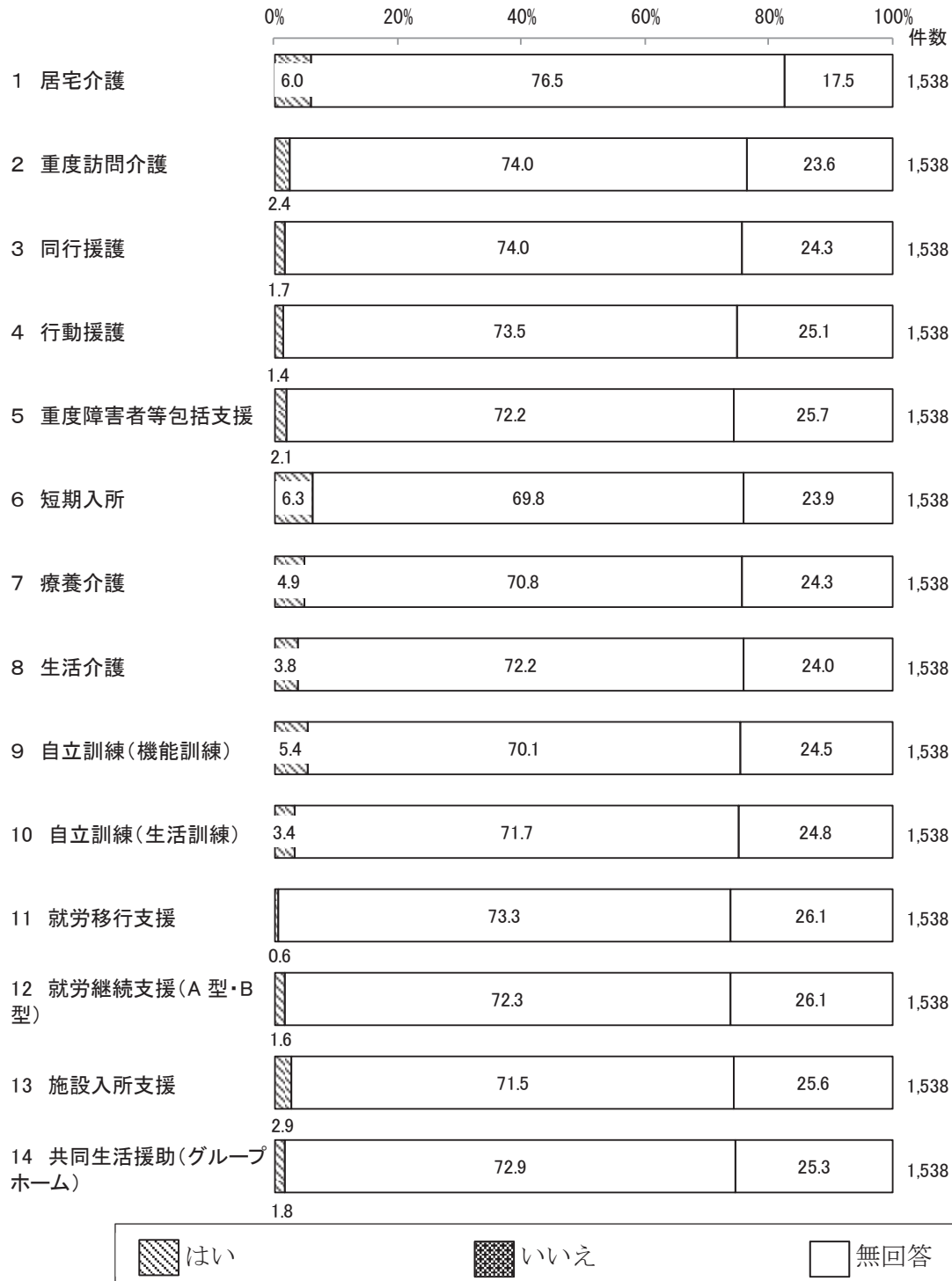


図 11-1-1 身体障害者の障害福祉サービスの利用状況

## 【身体障害者の今後の利用意向】

障害福祉サービスの今後の利用意向については、「短期入所」(31.4%)、「居宅介護」(29.6%)、「療養介護」(27.0%)が高くなっています。

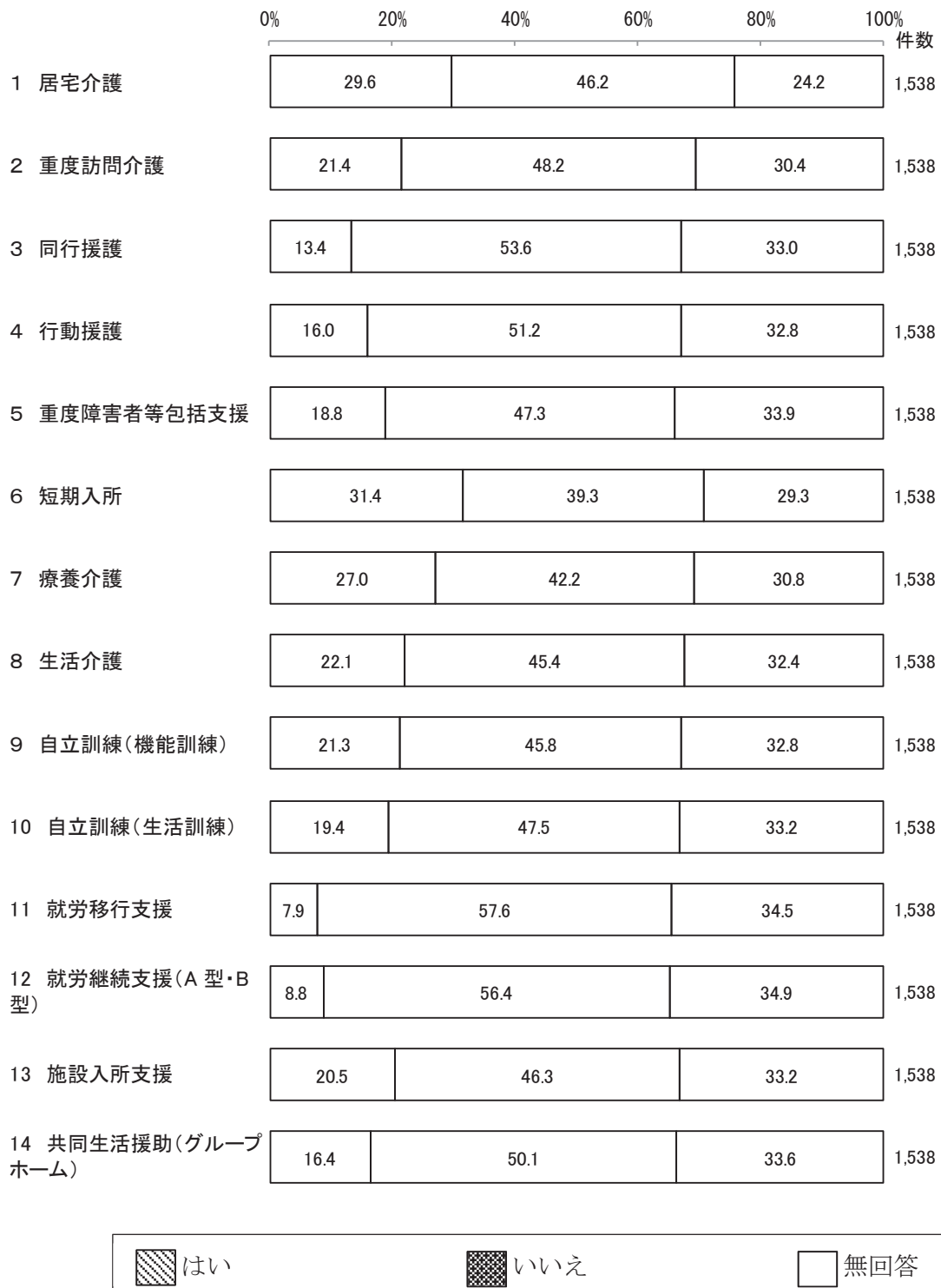


図 11-1-2 身体障害者の障害福祉サービスの今後の利用意向

## 【知的障害者の利用状況】

障害福祉サービスの利用状況については、「就労継続支援（A型・B型）」（21.8%）、「短期入所」（15.4%）、「生活介護」（10.7%）が高くなっています。

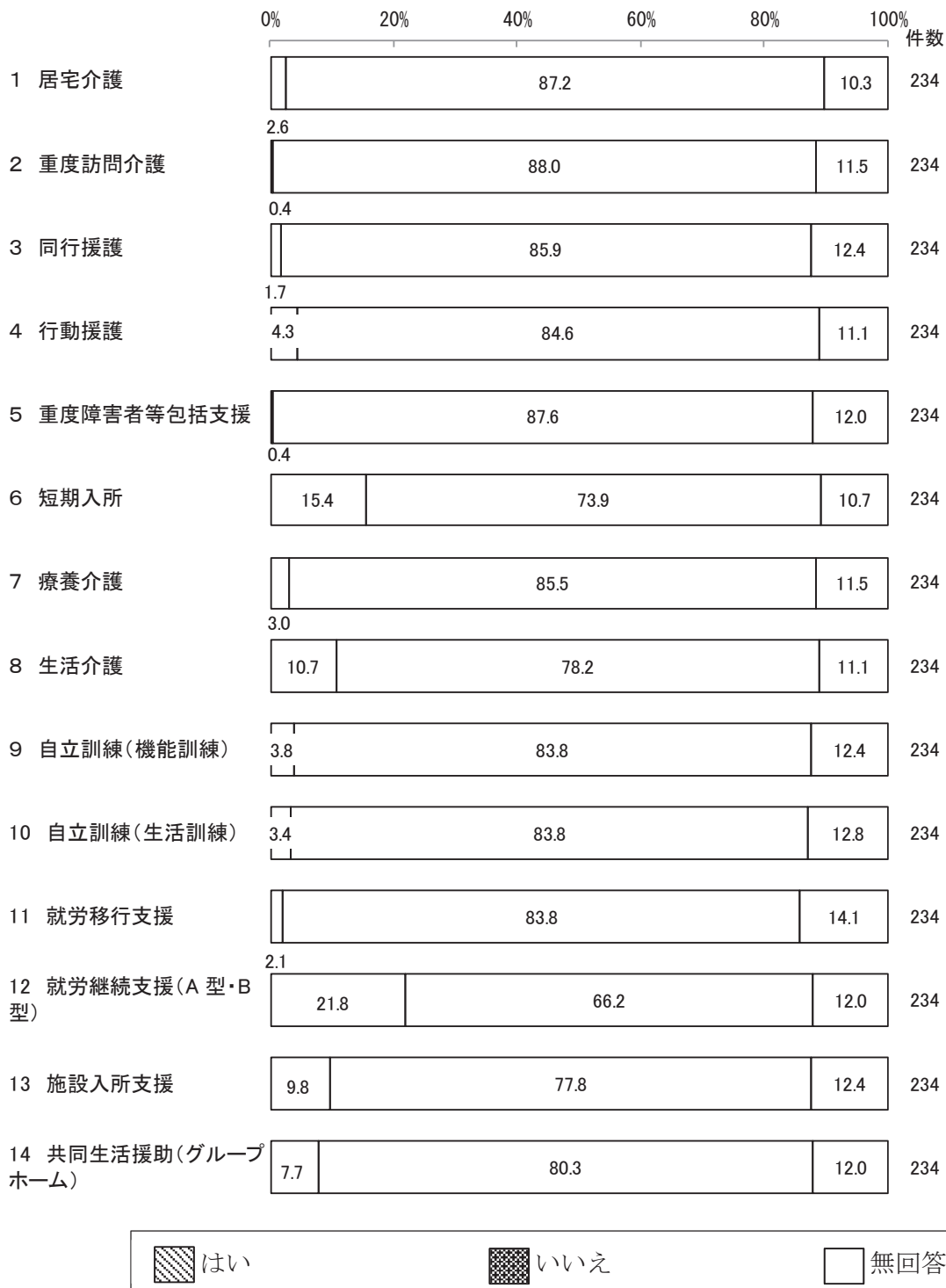


図 11-1-3 知的障害者の障害福祉サービスの利用状況

## 【知的障害者の今後の利用意向】

障害福祉サービスの今後の利用意向については、「就労継続支援（A型・B型）」（43.6%）、「共同生活援助（グループホーム）」（36.3%）、「短期入所」（34.2%）が高くなっています。

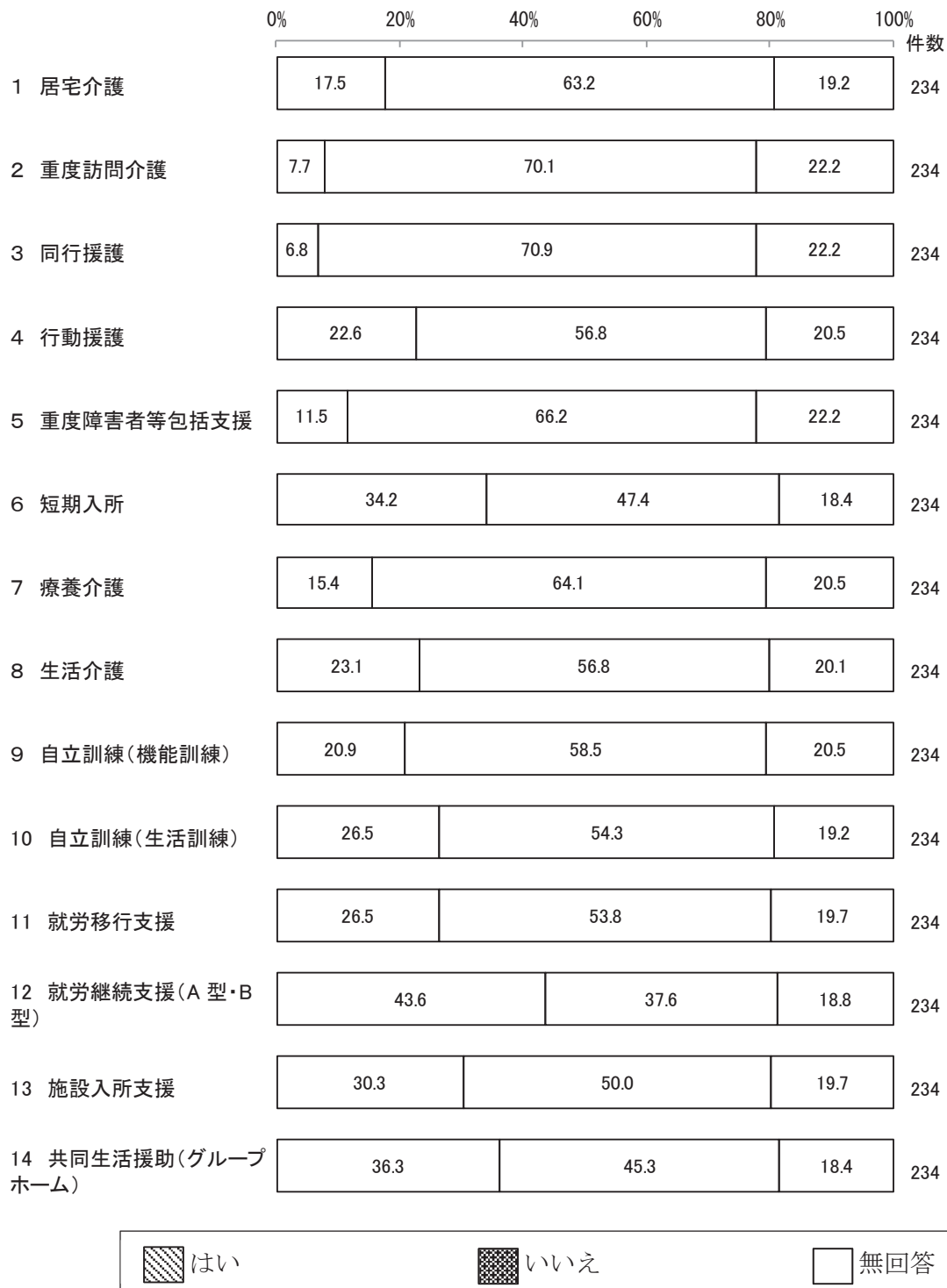


図 11-1-4 知的障害者の障害福祉サービスの今後の利用意向

## 【精神障害者の利用状況】

障害福祉サービスの利用状況については、「就労継続支援（A型・B型）」が12.3%となっています。

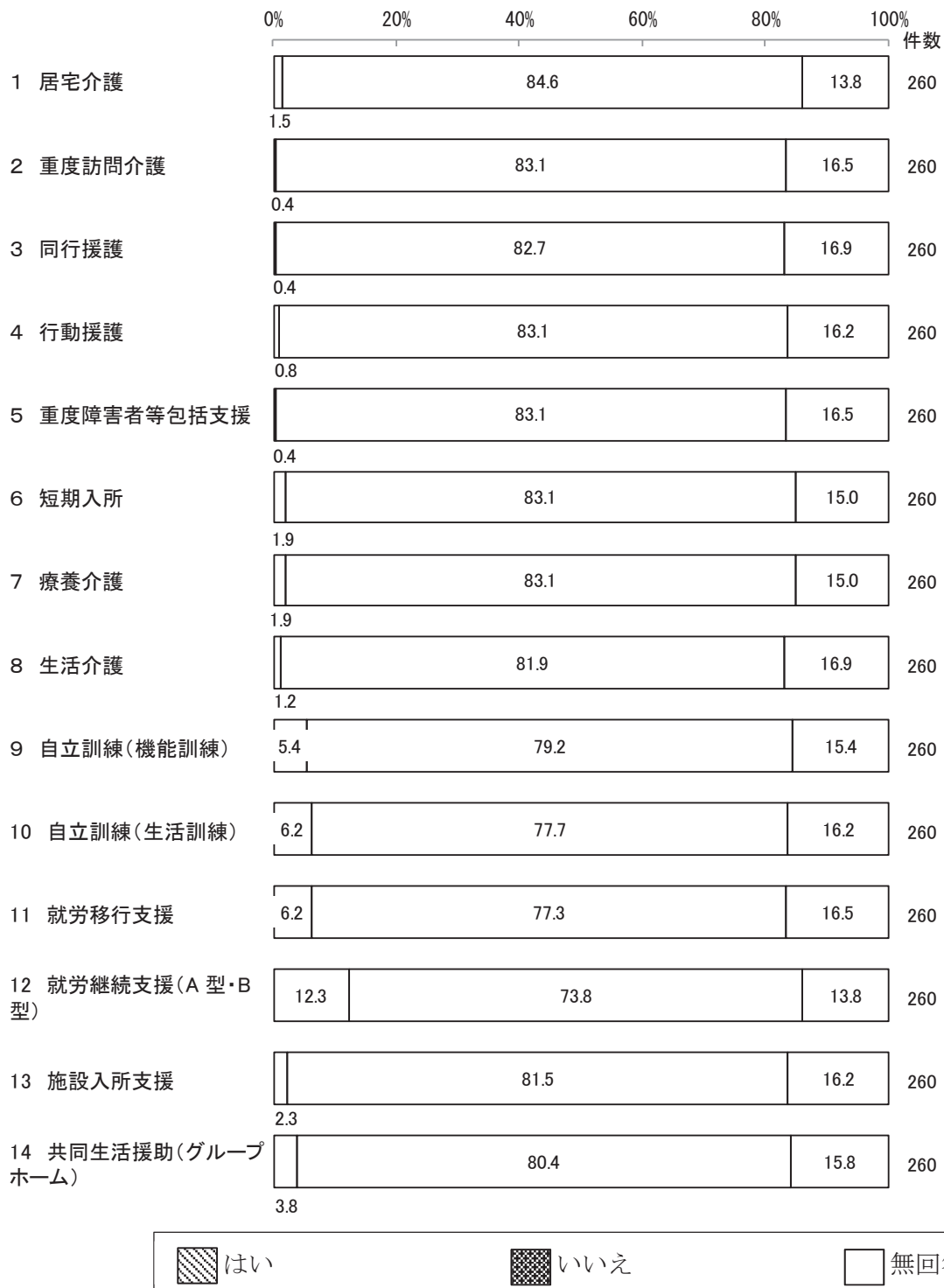


図 11-1-5 精神障害者の障害福祉サービスの利用状況



## 【精神障害者の今後の利用意向】

障害福祉サービスの今後の利用意向については、「就労継続支援（A型・B型）」（31.9%）、「自立訓練（生活訓練）」（27.7%）、「就労移行支援」（26.9%）がそれぞれ高くなっています。

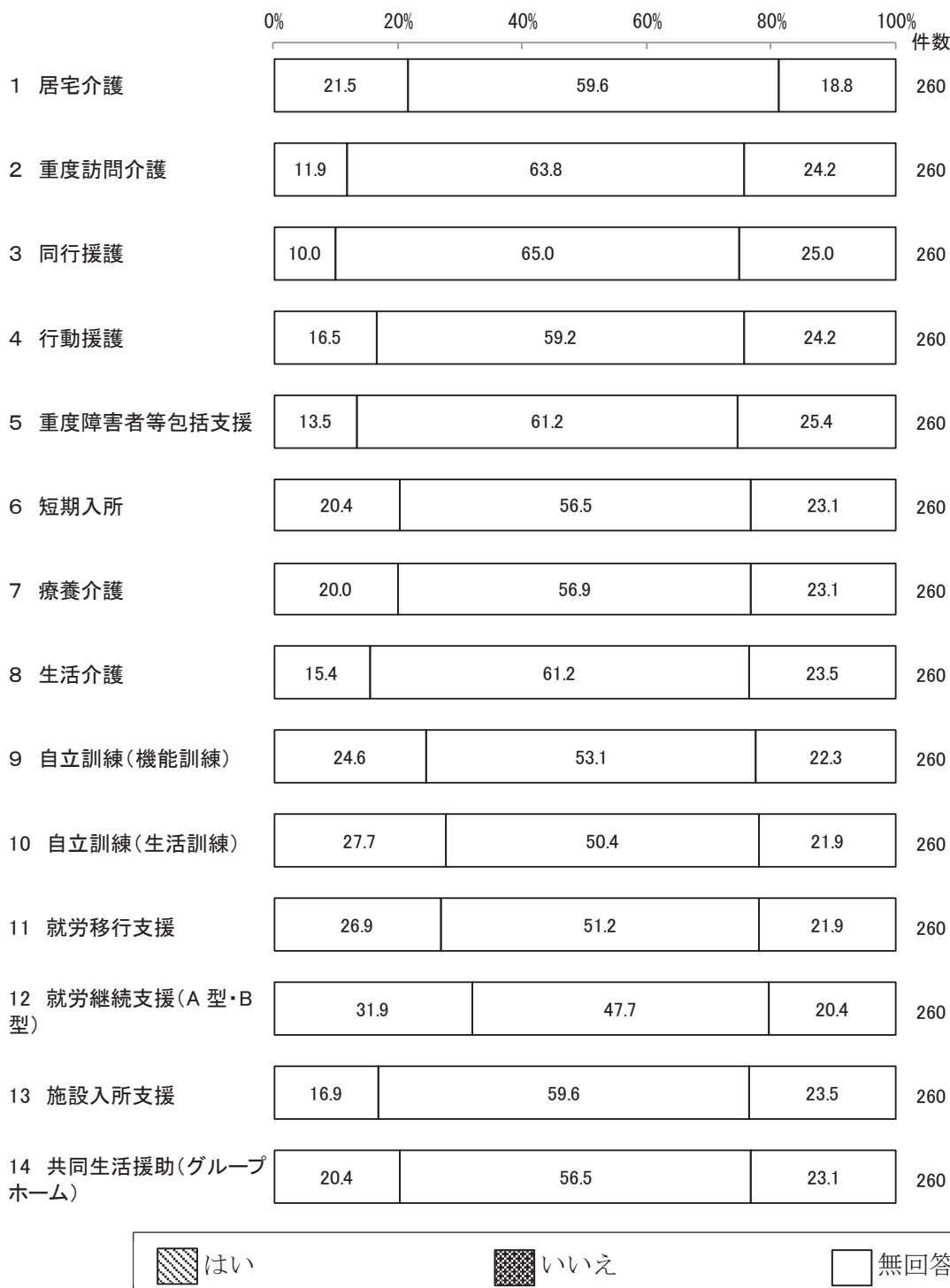


図 11-1-6 精神障害者の障害福祉サービスの今後の利用意向

## 11-2 障害者サービスに対する満足度

問33 あなたは障害福祉サービスに対して、どれくらい満足していますか。(1つだけ)

障害福祉サービスに対する満足度については、身体障害者では「満足している」が8.4%で、これに「どちらかといえば満足している」(17.0%)を合わせた『満足している』が25.4%となっています。一方、「満足していない」が3.6%で、これに「どちらかといえば満足していない」(4.2%)を合わせた『満足していない』が7.8%となっています。

知的障害者では『満足している』が36.7%、『満足していない』が10.3%となっています。精神障害者では『満足している』が25.4%、『満足していない』が19.3%となっています。

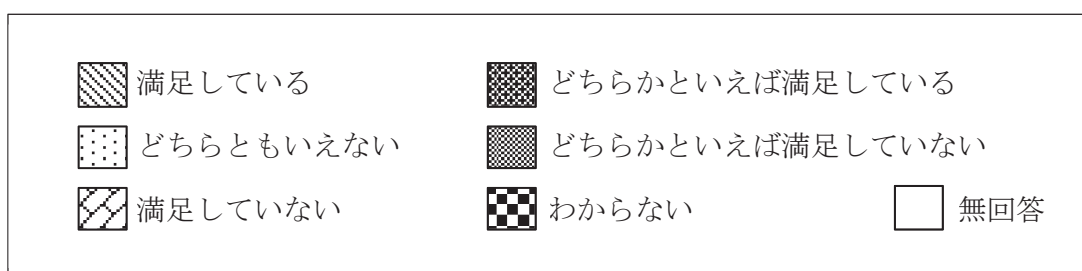
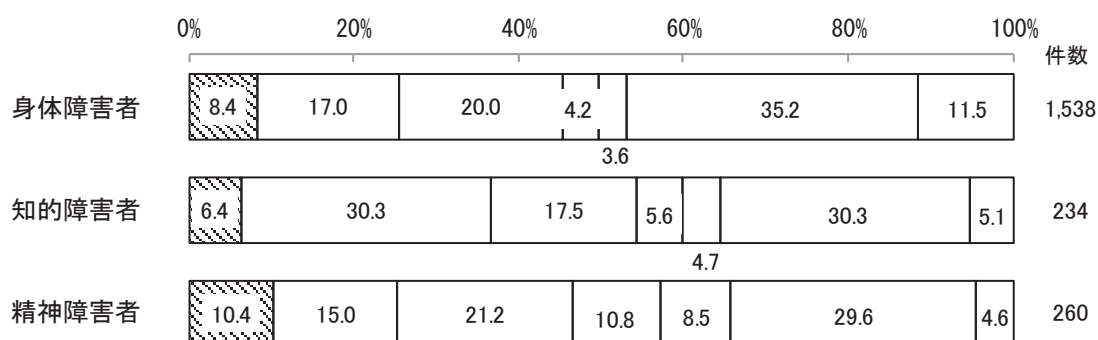


図 11-2 障害者サービスに対する満足度

障害種別・等級別でみると、身体障害者では『満足している』は内部障害が29.5%でやや高くなっています。

知的障害者では『満足している』はA判定が43.5%とやや高くなっています。また、「わからない」はC判定が40.3%で高くなっています。

精神障害者では『満足している』は1級が36.9%で高くなっています。

表 11-2 障害者サービスに対する満足度(障害種別・等級別)

		件数	満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば満足	満足していない	わからない	無回答
(件、%)									
身体障害者		1,538	8.4	17.0	20.0	4.2	3.6	35.2	11.5
障害種別	視覚障害	109	6.4	16.5	25.7	3.7	6.4	32.1	9.2
	聴覚・平衡機能障害	100	10.0	11.0	27.0	6.0	6.0	30.0	10.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	4.9	18.0	27.9	1.6	3.3	31.1	13.1
	内部障害	474	10.5	19.0	16.7	2.7	2.7	35.7	12.7
	肢体不自由	748	7.8	16.7	21.5	4.7	4.0	36.2	9.1
等級別	1級	403	8.4	19.9	21.1	3.7	5.2	28.8	12.9
	2級	212	9.0	18.9	21.2	4.2	4.7	32.5	9.4
	3級	364	10.4	16.8	21.7	3.8	1.9	36.3	9.1
	4級	338	6.8	13.9	18.9	4.4	1.8	43.5	10.7
	5級	92	6.5	13.0	15.2	6.5	6.5	37.0	15.2
	6級	64	7.8	17.2	12.5	7.8	6.3	37.5	10.9
	わからない	10	-	10.0	30.0	-	10.0	30.0	20.0
知的障害者		234	6.4	30.3	17.5	5.6	4.7	30.3	5.1
判定別	A判定	78	3.8	39.7	14.1	9.0	2.6	25.6	5.1
	B判定	74	12.2	27.0	20.3	5.4	5.4	28.4	1.4
	C判定	72	4.2	23.6	19.4	2.8	5.6	40.3	4.2
	わからない	1	-	100.0	-	-	-	-	-
精神障害者		260	10.4	15.0	21.2	10.8	8.5	29.6	4.6
等級別	1級	19	5.3	31.6	15.8	10.5	-	26.3	10.5
	2級	178	10.7	16.3	21.9	10.7	8.4	28.7	3.4
	3級	42	4.8	4.8	23.8	14.3	16.7	33.3	2.4
	わからない	5	40.0	20.0	-	-	-	40.0	-

### 11-3 地域生活支援事業の利用について

問34 あなたは、次にあげる地域生活支援事業を利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。(①②それぞれについて、いずれかに○)

#### 【身体障害者の利用状況】

地域生活支援事業の利用状況については、「日常生活用具給付」が11.7%となっています。

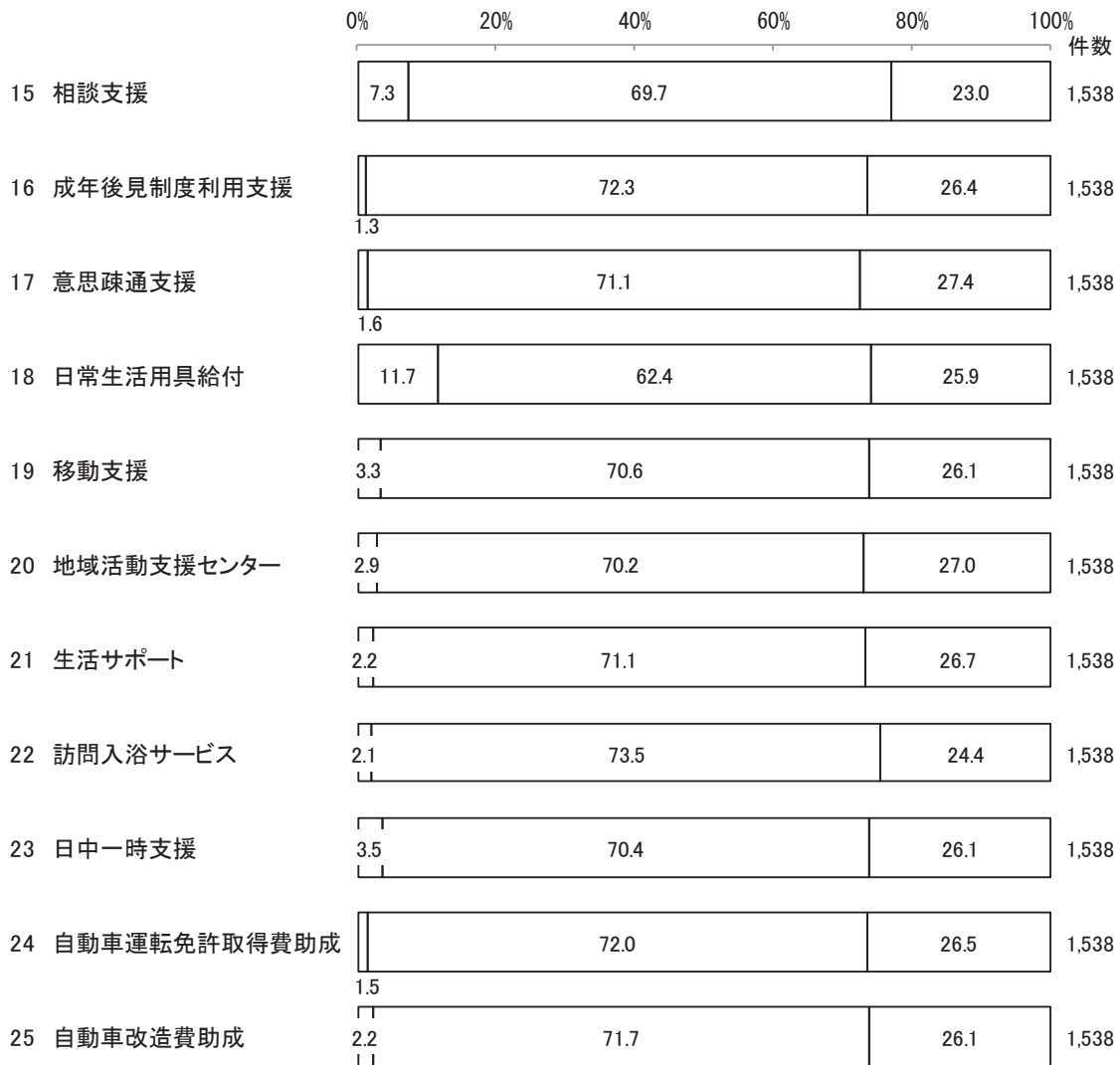


図 11-3-1 身体障害者の地域生活支援事業の利用状況

## 【身体障害者の今後の利用意向】

地域生活支援事業の今後の利用意向については、「相談支援」が31.3%、「日常生活用具給付」が29.1%、「移動支援」が27.3%などとなっています。

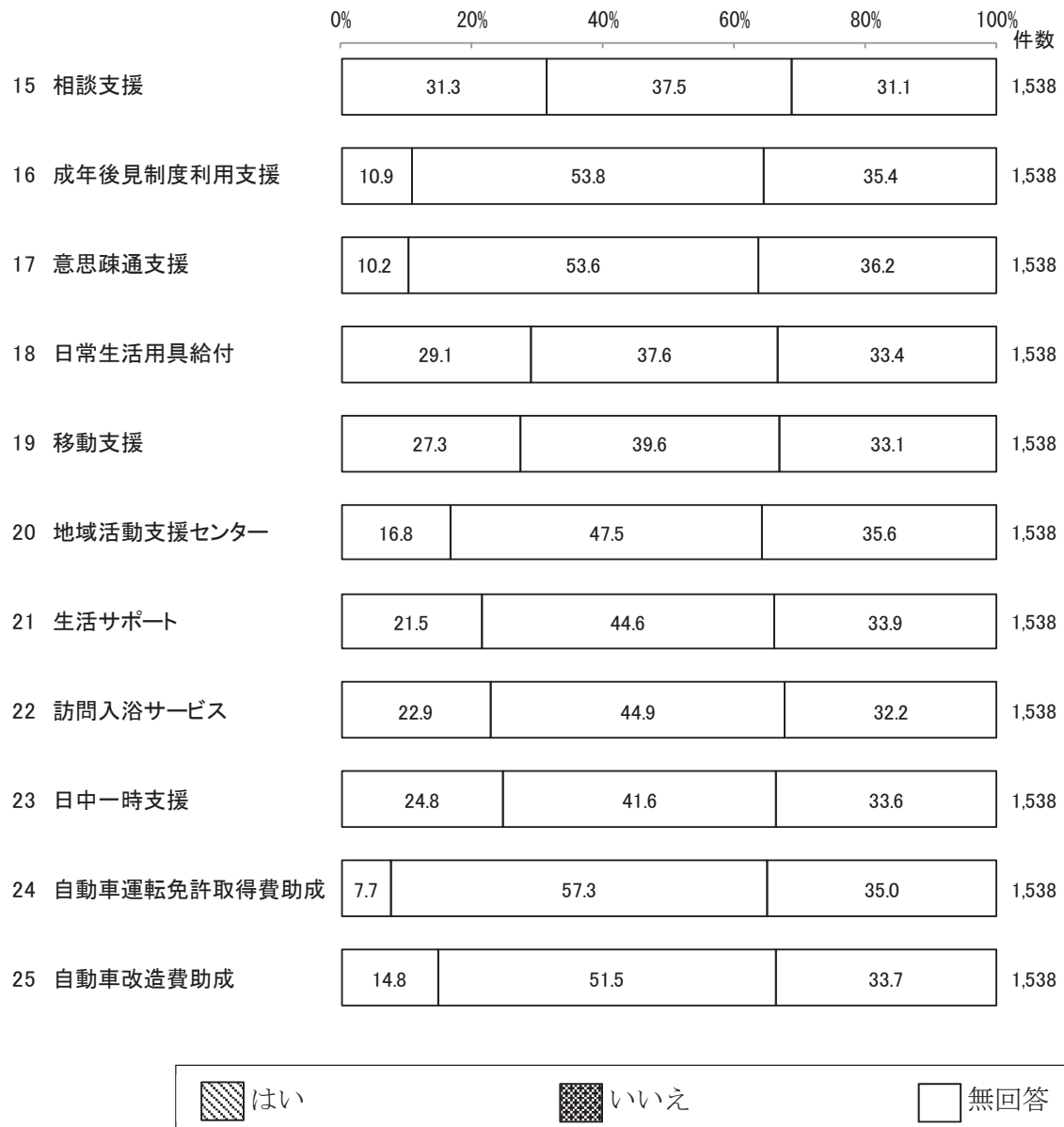


図 11-3-2 身体障害者の地域生活支援事業の今後の利用意向

## 【知的障害者の利用状況】

地域生活支援事業の利用状況については、「相談支援」が22.6%、「日中一時支援」が14.5%となっています。

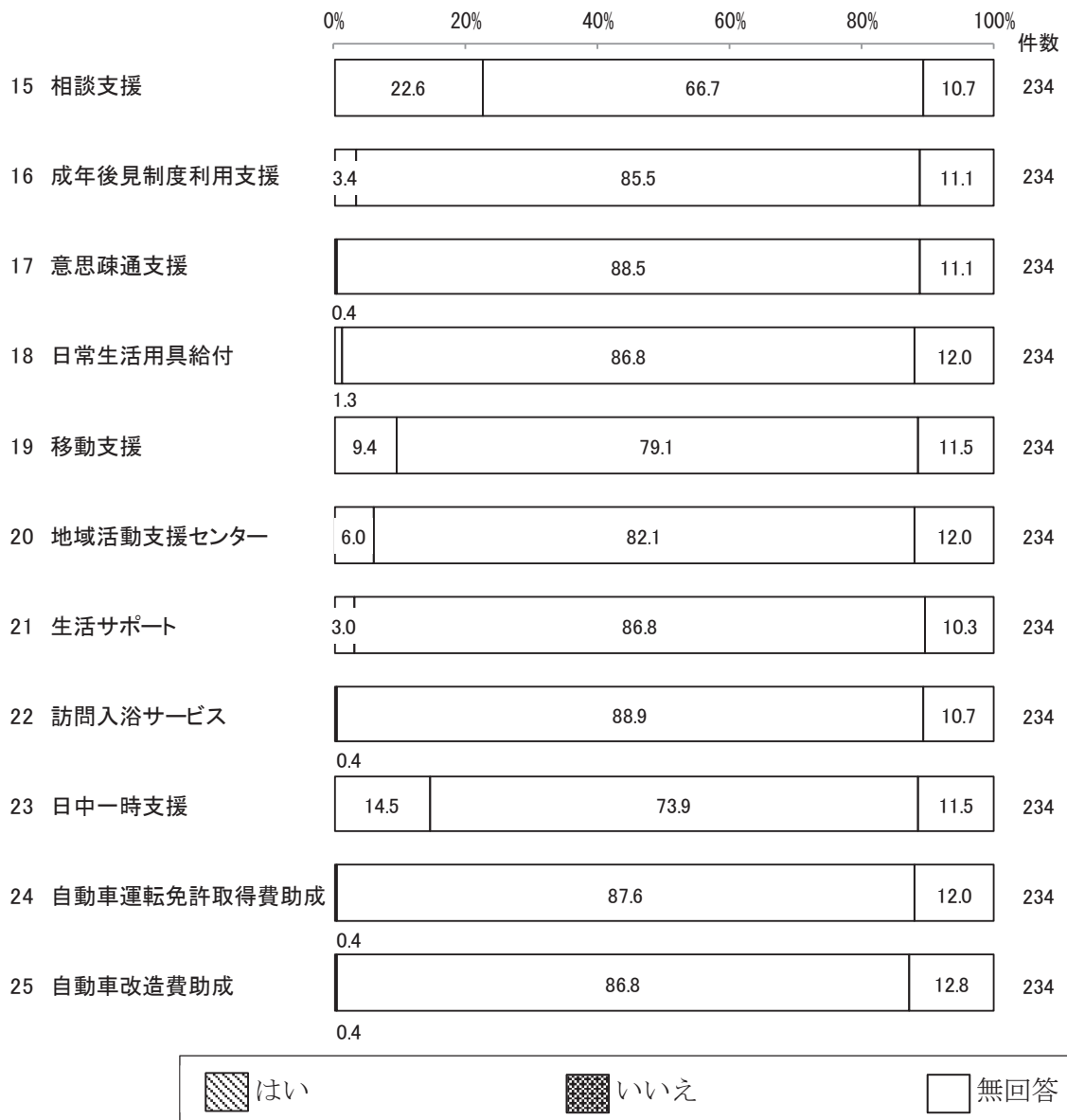


図 11-3-3 知的障害者の地域生活支援事業の利用状況

### 【知的障害者の今後の利用意向】

地域生活支援事業の今後の利用意向については、「相談支援」が43.6%、「成年後見制度利用支援」が31.2%、「地域活動支援センター」「日中一時支援」がそれぞれ26.5%などとなっています。

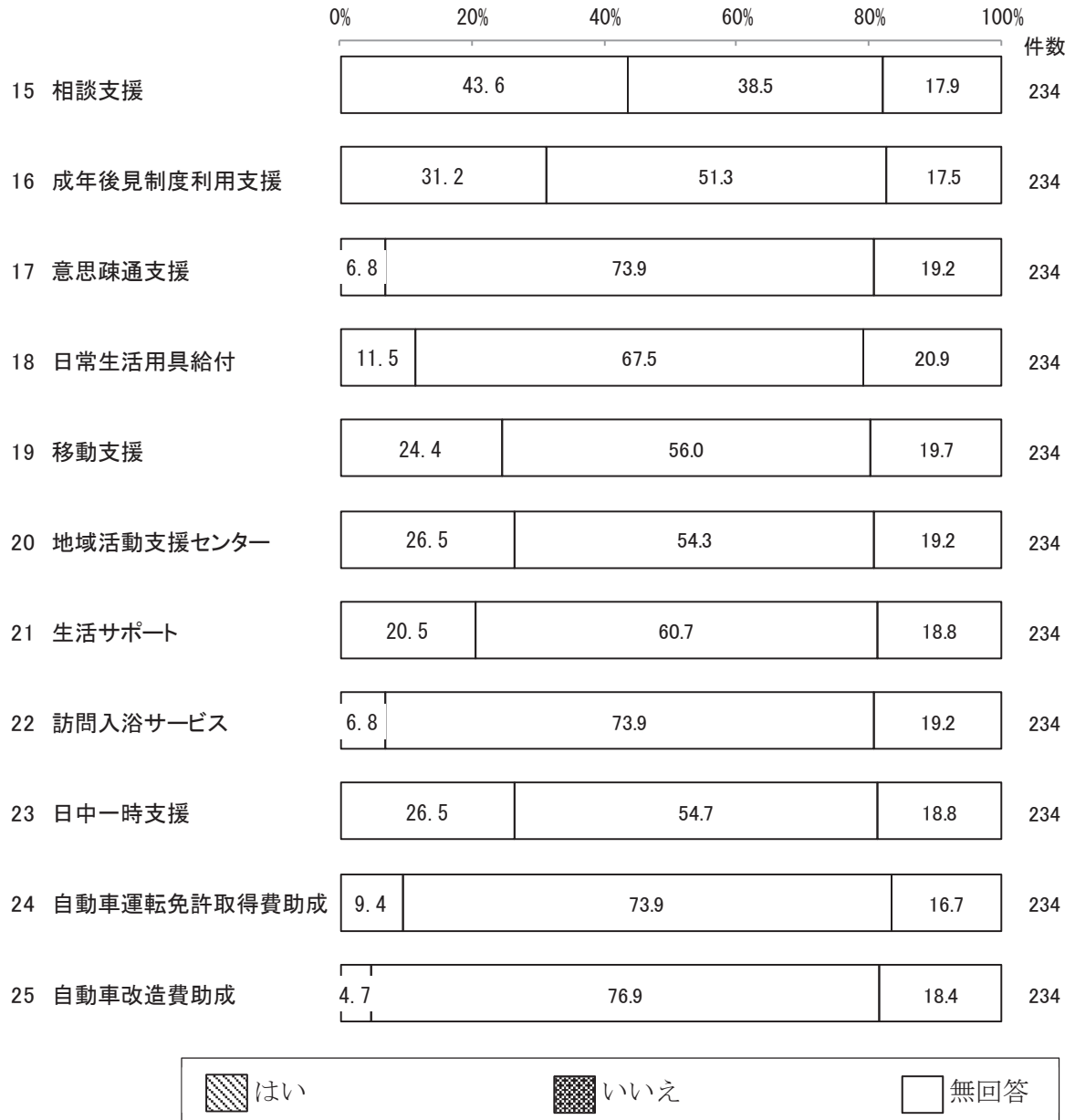


図 11-3-4 知的障害者の地域生活支援事業の今後の利用意向

## 【精神障害者の利用状況】

地域生活支援事業の利用状況については、「相談支援」が15.0%、「地域活動支援センター」が10.4%となっています。

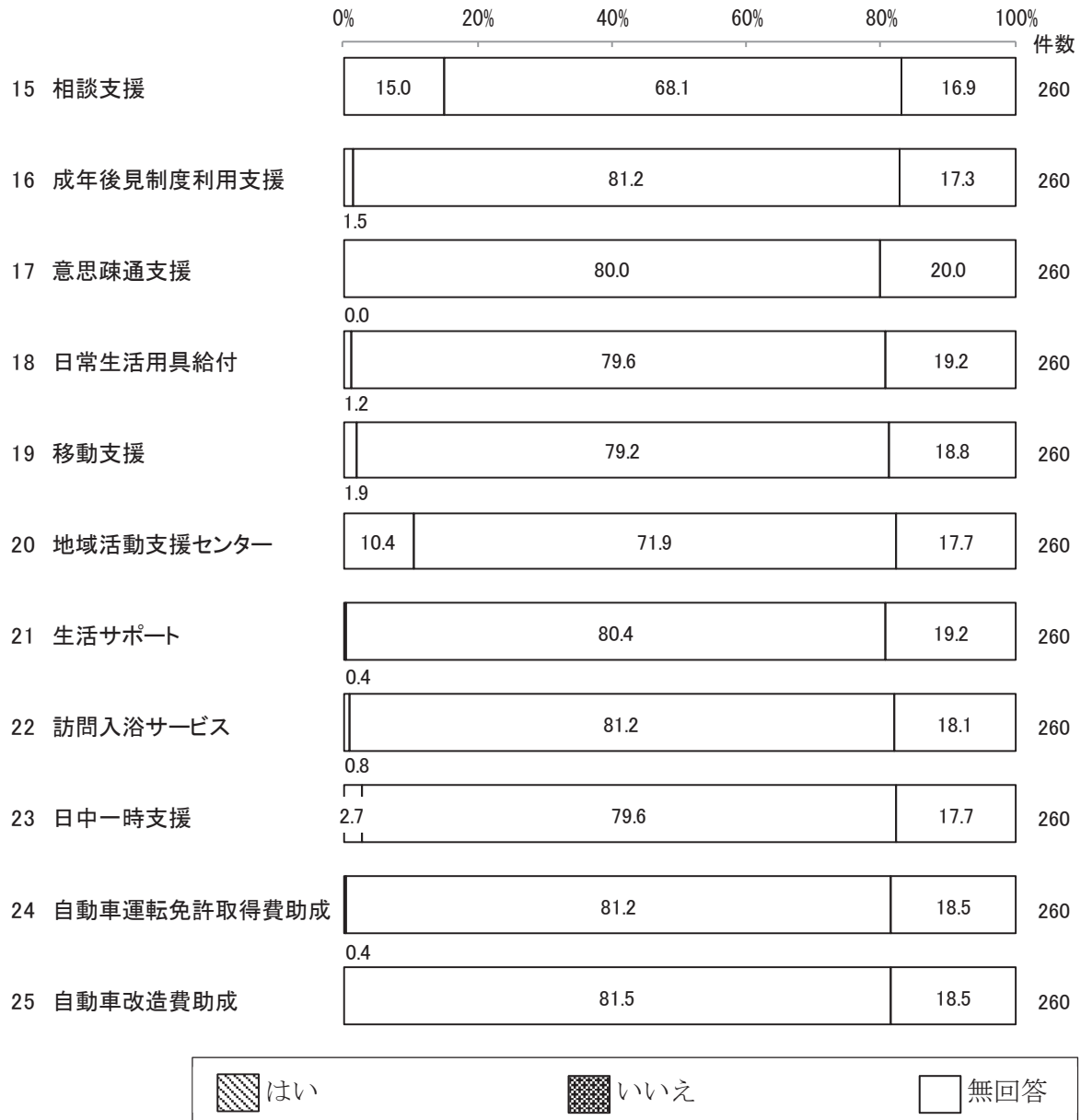


図 11-3-5 精神障害者の地域生活支援事業の利用状況



### 【精神障害者の今後の利用意向】

地域生活支援事業の今後の利用意向については、「相談支援」が41.2%、「地域活動支援センター」が25.4%、「生活サポート」が21.1%などとなっています。

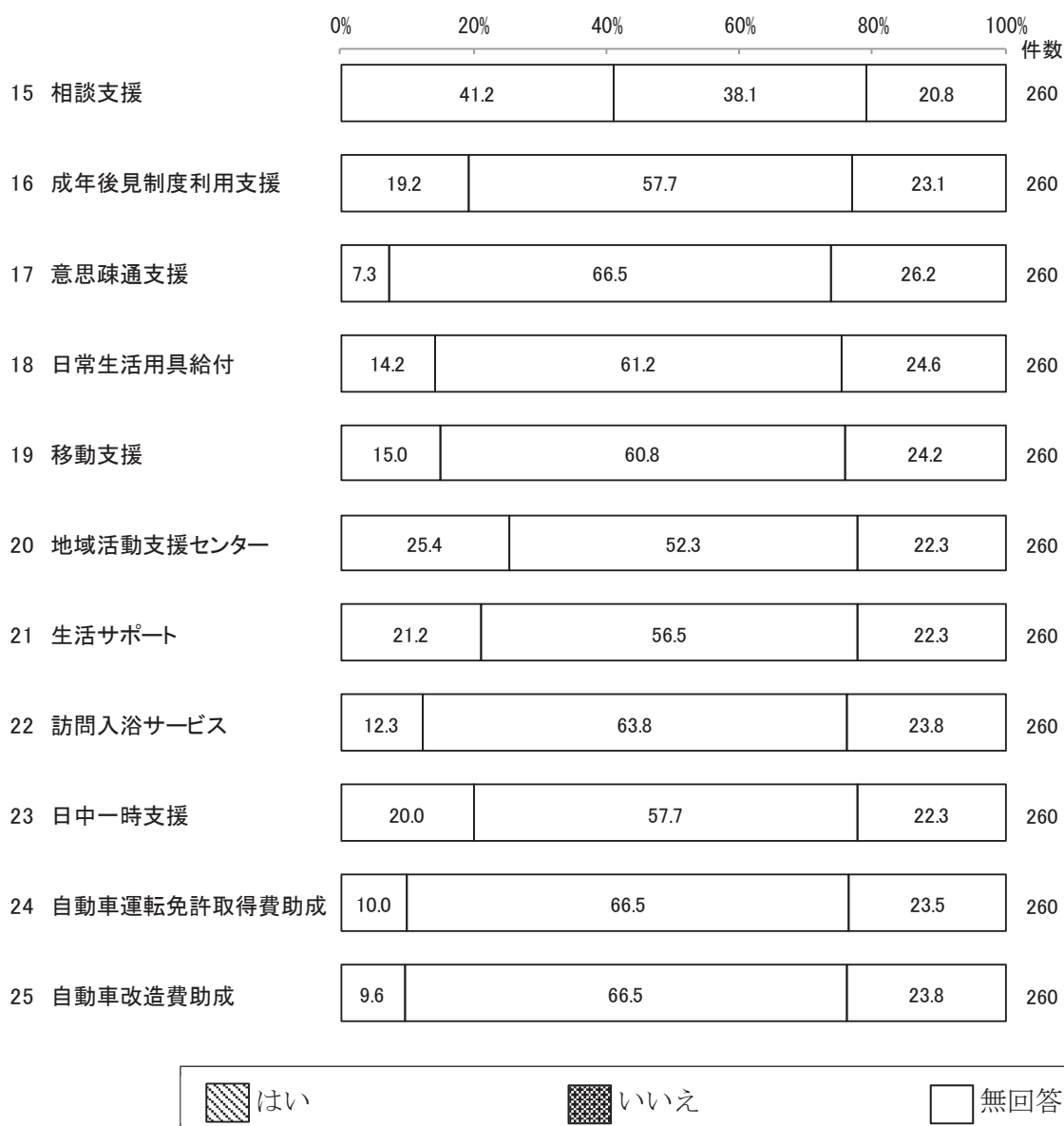


図 11-3-6 精神障害者の地域生活支援事業の今後の利用意向

## 11-4 地域生活支援事業に対する満足度

問35 あなたは犬山市の地域生活支援事業に対して、どれくらい満足していますか。(1つだけ)

犬山市の地域生活支援事業に対する満足度については、身体障害者では「満足している」が5.7%で、これに「どちらかといえば満足している」(15.3%)を合わせた『満足している』が21.0%となっています。一方、「満足していない」が3.8%で、これに「どちらかといえば満足していない」(3.9%)を合わせた『満足していない』が7.7%となっています。知的障害者では『満足している』が26.9%、『満足していない』が11.5%となっています。精神障害者では『満足している』が23.1%、『満足していない』が14.2%となっています。

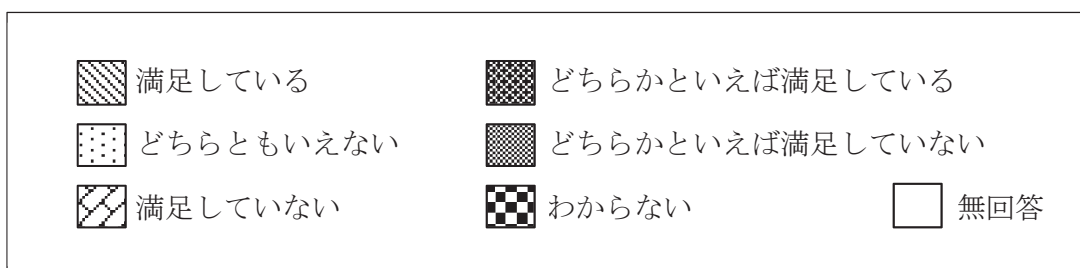
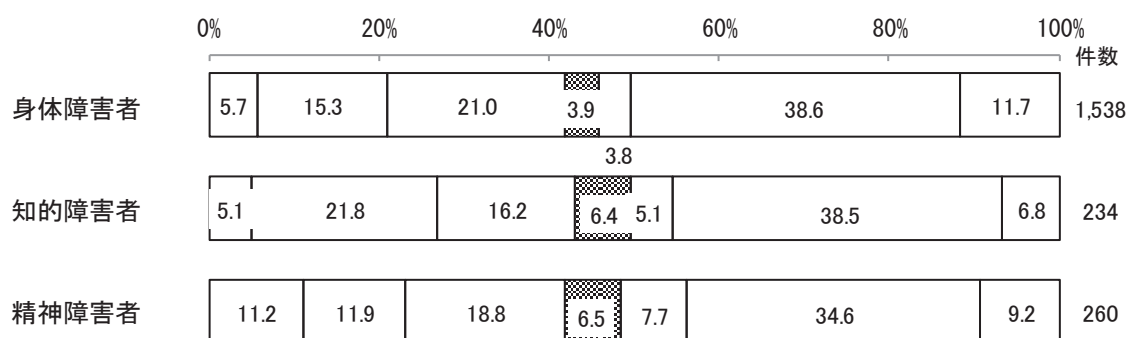


図 11-4 地域生活支援事業に対する満足度

障害種別・等級別で見ると、身体障害者では『満足している』は2級が25.9%となっています。また、「わからない」は5級が48.9%でやや高くなっています。知的障害者では『満足している』はB判定が32.5%となっています。精神障害者では『満足している』は1級が31.6%となっています。

表 11-4 地域生活支援事業に対する満足度(障害種別・等級別)

		件数	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば満足していない	満足していない	わからない	無回答
(件、%)									
身体障害者		1,538	5.7	15.3	21.0	3.9	3.8	38.6	11.7
障害種別	視覚障害	109	5.5	15.6	23.9	5.5	4.6	35.8	9.2
	聴覚・平衡機能障害	100	6.0	8.0	26.0	9.0	5.0	35.0	11.0
	音声・言語・そしゃく障害	61	1.6	14.8	24.6	4.9	6.6	39.3	8.2
	内部障害	474	6.1	17.9	18.4	3.0	2.7	40.3	11.6
	肢体不自由	748	4.9	15.0	23.3	3.9	4.3	39.6	9.1
等級別	1級	403	5.0	17.1	19.4	4.7	5.2	37.2	11.4
	2級	212	6.6	19.3	20.3	2.8	4.2	38.2	8.5
	3級	364	5.5	12.6	26.6	4.9	2.7	34.1	13.5
	4級	338	5.3	15.4	18.6	2.4	3.0	45.6	9.8
	5級	92	1.1	13.0	18.5	2.2	3.3	48.9	13.0
	6級	64	6.3	10.9	21.9	7.8	6.3	34.4	12.5
	わからない	10	-	10.0	30.0	-	10.0	30.0	20.0
知的障害者		234	5.1	21.8	16.2	6.4	5.1	38.5	6.8
判定別	A判定	78	3.8	21.8	14.1	10.3	5.1	41.0	3.8
	B判定	74	6.8	25.7	16.2	2.7	6.8	36.5	5.4
	C判定	72	4.2	18.1	20.8	5.6	2.8	41.7	6.9
	わからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-
精神障害者		260	11.2	11.9	18.8	6.5	7.7	34.6	9.2
等級別	1級	19	5.3	26.3	26.3	10.5	-	21.1	10.5
	2級	178	10.7	12.9	18.0	6.7	8.4	35.4	7.9
	3級	42	11.9	4.8	21.4	7.1	11.9	33.3	9.5
	わからない	5	20.0	20.0	20.0	-	-	40.0	-

## 12 障害児のサービスについて

### 12-1 障害児サービスの利用

問36 あなたは、次にあげる障害児のサービスを利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。(①②それぞれについて、いずれかに○)

#### 【身体障害児の利用状況】

障害児サービスの利用状況については、「児童発達支援（療育）」（26.7%）と「放課後等デイサービス」（36.7%）の利用率が高くなっています。

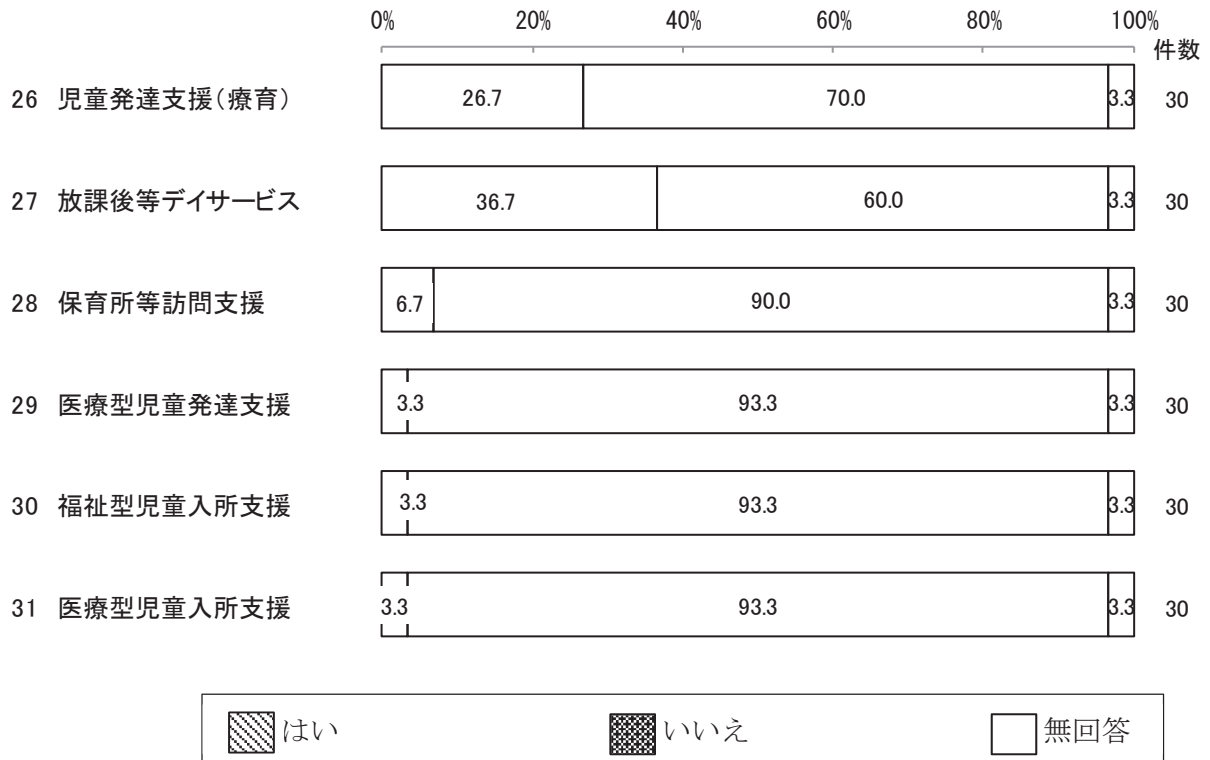


図 12-1-1 身体障害児の障害児サービスの利用状況

### 【身体障害児の今後の利用意向】

障害児サービスの今後の利用意向については、「放課後等デイサービス」が60.0%となっています。

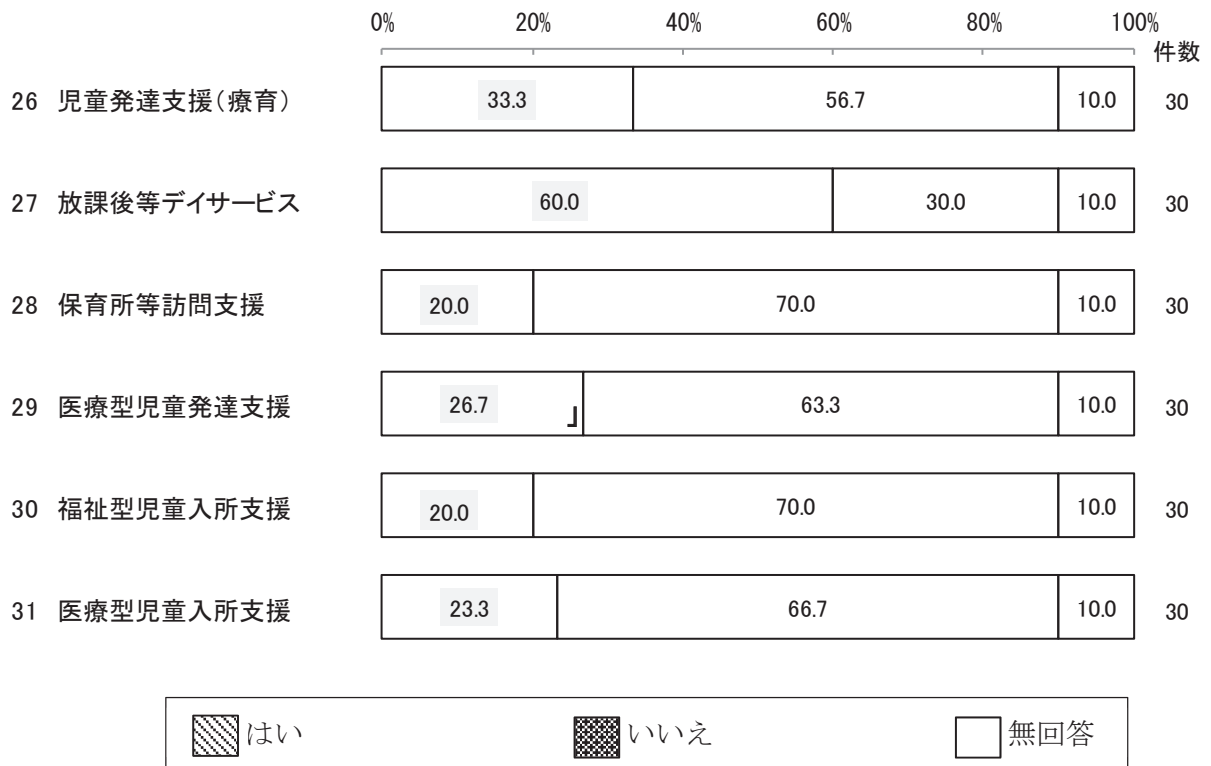


図 12-1-2 身体障害児の障害児サービスの利用状況

### 【知的障害児の利用状況】

障害児サービスの利用状況については、「児童発達支援（療育）」（58.2%）と「放課後等デイサービス」（65.5%）の利用率が高くなっています。

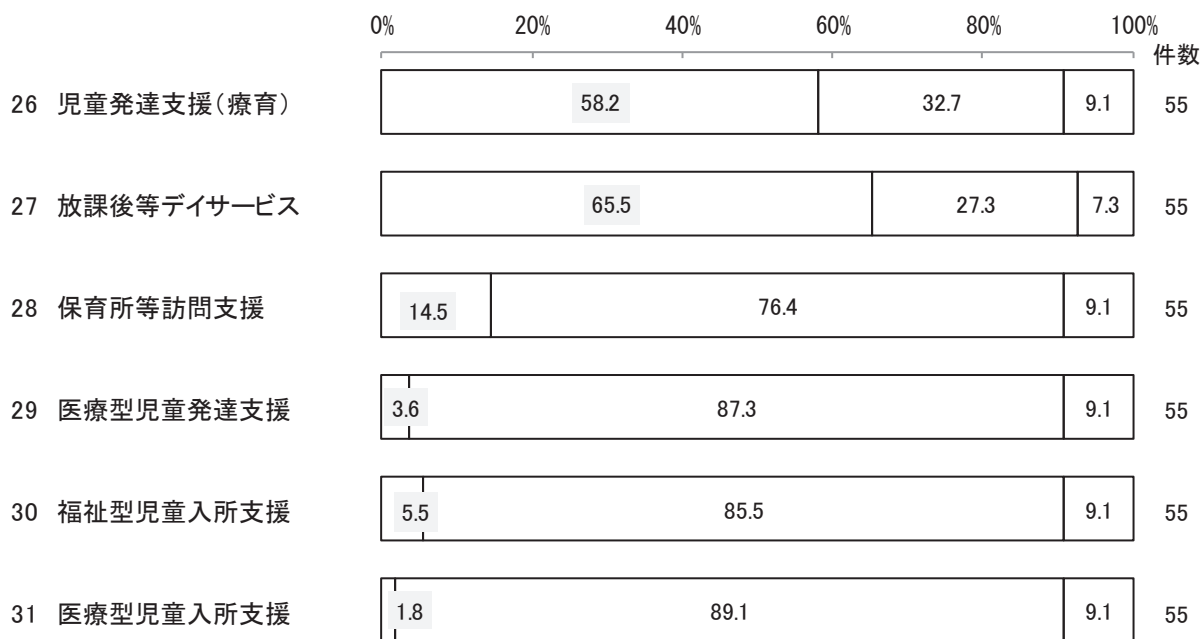


図 12-1-3 知的障害児の障害児サービスの利用状況

### 【知的障害児の今後の利用意向】

障害児サービスの今後の利用意向については、「放課後等デイサービス」が80.0%と高くなっています。

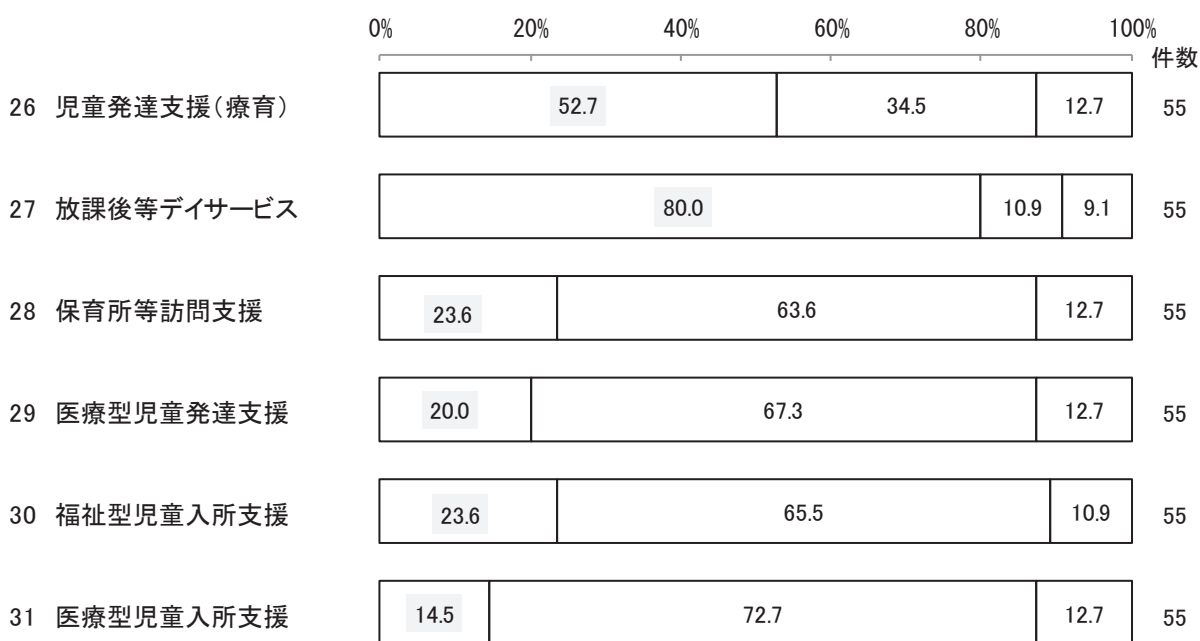


図 12-1-4 知的障害児の障害児サービスの今後の利用意向



### 【精神障害児の利用状況】

障害児サービスの利用状況については、「児童発達支援（療育）」（41.7%）と「放課後等デイサービス」（41.7%）と「保育所等訪問支援」（25.0%）が利用されています。

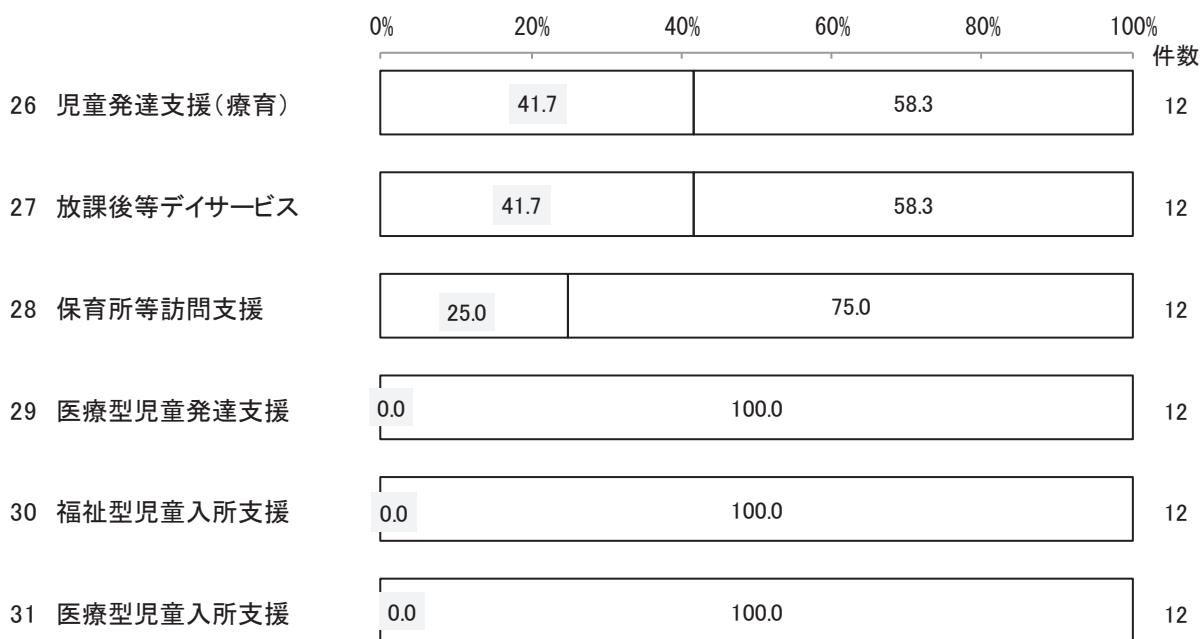


図 12-1-5 精神障害児の障害児サービスの利用状況

### 【精神障害児の今後の利用意向】

障害児サービスの今後の利用意向については、「放課後等デイサービス」が41.7%で最も高くなっています。

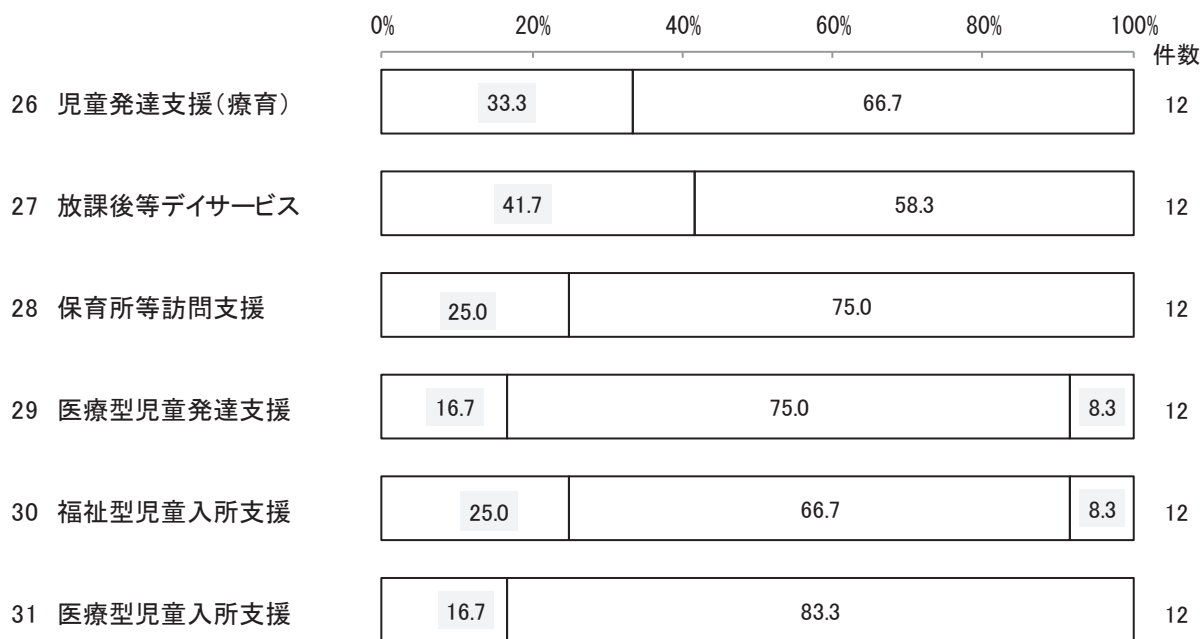


図 12-1-6 精神障害児の障害児サービスの今後の利用意向



## 12-2 障害児サービスに対する満足度

問37 あなたは犬山市の障害児のサービスに対して、どれくらい満足していますか。(1つだけ)

障害児のサービスに対する満足度については、知的障害児では「満足している」が5.5%で、これに「どちらかといえば満足している」(34.5%)を合わせた『満足している』が40.0%となっています。一方、「満足していない」が10.9%で、これに「どちらかといえば満足していない」(10.9%)を合わせた『満足していない』が21.8%となっています。

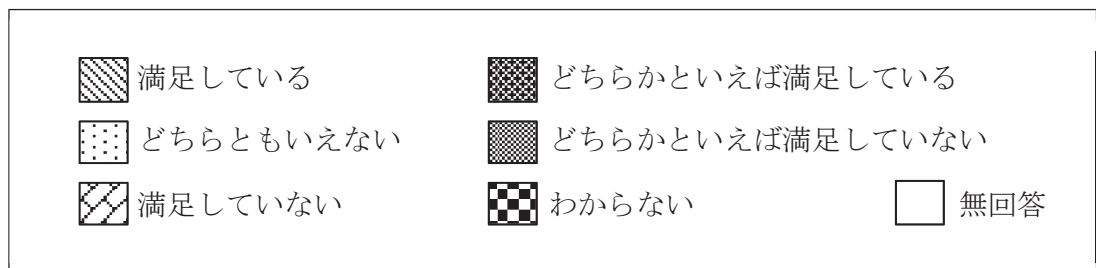
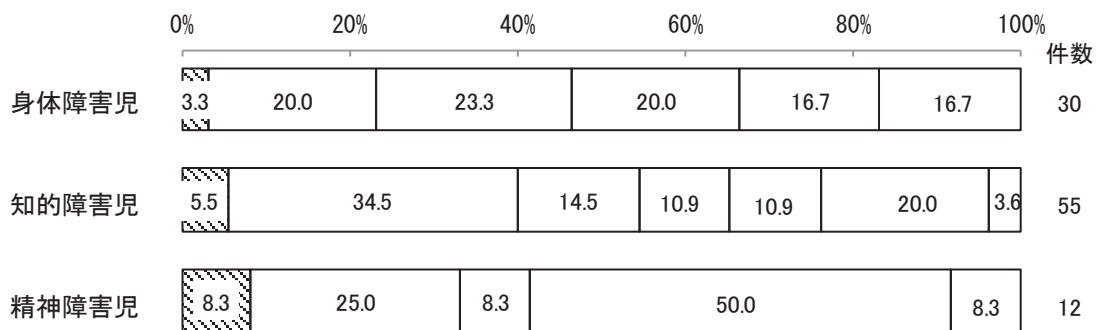


図 12-2 障害児サービスに対する満足度



### 12-3 平日の日中の過ごし方

問38 あなたは平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(1つだけ)

平日の日中の過ごし方については、知的障害児では「小中学校の特別支援学級に通っている」が38.2%で最も高く、次いで「近隣市の特別支援学校に通っている」が30.9%、「幼稚園・保育園や市立小中学校の通常学級に通っている」が16.4%などとなっています。

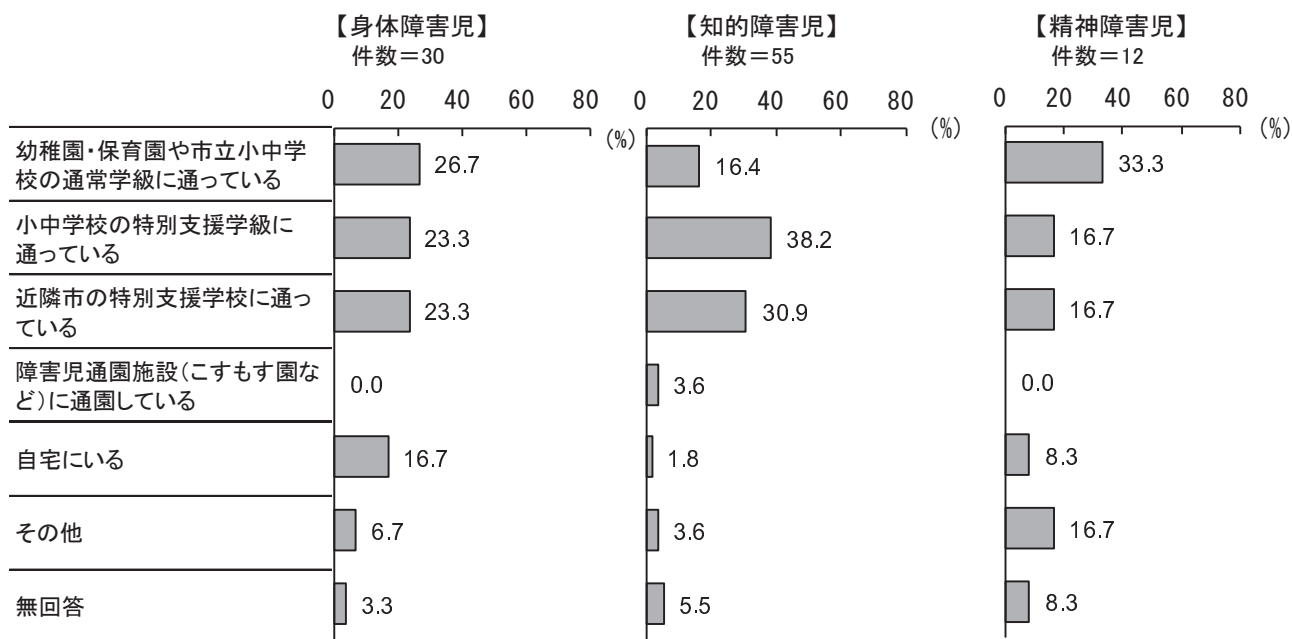


図 12-3 平日の日中の過ごし方

## 12-4 将来暮らしたいところ

問39 あなたは将来、どこで暮らしたいですか。(記入者が対象者ではない場合、対象者には将来どこで暮らしてほしいですか。)(1つだけ)

将来暮らしたい場所については、知的障害児では「自宅で家族と暮らしたい」が50.9%で最も高く、次いで「グループホームなどの共同生活の場で支援を受けて暮らしたい」が20.0%、「自立して、アパートやマンションを借りるなどして暮らしたい」が14.5%などとなっています。

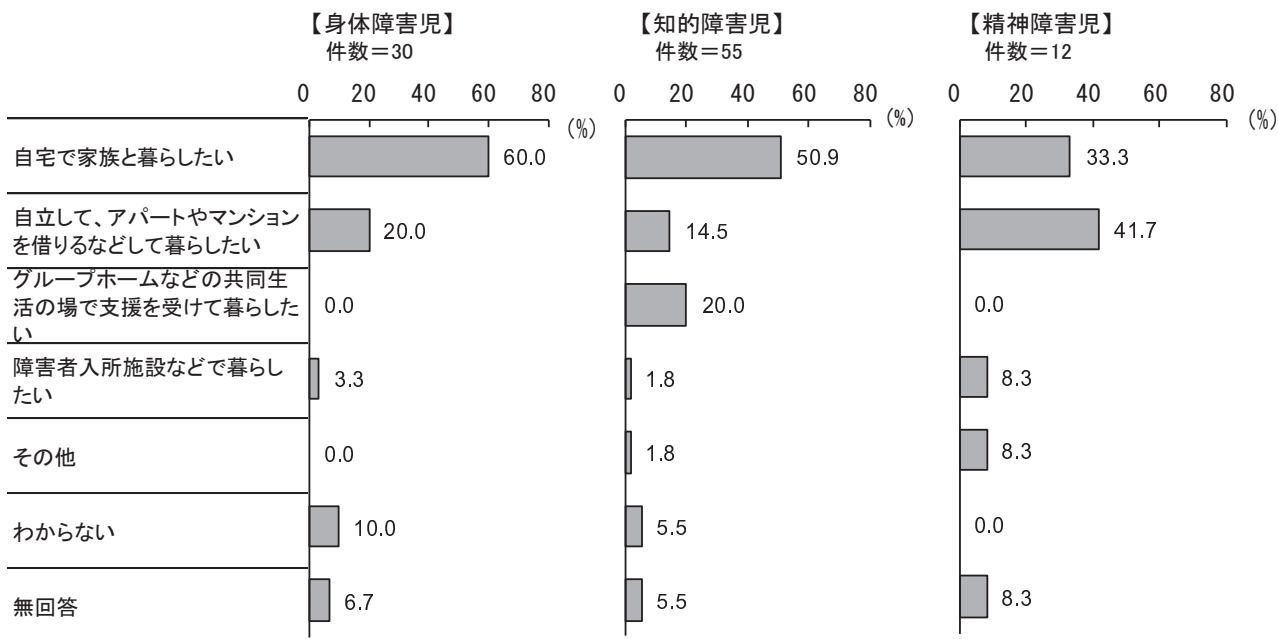


図 12-4 将来暮らしたいところ

## 12-5 障害児に対する充実させてほしい支援

問40 障害児に対する療育や支援について、さらに充実させてほしいと思うことはありますか。  
(すべて)

障害児に対する療育や支援で充実してほしいことについては、身体障害児では「送迎など通園・通学に対する支援」が73.3%で最も高くなっています。

知的障害児では「学習に対する支援」が56.4%で最も高く、次いで「友達など人との関わり方に対する支援」が54.5%、「療育の内容や施設についての情報」が45.5%、「保護者に対する支援」「療育を行う施設の増設」がそれぞれ41.8%などとなっています。

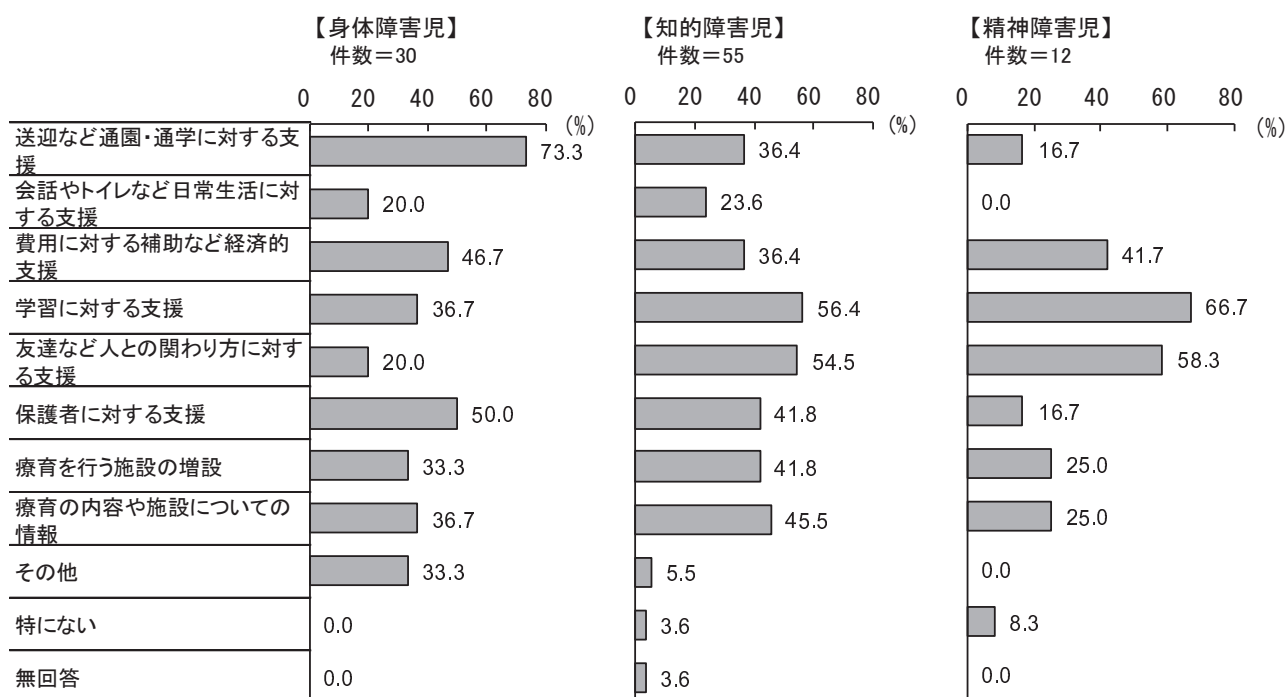


図 12-5 障害児に対する充実させてほしい支援

### 13 将来の生活について

#### 13-1 障害者が住みよいまちをつくるために必要なこと

問41 あなたは、障害のある方にとって住みよいまちをつくるために、どのようなことが必要だとお考えですか。（すべて）

障害者にとって住みよいまちをつくるために必要なことについては、身体障害者では「何でも相談できる窓口をつくる」が50.5%で最も高く、次いで「サービス利用の手続きを簡単にする」が49.2%、「福祉に関する情報が入りやすいようにする」が34.9%などとなっています。

知的障害者では「何でも相談できる窓口をつくる」が54.7%で最も高く、次いで「サービス利用の手続きを簡単にする」が43.6%、「福祉に関する情報が入りやすいようにする」が36.3%などとなっています。

精神障害者では「何でも相談できる窓口をつくる」が61.2%で最も高く、次いで「サービス利用の手続きを簡単にする」が51.5%、「福祉に関する情報が入りやすいようにする」が41.5%などとなっています。

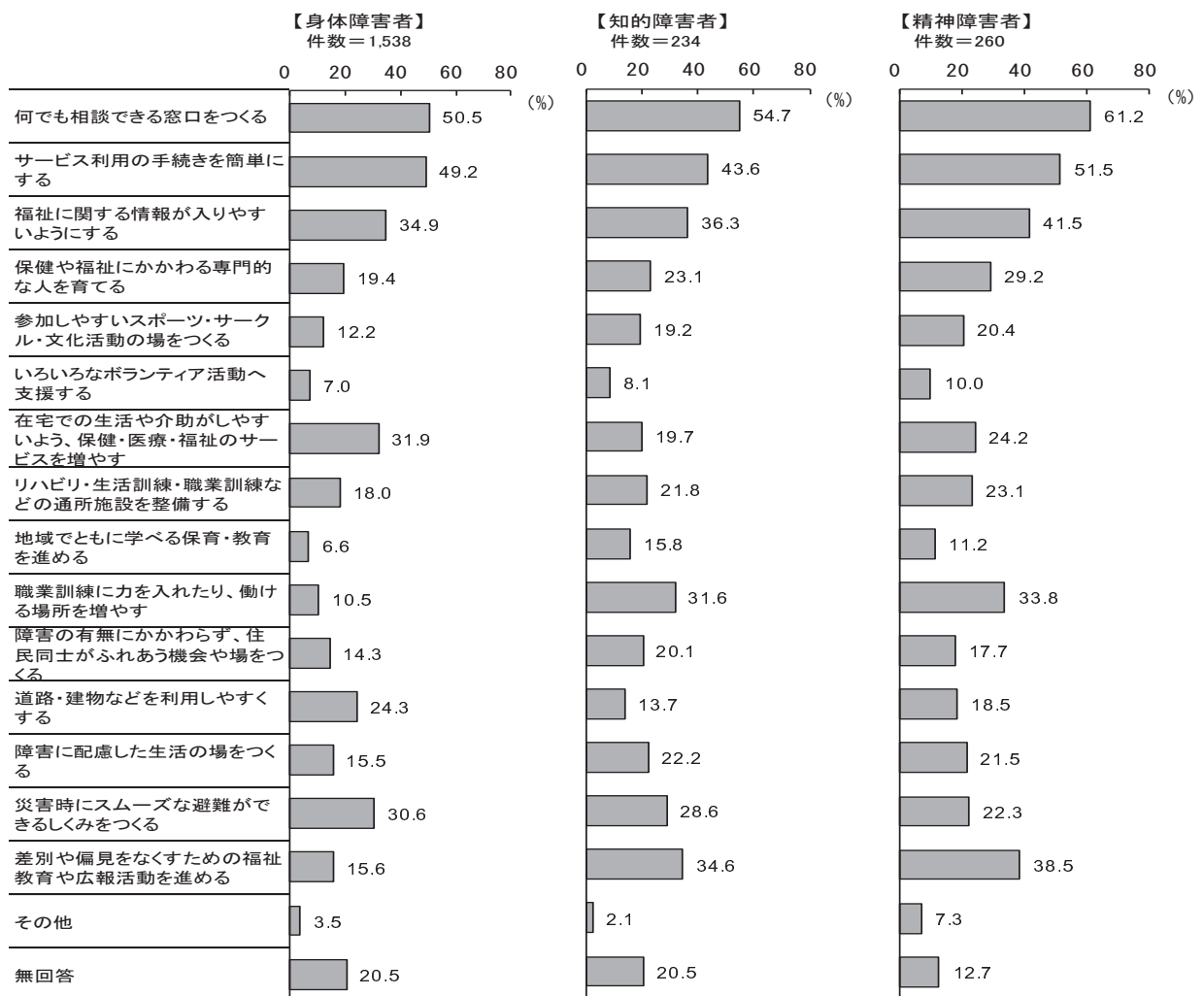


図 13-1 障害者が住みよいまちをつくるために必要なこと

## 身体障害者

障害種別でみると、「福祉に関する情報が入りやすいようにする」は聴覚・平衡機能障害（49.0%）、「道路・建物などを利用しやすくする」「災害時にスムーズな避難ができるしくみをつくる」は音声・言語・そしゃく障害で高くなっています。

表 13-1-1 身体障害者の障害者が住みよいまちをつくるために必要なこと(障害種別)

(件、%)	件数	を何でも相談できる窓口	を簡単に利用の手続き	り福祉に関する情報が入	専門的な福祉にかかわる	動の場をつくる	ツ参加しやすいスポーツ・文化活	アいろいろなボランティア	を増やす	医療・福祉のサービス	在宅での生活や介護が	設を整備する	職業訓練などの通所施	リハビリ・生活訓練	育地・域とともに学べる保
身体障害者	1,538	50.5	49.2	34.9	19.4	12.2	7.0	31.9	18.0	6.6					
障害種別	視覚障害	109	50.5	51.4	44.0	22.0	11.0	5.5	33.9	17.4	7.3				
	聴覚・平衡機能障害	100	53.0	52.0	49.0	22.0	15.0	9.0	35.0	20.0	13.0				
	音声・言語・そしゃく障害	61	50.8	47.5	26.2	24.6	9.8	8.2	41.0	21.3	9.8				
	内部障害	474	49.8	49.2	34.2	18.8	11.4	5.7	30.8	14.6	5.7				
	肢体不自由	748	52.0	52.7	35.3	20.7	13.4	7.9	34.8	22.2	6.8				
身体障害者	1,538	10.5	14.3	24.3	15.5	30.6	15.6	3.5	20.5						
障害種別	視覚障害	109	10.1	20.2	31.2	24.8	34.9	23.9	4.6	23.9					
	聴覚・平衡機能障害	100	12.0	24.0	17.0	25.0	39.0	24.0	4.0	17.0					
	音声・言語・そしゃく障害	61	14.8	13.1	36.1	21.3	41.0	19.7	4.9	19.7					
	内部障害	474	9.3	14.1	17.7	12.2	24.7	13.5	3.0	22.6					
	肢体不自由	748	11.1	14.4	30.3	16.8	36.0	15.5	3.3	16.8					

等級別でみると、「リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設を整備する」「道路・建物などを利用しやすくする」は2級でやや高くなっています。

表 13-1-2 身体障害者の障害者が住みよいまちをつくるために必要なこと(等級別)

	件数 (件、%)	何でも相談できる窓口	サービスを簡単に利用の手続き	福祉に関する情報が入りやすいようにする	保健や福祉にかかわる専門的な人を育てる	参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の場をつくる	いろいろなボランティア活動への支援する	医療・福祉のサービスの増やす	在宅での生活や介護がしやすいよう、保健・	職業訓練などの通所施設を整備する	リハビリ・生活訓練・	地域でともに学べる保
												育・教育を進める
身体障害者	1,538	50.5	49.2	34.9	19.4	12.2	7.0	31.9	18.0	6.6		
等級別	1級	403	50.6	51.1	40.9	21.3	13.9	7.4	35.0	17.1	7.4	
	2級	212	47.2	53.3	38.7	23.6	12.7	8.0	32.5	26.9	10.8	
	3級	364	52.7	50.0	30.5	19.0	9.3	5.2	31.9	16.8	3.8	
	4級	338	50.0	45.3	34.6	18.3	13.0	5.6	30.8	15.1	4.4	
	5級	92	53.3	47.8	28.3	10.9	16.3	9.8	26.1	16.3	7.6	
	6級	64	48.4	54.7	28.1	20.3	9.4	4.7	32.8	18.8	12.5	
	わからない	10	60.0	40.0	40.0	-	-	10.0	30.0	30.0	-	
	件数 (件、%)	すり、職業訓練の場を増やした	うず、障害者の有無にかかわらず、機会や場をつくる	し、道路・建物などを利用	場、障害者に配慮した生活の	く、難がでる時にスムーズな避難が出来る	動、め、差別や偏見をなくすための福祉教育や広報活動を進める	その他	無回答			
身体障害者	1,538	10.5	14.3	24.3	15.5	30.6	15.6	3.5	20.5			
等級別	1級	403	11.9	16.6	24.1	18.6	35.7	19.6	3.2	19.9		
	2級	212	10.8	15.6	33.0	22.2	36.8	17.0	3.3	16.0		
	3級	364	8.0	11.3	22.3	11.8	29.1	12.4	2.5	21.2		
	4級	338	10.1	13.9	21.9	12.4	24.9	11.8	5.0	21.6		
	5級	92	12.0	12.0	26.1	15.2	27.2	17.4	2.2	21.7		
	6級	64	14.1	15.6	26.6	17.2	32.8	20.3	3.1	18.8		
	わからない	10	10.0	20.0	20.0	10.0	30.0	20.0	10.0	30.0		

## 知的障害者

等級別でみると、「職業訓練に力を入れたり、働ける場所を増やす」はC判定が43.1%で4割以上と高くなっています。

表 13-1-3 知的障害者の障害者が住みよいまちをつくるために必要なこと(等級別)

		件数	を何でも相談できる窓口	を簡単に利用の手続き	福祉に関する情報が入りやすいようにする	専門的や福祉にかかわる人を育てる	保健や福祉の場をつくる	参加しやすいスポーツ・文化活動	いろいろなボランティア活動へ支援する	医療・福祉のサービスを増やす	在宅での生活や介護がしやすいよう、保健・	職業訓練などの通所施設を整備する	リハビリ・生活訓練・	地域とともに学べる保育・教育を進める
知的障害者		234	54.7	43.6	36.3	23.1	19.2	8.1	19.7	21.8	15.8			
判定別	A判定	78	59.0	48.7	42.3	32.1	14.1	9.0	24.4	26.9	20.5			
	B判定	74	52.7	37.8	35.1	18.9	21.6	8.1	21.6	18.9	8.1			
	C判定	72	52.8	50.0	33.3	19.4	23.6	8.3	15.3	20.8	20.8			
	わからない	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		件数	す職業訓練に力を入れた	うず、障害の有無にかかわらず、住民同士がふれあ	し道路・建物などを利用しやすい	場障害に配慮した生活の	く難がでる時にスムーズな避難が	動をを進める	め別の福祉教育や広報活	差を	その他	無回答		
知的障害者		234	31.6	20.1	13.7	22.2	28.6	34.6	2.1	20.5				
判定別	A判定	78	23.1	20.5	11.5	26.9	34.6	42.3	5.1	21.8				
	B判定	74	31.1	24.3	18.9	20.3	21.6	23.0	1.4	23.0				
	C判定	72	43.1	18.1	12.5	19.4	30.6	40.3	-	13.9				
	わからない	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 精神障害者

等級別でみると、「職業訓練に力を入れたり、働ける場所を増やす」は3級（45.2%）が4割以上で高くなっています。

表 13-1-4 精神障害者の障害者が住みよいまちをつくるために必要なこと(等級別)

		件数	何でも相談できる窓口	サービス利用の手続きを簡単にする	福祉に関する情報が入手しやすいようにする	保健や福祉にかかわる専門的な人を育てる	参加しやすいスポーツ・サークル・文化活動の場をつくる	いろいろなボランティア活動への支援する	医療・福祉のサービスを増やす	在宅での生活や介護がしやすいよう、保健師・看護師・福祉士などの通所施設を整備する	職業訓練などの通所施設を整備する	地域とともに学べる保育・教育を進める	
(件、%)													
精神障害者		260	61.2	51.5	41.5	29.2	20.4	10.0	24.2	23.1	11.2		
等級別	1級	19	47.4	31.6	21.1	42.1	15.8	-	21.1	15.8	5.3		
	2級	178	66.3	57.9	46.6	31.5	22.5	11.2	27.5	25.8	13.5		
	3級	42	54.8	47.6	35.7	23.8	11.9	9.5	19.0	21.4	4.8		
	わからない	5	60.0	60.0	80.0	40.0	60.0	40.0	20.0	40.0	20.0		
		件数	すり、職業訓練に力を入れた	うず、障害の有無にかかわらず、住みやすい場所をつくる	し、道路・建物などを利用しやすいようにする	場、障害に配慮した生活の場をつくる	く、災害時にスムーズな避難ができるしくみをつくる	動、福祉教育や広報活動を進める	差、別や偏見をなくす	その、他	無、回答		
精神障害者		260	33.8	17.7	18.5	21.5	22.3	38.5	7.3	12.7			
等級別	1級	19	21.1	15.8	15.8	10.5	26.3	26.3	10.5	15.8			
	2級	178	33.7	19.1	19.7	24.2	25.8	41.0	8.4	10.7			
	3級	42	45.2	9.5	14.3	16.7	14.3	38.1	4.8	9.5			
	わからない	5	40.0	40.0	60.0	20.0	20.0	40.0	-	-			



## 14 主な介助者について

### 14-1 性別

問42 あなたの性別はどちらですか。(いずれかに○)

主な介助者の性別では、いずれの障害者も「女性」が「男性」より割合が高くなっています。

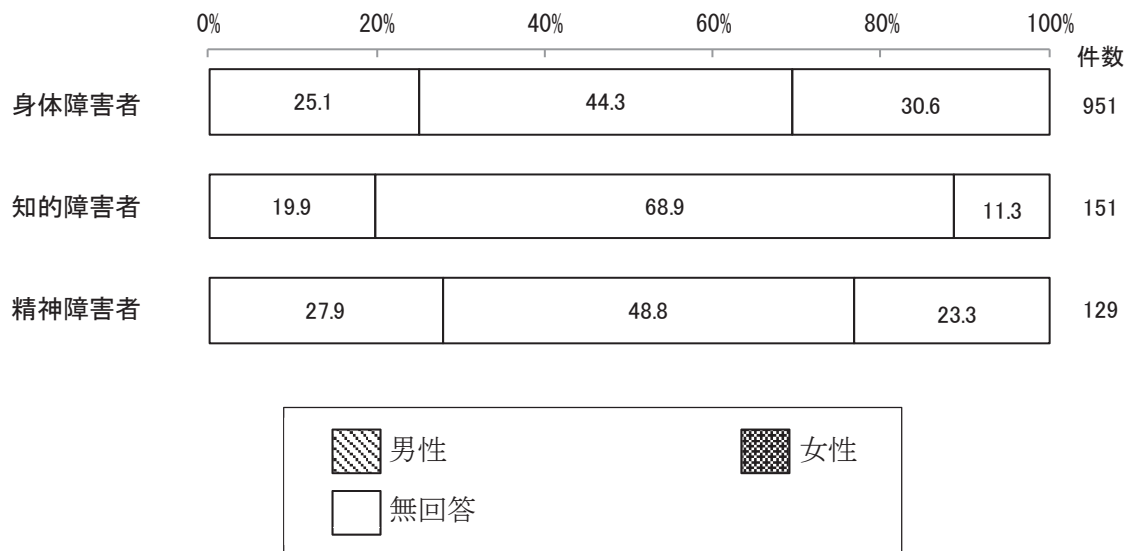


図 143-1 主な介助者の性別

障害種別・等級別で見ると、「女性」は視覚障害（56.0%）、音声・言語・そしゃく障害（61.4%）で割合がやや高くなっています。

表 14-1 主な介助者の性別(障害種別・等級別)

		件数	男性	女性	無回答
(件、%)					
身体障害者		951	25.1	44.3	30.6
障害種別	視覚障害	75	18.7	56.0	25.3
	聴覚・平衡機能障害	55	18.2	41.8	40.0
	音声・言語・そしゃく障害	44	27.3	61.4	11.4
	内部障害	322	18.9	47.5	33.5
	肢体不自由	470	31.1	40.6	28.3
等級別	1級	276	20.7	53.6	25.7
	2級	155	32.9	47.7	19.4
	3級	233	27.5	40.3	32.2
	4級	186	24.7	37.1	38.2
	5級	49	18.4	36.7	44.9
	6級	33	18.2	36.4	45.5
	わからない	2	100.0	-	-
知的障害者		151	19.9	68.9	11.3
判定別	A判定	49	20.4	73.5	6.1
	B判定	50	24.0	66.0	10.0
	C判定	49	12.2	71.4	16.3
	わからない	1	100.0	-	-
精神障害者		129	27.9	48.8	23.3
等級別	1級	11	18.2	72.7	9.1
	2級	92	28.3	44.6	27.2
	3級	16	31.3	50.0	18.8
	わからない	3	-	100.0	-

## 14-2 年齢

### 問43 あなたの年齢はおいくつですか。(平成28年9月1日現在)

介助者の年齢については、身体障害者では「70歳以上」が31.7%で最も高く、次いで「60歳代」が19.0%などとなっています。

知的障害者では「40歳代」が21.9%で最も高く、次いで「50歳代」が19.2%、「60歳代」が16.6%、「70歳代」が15.2%、「30歳代」が12.7%などとなっています。

精神障害者では「70歳以上」が23.3%で最も高く、次いで「40歳代」が17.8%、「60歳代」が17.1%、「50歳代」が11.6%などとなっています。

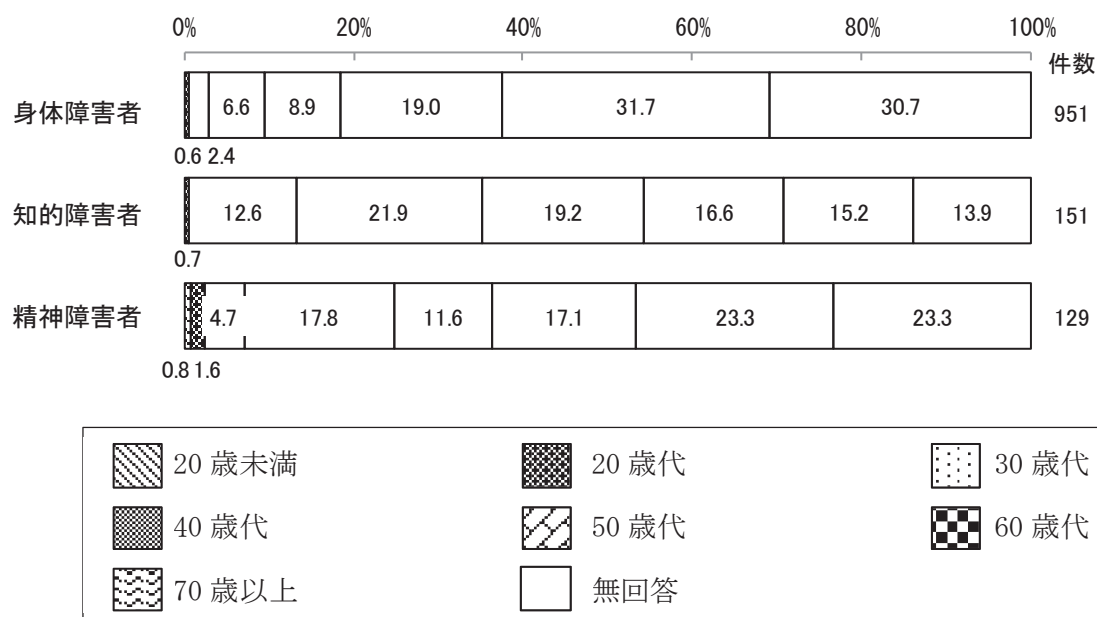


図 14-2 主な介助者の年齢

障害種別・等級別でみると、身体障害者では「70歳以上」は音声・言語・そしゃく障害が43.2%で高くなっています。

知的障害者では「70歳以上」はB判定が28.0%とやや高くなっています。

表 14-2 主な介助者の年齢(障害種別・等級別)

		件数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
(件、%)										
身体障害者		951	-	0.6	2.4	6.6	8.9	19.0	31.7	30.7
障害種別	視覚障害	75	-	1.3	1.3	5.3	14.7	21.3	30.7	25.3
	聴覚・平衡機能障害	55	-	-	3.6	7.3	10.9	16.4	21.8	40.0
	音声・言語・そしゃく障害	44	-	-	-	9.1	11.4	25.0	43.2	11.4
	内部障害	322	-	0.9	3.1	4.7	8.4	18.6	30.4	33.9
	肢体不自由	470	-	0.4	1.9	8.5	7.9	20.0	32.8	28.5
等級別	1級	276	-	0.7	2.2	7.2	10.9	20.7	32.2	26.1
	2級	155	-	-	5.2	7.7	13.5	21.9	31.6	20.0
	3級	233	-	1.3	1.7	6.9	7.3	17.2	33.0	32.6
	4級	186	-	0.5	2.7	5.9	4.3	19.9	29.6	37.1
	5級	49	-	-	-	4.1	10.2	10.2	30.6	44.9
	6級	33	-	-	-	3.0	9.1	18.2	24.2	45.5
	わからない	2	-	-	-	-	-	-	100.0	-
知的障害者		151	-	0.7	12.6	21.9	19.2	16.6	15.2	13.9
判定別	A判定	49	-	2.0	8.2	20.4	26.5	20.4	14.3	8.2
	B判定	50	-	-	8.0	20.0	14.0	14.0	28.0	16.0
	C判定	49	-	-	22.4	26.5	14.3	16.3	4.1	16.3
	わからない	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-
精神障害者		129	0.8	1.6	4.7	17.8	11.6	17.1	23.3	23.3
等級別	1級	11	-	-	-	9.1	27.3	36.4	18.2	9.1
	2級	92	-	2.2	3.3	16.3	9.8	19.6	21.7	27.2
	3級	16	6.3	-	18.8	37.5	6.3	-	12.5	18.8
	わからない	3	-	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-

### 14-3 現在の仕事状況

問44 現在、仕事をお持ちですか。(1つだけ)

主な介助者の職業については、身体障害者では「パート・アルバイト・内職・派遣」が12.9%、会社員が7.6%などとなっています。一方、「仕事をしていない」は45.6%となっています。

知的障害者では、「パート・アルバイト・内職・派遣」が27.2%、会社員が11.3%などとなっています。一方、「仕事をしていない」は43.0%となっています。

精神障害者では、「パート・アルバイト・内職・派遣」が16.3%、会社員が13.2%などとなっています。一方、「仕事をしていない」は40.3%となっています。

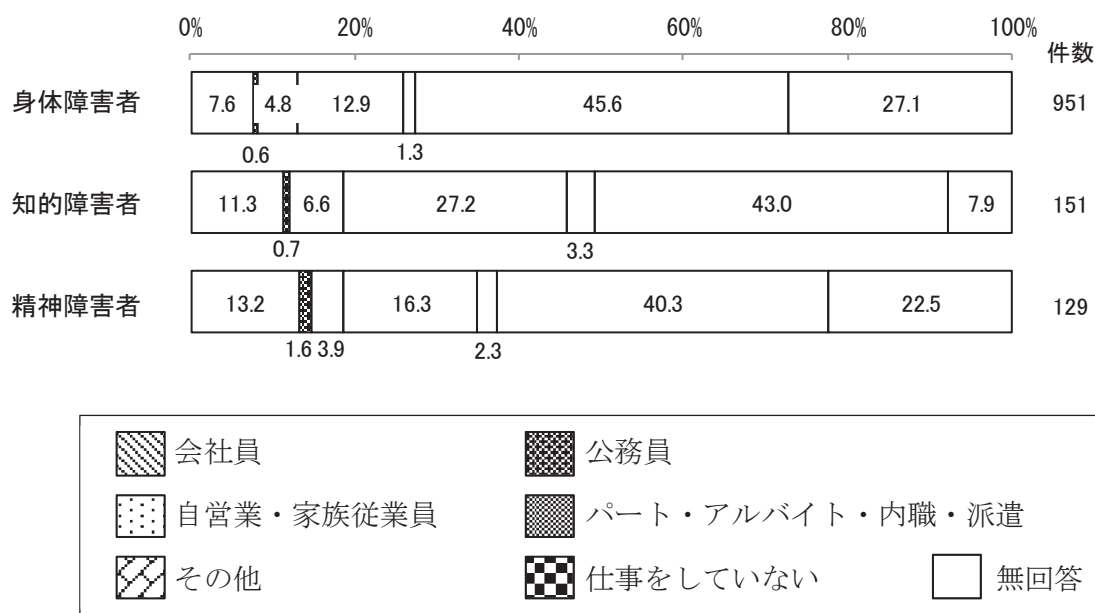


図 14-3 主な介助者の職業

障害種別・等級別で見ると、すべてにおいて「仕事をしていない」が高くなっています。

表 14-3 主な介助者の職業(障害種別・等級別)

		件数	会社員	公務員	自営業・家族従業員	内職・パート・アルバイト・派遣	その他	仕事をしていない	無回答
(件、%)									
身体障害者		951	7.6	0.6	4.8	12.9	1.3	45.6	27.1
障害種別	視覚障害	75	6.7	-	2.7	21.3	1.3	38.7	29.3
	聴覚・平衡機能障害	55	5.5	1.8	10.9	7.3	-	36.4	38.2
	音声・言語・そしゃく障害	44	2.3	-	2.3	11.4	-	75.0	9.1
	内部障害	322	8.4	0.9	5.6	12.4	1.2	42.5	28.9
	肢体不自由	470	8.5	0.4	3.8	12.3	1.7	47.9	25.3
等級別	1級	276	8.0	0.7	5.1	14.9	1.8	46.4	23.2
	2級	155	9.0	0.6	5.8	14.8	1.9	45.2	22.6
	3級	233	10.7	0.9	2.1	11.6	-	45.9	28.8
	4級	186	3.8	0.5	8.1	13.4	1.1	43.5	29.6
	5級	49	4.1	-	2.0	8.2	-	57.1	28.6
	6級	33	6.1	-	6.1	6.1	-	33.3	48.5
	わからない	2	-	-	-	-	50.0	50.0	-
知的障害者		151	11.3	0.7	6.6	27.2	3.3	43.0	7.9
判定別	A判定	49	10.2	-	8.2	26.5	6.1	42.9	6.1
	B判定	50	12.0	-	4.0	24.0	4.0	48.0	8.0
	C判定	49	10.2	2.0	8.2	30.6	-	38.8	10.2
	わからない	1	-	-	-	100.0	-	-	-
精神障害者		129	13.2	1.6	3.9	16.3	2.3	40.3	22.5
等級別	1級	11	9.1	-	9.1	18.2	-	45.5	18.2
	2級	92	13.0	1.1	4.3	16.3	3.3	38.0	23.9
	3級	16	25.0	6.3	-	12.5	-	37.5	18.8
	わからない	3	-	-	-	33.3	-	66.7	-

#### 14-4 介助年数

問45 介助をはじめてどのくらいですか（平成28年9月1日現在）

介助年数については、身体障害者では「5～10年未満」が13.5%、「10～15年未満」が10.4%、「1～3年未満」が9.1%などとなっています。

知的障害者では「20年以上」が33.1%、「10～15年未満」が12.6%、「5～10年未満」が10.6%などとなっています。

精神障害者では「10～15年未満」が17.1%、「5～10年未満」が14.0%、「15～20年未満」が12.4%などとなっています。

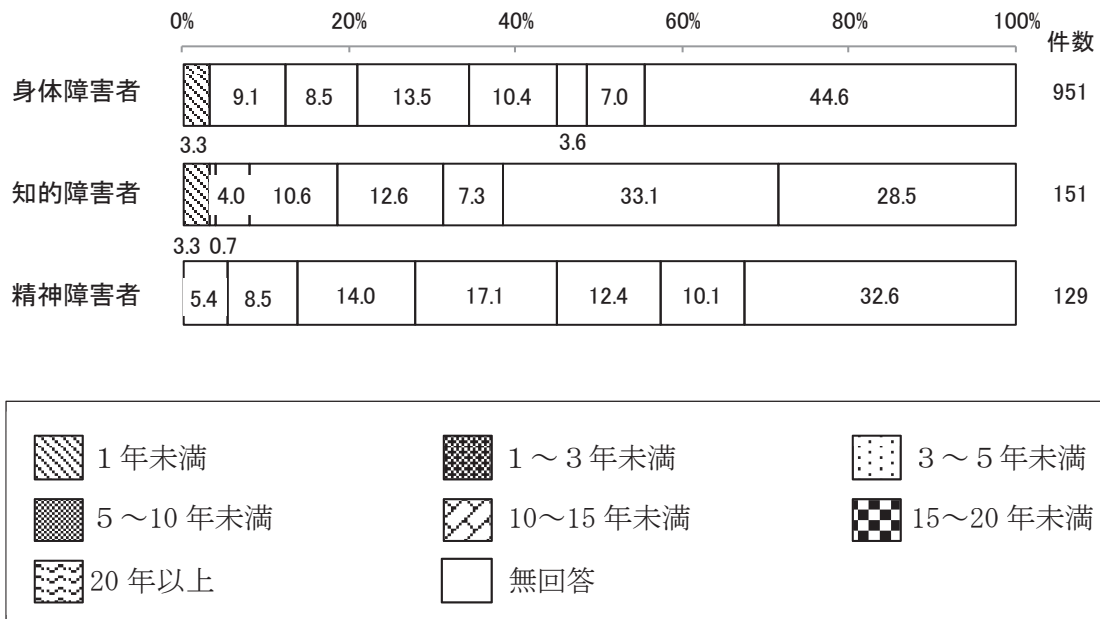


図 14-4 介助年数

障害種別・等級別で見ると、「5～10年未満」は音声・言語・そしゃく障害が22.7%で2割以上と高くなっています。

知的障害者では「20年以上」はA判定が44.9%で4割以上と高くなっています。

表 14-4 介助年数(障害種別・等級別)

		件数	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	無回答
(件、%)										
身体障害者		951	3.3	9.1	8.5	13.5	10.4	3.6	7.0	44.6
障害種別	視覚障害	75	2.7	10.7	6.7	17.3	5.3	4.0	8.0	45.3
	聴覚・平衡機能障害	55	-	5.5	12.7	7.3	10.9	1.8	7.3	54.5
	音声・言語・そしゃく障害	44	-	11.4	6.8	22.7	11.4	9.1	22.7	15.9
	内部障害	322	5.3	11.5	8.7	10.6	8.1	3.4	5.0	47.5
	肢体不自由	470	1.7	6.8	8.9	16.0	13.2	4.5	9.6	39.4
等級別	1級	276	4.3	8.7	8.0	16.7	13.0	5.4	6.9	37.0
	2級	155	-	5.8	9.0	22.6	14.2	5.2	10.3	32.9
	3級	233	3.4	12.4	8.6	11.2	8.6	2.6	7.7	45.5
	4級	186	5.9	7.0	9.1	8.6	9.7	1.1	4.8	53.8
	5級	49	-	8.2	6.1	6.1	4.1	6.1	6.1	63.3
	6級	33	-	12.1	9.1	3.0	3.0	-	3.0	69.7
	わからない	2	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0
知的障害者		151	3.3	0.7	4.0	10.6	12.6	7.3	33.1	28.5
判定別	A判定	49	2.0	-	4.1	8.2	6.1	14.3	44.9	20.4
	B判定	50	2.0	2.0	2.0	10.0	10.0	2.0	36.0	36.0
	C判定	49	6.1	-	6.1	14.3	20.4	4.1	20.4	28.6
	わからない	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0
精神障害者		129	-	5.4	8.5	14.0	17.1	12.4	10.1	32.6
等級別	1級	11	-	9.1	-	27.3	18.2	9.1	18.2	18.2
	2級	92	-	6.5	9.8	12.0	17.4	12.0	9.8	32.6
	3級	16	-	-	6.3	18.8	12.5	6.3	-	56.3
	わからない	3	-	-	33.3	-	-	33.3	33.3	-



## 14-5 介助で大変なこと

問46 あなたが介助するときに大変だと思うことは何ですか。(すべて)

介助する時に大変なことについては、身体障害者では「介助者の心身が疲れる」が22.3%、「必要な時に他の人に介助を頼めない」が15.9%、「介助者が外出できない」が10.1%などとなっています。一方、「特にない」は26.7%となっています。

知的障害者では「介助者の心身が疲れる」が40.4%、「必要な時に他の人に介助を頼めない」が26.5%、「介助者が外出できない」が8.6%などとなっています。一方、「特にない」は28.5%となっています。

精神障害者では「介助者の心身が疲れる」が48.1%、「介助者の相談相手がいない」が22.5%、「必要な時に他の人に介助を頼めない」が19.4%などとなっています。

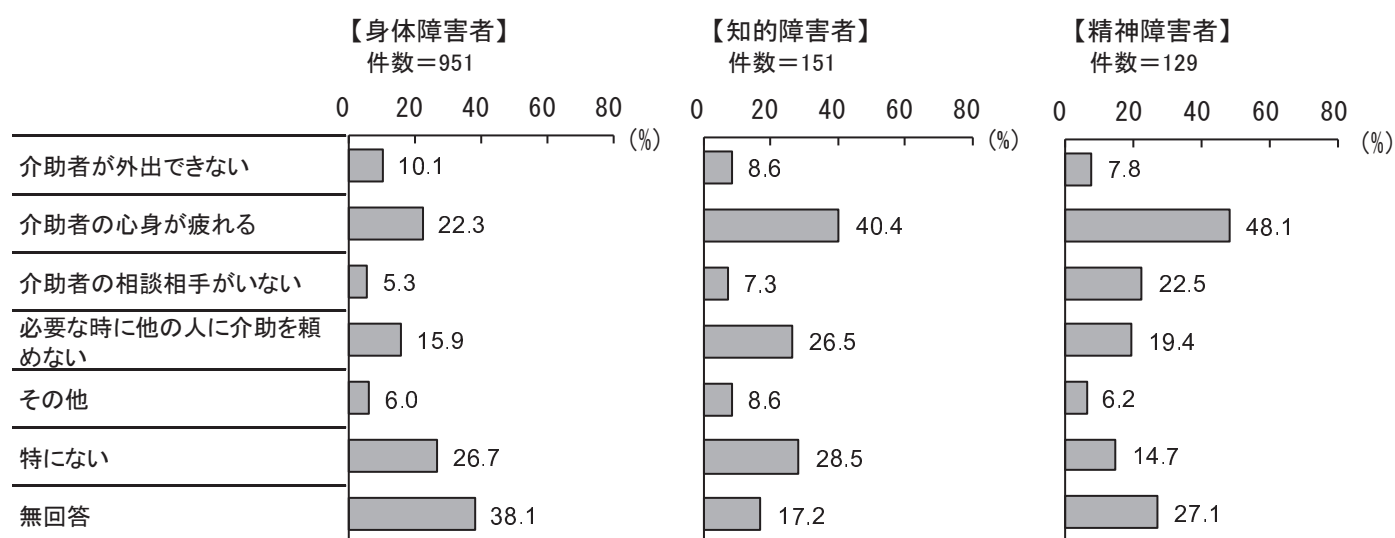


図 14-5 介助する時に大変なこと

障害種別・等級別でみると、身体障害者では「介助者の心身が疲れる」は音声・言語・そしゃく障害が52.3%で5割以上と高くなっています。

知的障害者では「介助者が外出できない」「介助者の心身が疲れる」「必要な時に他の人に介助を頼めない」はA判定で高くなっています。

表 14-5 介助する時に大変なこと(障害種別・等級別)

		件数	介助者が外出できない	介助者の心身が疲れる	介助者の相談相手がない	必要な時に他の人に介助を頼めない	その他	特にない	無回答
(件、%)									
身体障害者		951	10.1	22.3	5.3	15.9	6.0	26.7	38.1
障害種別	視覚障害	75	17.3	18.7	9.3	24.0	5.3	22.7	34.7
	聴覚・平衡機能障害	55	9.1	12.7	1.8	16.4	9.1	21.8	45.5
	音声・言語・そしゃく障害	44	25.0	52.3	4.5	27.3	11.4	13.6	15.9
	内部障害	322	6.5	15.8	4.0	10.9	4.7	31.7	40.1
	肢体不自由	470	12.3	28.5	7.0	19.6	6.8	23.8	35.3
等級別	1級	276	15.6	29.3	5.8	18.5	7.2	24.6	32.2
	2級	155	12.9	31.0	8.4	25.2	11.0	23.2	26.5
	3級	233	8.6	19.7	5.2	12.4	5.2	27.9	39.9
	4級	186	4.8	13.4	3.8	11.3	2.7	30.1	45.7
	5級	49	4.1	14.3	4.1	10.2	6.1	30.6	51.0
	6級	33	6.1	9.1	-	12.1	-	21.2	60.6
	わからない	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0
知的障害者		151	8.6	40.4	7.3	26.5	8.6	28.5	17.2
判定別	A判定	49	18.4	57.1	8.2	46.9	12.2	14.3	12.2
	B判定	50	6.0	24.0	6.0	16.0	8.0	40.0	20.0
	C判定	49	2.0	40.8	8.2	16.3	6.1	30.6	20.4
	わからない	1	-	-	-	-	-	100.0	-
精神障害者		129	7.8	48.1	22.5	19.4	6.2	14.7	27.1
等級別	1級	11	27.3	63.6	36.4	27.3	-	18.2	18.2
	2級	92	4.3	47.8	23.9	19.6	8.7	10.9	30.4
	3級	16	6.3	37.5	6.3	6.3	-	25.0	25.0
	わからない	3	-	33.3	33.3	66.7	-	33.3	-